

平成 1 3 年

社会生活基本調査結果の概要

(広 島 県)

平成 1 5 年 3 月

広島県地域振興部管理総室生活統計室

調査の概要

1 調査の概要

社会生活基本調査は、統計法に基づき、国が実施する基本的で重要な統計調査として、指定統計第114号に指定されており、国民の生活時間の配分及びインターネットの利用、ボランティア活動、旅行・行楽、学習・研究、スポーツ、趣味・娯楽、その他国民の自由時間における主な活動について調査し、国民の社会生活の実態を明らかにすることにより、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的とするもので、昭和51年の第1回調査以来5年ごとに実施され、今回の調査は6回目に当たります。

2 調査の時期

平成13年10月20日現在。ただし、1日の生活時間配分については、10月13日（土）から10月21日（日）までの9日間のうち連続する2日間。

3 調査の対象

平成7年国勢調査調査区のうち、県内36市町、120調査区の中から無作為に抽出した約1,500世帯、約4,000人。

4 調査事項

住居の種類等世帯の属性に関する事項

ふだんの就業状態等世帯員の属性に関する事項

1日の生活時間の配分に関する事項

過去1年間の生活行動（インターネットの利用、ボランティア活動、旅行・行楽、学習・研究、スポーツ、趣味・娯楽）に関する事項

用語と分類

【生活行動】

1 過去1年間に行った活動

この調査では、自由時間等における主な活動（「インターネット」、「ボランティア活動」、「旅行・行楽」、「学習・研究」、「スポーツ」、「趣味・娯楽」）について、過去1年間の活動状況を、それぞれの種類別に行ったか否か、行った場合には、1年間の活動頻度や目的などを調査しています。

(1) インターネット

インターネットの利用は、仕事や授業などで利用した場合も含まれます。また、パソコンのみでなく、携帯電話やPHSなどを使って利用した場合も含まれます。

インターネットの利用については、情報交換、情報収集などの利用形態を基に4種類に分類しています。

(2) ボランティア活動

報酬を目的としないで、自分の労力、技術、時間を提供して地域社会や個人・団体の福祉のために行っている活動をいいます。

ボランティア活動については、対象や目的を基に9種類に分類しています。

(3) 旅行・行楽

旅行とは、1泊2日以上にわたって行うすべての旅行をいい、日帰りの旅行は含みません。行楽とは、日常生活圏を離れ、半日以上かけて行う日帰りのものをいい、夜行日帰りも含まれます。

旅行については、国内・海外及び旅行目的を基に5種類に分類しています。

(4) 学習・研究

個人の自由時間の中で行う学習や研究をいい、社会人の職場研修や、児童・生徒・学生が学業（授業、予習、復習）として行うものは含みませんが、クラブ活動や部活動は含みます。

学習・研究については、その内容を基に8種類に分類しています。

(5) スポーツ

余暇活動として行うスポーツをいい、学生が体育の授業で行うものや職業スポーツ選手が仕事として行うものは含みません。

スポーツは、15種類について調査しています。

(6) 趣味・娯楽

仕事、学業、家事などのように義務的に行う活動ではなく、個人の自由時間の中で行うものをいいます。

趣味・娯楽は、19種類について調査しています。

2 行動者数，行動者率，平均行動日数

(1) 行動者数

過去1年間に該当する種類の活動を行った人の数

(2) 行動者率

行動者数 ÷ 10歳以上人口 × 100

(3) 平均行動日数

行動者について平均した過去1年間の行動日数。

各行動の種類・頻度別の行動者数に基づき，過去1年間の平均行動日数を次の式により算出しています。

$$\text{平均行動日数(日)} = \frac{\text{(頻度階級の中央値} \times \text{頻度階級の行動者数)}}{\text{頻度階級の行動者数}}$$

【生活時間】

1 行動の種類

1日の行動を20種類に分類し、時間帯別の行動状況(同時に2種類以上の行動をした場合は、主なものを一つ)を調査しています。

この20種類の行動は、大きく3区分にまとめられ、睡眠、食事など生理的に必要な活動を「1次活動」、仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動を「2次活動」、これら以外の活動での各人の自由時間における活動を「3次活動」と呼んでいます。

20種類の行動とその3区分は次のとおりです。

1次活動

1. 睡眠
2. 身の回りの用事
3. 食事

2次活動

4. 通勤・通学
5. 仕事(収入を伴う仕事)
6. 学業(学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動)
7. 家事
8. 介護・看護(入浴・屋内の移動・食事等の手助け)
9. 育児
10. 買い物

3次活動

11. 移動(「通勤・通学」を除く)
12. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌
13. 休養・くつろぎ
14. 学習・研究(「学業」以外)
15. 趣味・娯楽
16. スポーツ
17. ボランティア活動・社会参加活動
18. 交際・つきあい
19. 受診・療養
20. その他

また、必要に応じて、次の区分も用いています。

- ・家事関連時間 「家事」、「介護・看護」、「育児」、「買い物」の行動時間の計
- ・休養等自由時間活動時間 「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」及び「休養・くつろぎ」の行動時間の計
- ・積極的自由時間活動時間 「学習・研究」、「趣味・娯楽」、「スポーツ」、「ボランティア活動・社会参加活動」の行動時間の計

2. 平均時間

行動の種類別平均時間は、1人1日当たり平均時間で、総平均と行動者平均、曜日別平均と週全体平均とがあります。

- (1) 総平均
該当する種類の行動をしなかった者を含む全員についての平均
- (2) 行動者平均
該当する種類の行動をした者（以下「行動者」という。）のみについての平均
- (3) 曜日別平均
調査の曜日ごとに平均値を算出したもので、「平日」、「土曜日」、「日曜日」があります。
- (4) 週全体平均
次の式により曜日別結果を加重平均したものです。

$$\text{週全体平均} = (\text{平日平均} \times 5 + \text{土曜日平均} + \text{日曜日平均}) \div 7$$

1 インターネット

(1) 男性の51.2%、女性の42.0%が「インターネット」を利用

過去1年間（平成12年10月20日～13年10月19日）に「インターネット」を利用した人は117万9千人で、10歳以上人口に占める割合（利用者率）は46.4%となっている。

利用者率を男女別にみると、男性は51.2%（利用者数62万5千人）、女性は42.0%（55万4千人）で、男性が女性より9.2ポイント高くなっている。

利用者率を全国と比べると、総数では同率となっている。これを男女別にみると、男性は0.3ポイント下回っているが、女性は0.5ポイント上回っている。（表1-1）

表1-1 「インターネット」の利用の種類別利用者数・利用者率・平均利用日数

(千人,%,日,ポイント)

県,全国,インターネット の利用の種類	総数			男			女			
	利用者数	利用者率	平均 利用日数	利用者数	利用者率	平均 利用日数	利用者数	利用者率	平均 利用日数	
広島県 (A)	総数	1,179	46.4	...	625	51.2	...	554	42.0	...
	情報交換	983	38.7	161.2	520	42.7	161.1	463	35.1	161.2
	情報発信	106	4.2	93.4	60	4.9	83.9	46	3.5	105.8
	情報収集	809	31.8	104.3	454	37.2	112.7	355	26.9	93.6
	その他	356	14.0	...	157	12.9	...	199	15.1	...
	(別掲)商品やサービスの 予約,購入,支払い 等の利用	221	8.7	18.4	116	9.5	16.1	105	8.0	21.0
全国 (B)	総数	52,448	46.4	...	28,356	51.5	...	24,092	41.5	...
	情報交換	44,659	39.5	173.1	23,959	43.5	173.7	20,700	35.7	172.4
	情報発信	6,370	5.6	102.6	4,213	7.6	108.5	2,157	3.7	90.5
	情報収集	36,628	32.4	111.1	21,075	38.3	128.8	15,553	26.8	87.2
	その他	15,782	14.0	...	7,498	13.6	...	8,284	14.3	...
	(別掲)商品やサービスの 予約,購入,支払い 等の利用	11,397	10.1	20.8	6,507	11.8	23.2	4,890	8.4	17.6
全国との 差 (A B)	総数	-	0.0	...	-	0.3	...	-	0.5	...
	情報交換	-	0.8	11.9	-	0.8	12.6	-	0.6	11.2
	情報発信	-	1.4	9.2	-	2.7	24.6	-	0.2	15.3
	情報収集	-	0.6	6.8	-	1.1	16.1	-	0.1	6.4
	その他	-	0.0	...	-	0.7	...	-	0.8	...
	(別掲)商品やサービスの 予約,購入,支払い 等の利用	-	1.4	2.4	-	2.3	7.1	-	0.4	3.4

複数回答が可能なため、種類の計と総数は一致しない。

「全国との差(A-B)」の利用者数については、比較に適していないため「-」で表している。

「平均利用日数」の総数及びその他については、集計していないため「...」で表している。

(2) 15～24 歳階級の利用率が最も高い

「インターネット」の利用率を年齢階級別にみると、15～24 歳階級（78.2%）が最も高くなっている。

これを男女別にみると、男性は25～34 歳階級（76.1%）、女性は15～24 歳階級（84.8%）が最も高くなっている。また、10～14 歳及び15～24 歳階級までは女性が高く、25～34 歳階級以上では男性が高くなっている。（表1-2、図1-1）

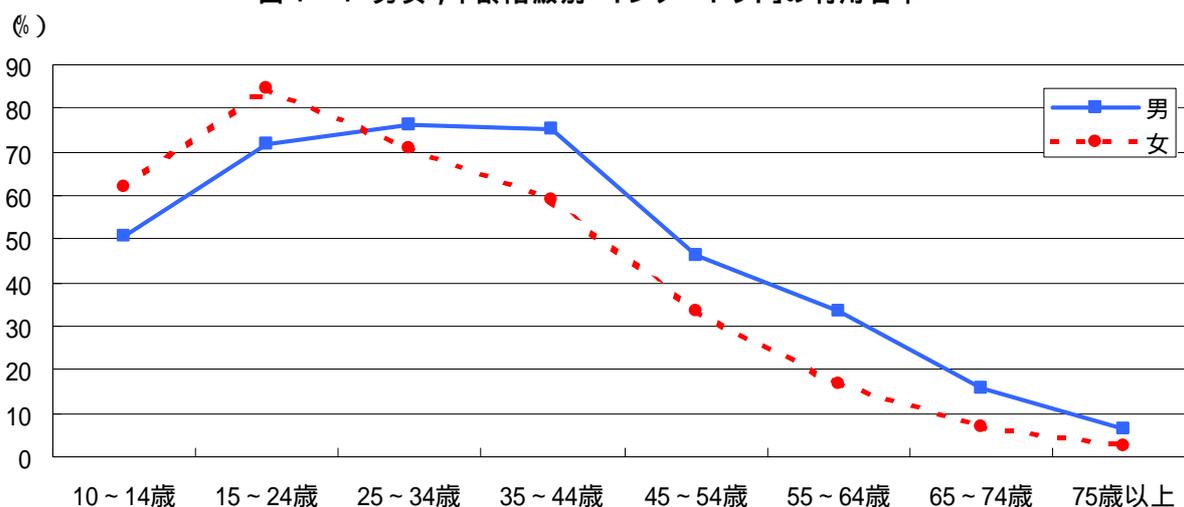
表1-2 男女、年齢階級、利用の種類別「インターネット」の利用率

(%)

年齢階級	総数							男							女						
	総数	情報交換	情報発信	情報収集	その他	商品やサービスの予約等	総数	情報交換	情報発信	情報収集	その他	商品やサービスの予約等	総数	情報交換	情報発信	情報収集	その他	商品やサービスの予約等			
総数	46.4	38.7	4.2	31.8	14.0	8.7	51.2	42.7	4.9	37.2	12.9	9.5	42.0	35.1	3.5	26.9	15.1	8.0			
10～14歳	56.3	30.8	5.1	44.6	15.3	1.1	50.8	23.0	5.4	41.4	8.6	2.1	62.1	39.1	4.7	47.9	22.3	-			
15～24歳	78.2	67.3	7.3	52.7	32.4	8.7	71.8	62.5	5.0	48.2	18.9	7.3	84.8	72.3	9.7	57.3	46.1	10.2			
25～34歳	73.4	68.6	7.5	51.8	25.4	21.5	76.1	67.7	6.8	54.4	22.7	18.3	70.9	69.6	8.2	49.2	28.1	24.5			
35～44歳	66.9	57.9	5.9	49.4	19.4	16.3	75.2	68.0	8.7	59.9	22.6	21.9	58.8	48.0	3.1	39.1	16.3	10.8			
45～54歳	39.7	30.6	3.1	28.3	9.8	6.6	46.0	37.0	5.6	37.5	13.2	8.4	33.5	24.4	0.6	19.3	6.4	4.9			
55～64歳	24.8	19.0	1.9	12.8	2.4	2.7	33.2	26.2	3.0	20.1	2.4	2.6	16.8	12.2	0.9	6.0	2.3	2.9			
65～74歳	11.0	8.5	0.9	4.3	0.9	1.6	15.8	12.9	1.6	7.8	0.9	2.5	6.9	4.8	0.4	1.4	0.8	0.9			
75歳以上	4.1	2.6	-	1.5	0.3	1.4	6.6	3.8	-	3.9	0.8	2.7	2.5	1.9	-	-	-	0.6			

表中「-」は、該当数値がないためである。
複数回答が可能のため、種類の計と総数は一致しない。

図1-1 男女、年齢階級別「インターネット」の利用率



(3) 38.7%の人が「情報交換」での利用，8.7%の人が「商品やサービスの予約，購入，支払い等」の利用

「インターネット」の利用者率を利用の形態別にみると，電子メールなどの「情報交換」に利用した人が38.7%（利用者数98万3千人），ホームページの閲覧などの「情報収集」に利用した人が31.8%（80万9千人），ホームページの開設などの「情報発信」に利用した人が4.2%（10万6千人）などとなっている。

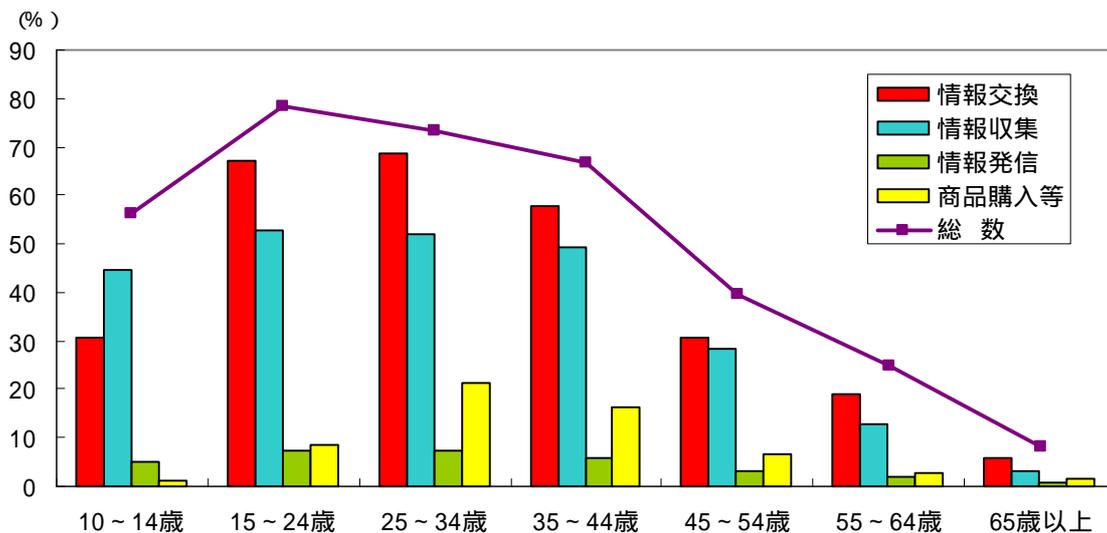
これを年齢階級別にみると，「情報交換」は25～34歳階級（68.6%），「情報収集」は，15～24歳階級（52.7%）が最も高くなっている。

また，「商品やサービスの予約，購入，支払い等」に利用した人は8.7%となっている。

これを年齢階級別にみると，25～34歳階級（21.5%）が最も高くなっている。

利用の種類別の利用者率を全国と比べると，全国を上回っているのは女性の「情報収集」（0.1ポイント）のみとなっている。（図1-2，表1-1）

図1-2 年齢階級，利用の種類別「インターネット」の利用者率



(4) 平均利用日数は，男女とも「情報交換」が最も多く，次いで，男性は「情報収集」，女性は「情報発信」が多い

「インターネット」の1年間の「平均利用日数」を利用形態別にみると，「情報交換」が161.2日と最も多く，次いで，「情報収集」（104.3日），「情報発信」（93.4日）となっている。これを男女別にみると，男女とも「情報交換」が最も多いが，次いで，男性は「情報収集」，女性は「情報発信」が多くなっている。

なお，「商品やサービスの予約，購入，支払い等」の利用は18.4日となっている。

利用の種類別の平均利用日数を全国と比べると，男性は，「情報交換」，「情報発信」，「情報収集」，「商品やサービスの予約，購入，支払い等」とも全国を下回っており，特に「情報発信」（24.6日）が大きく下回っている。一方，女性は，「情報交換」を除き全国を上回っており，男性とは逆に「情報発信」（15.3日）が大きく上回っている。（表1-1）

2 ボランティア活動

(1) 1年間に「ボランティア活動」を行った人は81万1千人、行動者率は31.9%

過去1年間に「ボランティア活動」を行った人は81万1千人で、10歳以上人口に占める割合（行動者率）は31.9%となっている。

行動者率を男女別にみると、男性は31.4%（行動者数38万3千人）、女性は32.5%（42万8千人）で、女性が男性より1.1ポイント高くなっている。

行動者率を全国と比べると、総数では3.0ポイント上回っている。これを男女別にみると、男性は4.4ポイント、女性は1.9ポイント上回っている。（表2-1）

表2-1 「ボランティア活動」の種類別行動者数・行動者率・平均行動日数

(千人,%,日,ポイント)

県,全国,ボランティア活動の種類	総数			男			女			
	行動者数	行動者率	平均行動日数	行動者数	行動者率	平均行動日数	行動者数	行動者率	平均行動日数	
広島県 (A)	総数	811	31.9	...	383	31.4	...	428	32.5	...
	健康や医療サービス	135	5.3	11.7	58	4.7	6.9	77	5.9	15.3
	高齢者を対象	128	5.0	35.1	48	4.0	21.9	80	6.0	43.1
	障害者を対象	36	1.4	19.4	11	0.9	15.6	25	1.9	21.1
	子ども対象	183	7.2	19.3	65	5.3	22.7	118	9.0	17.4
	スポーツ・文化 芸術	111	4.4	32.1	64	5.3	39.2	46	3.5	22.2
	まちづくり	432	17.0	13.1	215	17.7	13.2	216	16.4	13.0
	安全な生活	127	5.0	7.9	70	5.7	9.2	57	4.3	6.2
	自然や環境保護	185	7.3	24.7	89	7.3	18.3	96	7.3	30.5
	災害	32	1.3	3.3	9	0.8	3.1	22	1.7	3.4
その他	106	4.2	...	44	3.6	...	62	4.7	...	
全国 (B)	総数	32,634	28.9	...	14,856	27.0	...	17,778	30.6	...
	健康や医療サービス	5,221	4.6	13.9	2,322	4.2	9.8	2,899	5.0	17.2
	高齢者を対象	5,737	5.1	29.4	1,905	3.5	24.9	3,832	6.6	31.7
	障害者を対象	2,541	2.2	22.6	884	1.6	18.3	1,656	2.9	24.9
	子ども対象	6,026	5.3	19.6	2,207	4.0	17.8	3,819	6.6	20.6
	スポーツ・文化 芸術	3,515	3.1	37.8	2,215	4.0	43.5	1,300	2.2	28.1
	まちづくり	15,847	14.0	10.4	7,693	14.0	11.0	8,154	14.1	9.7
	安全な生活	6,243	5.5	9.6	3,395	6.2	12.1	2,848	4.9	6.5
	自然や環境保護	9,069	8.0	22.3	4,079	7.4	18.7	4,990	8.6	25.3
	災害	1,559	1.4	5.4	636	1.2	6.1	923	1.6	4.9
その他	3,705	3.3	...	1,764	3.2	...	1,941	3.3	...	
全国との差 (A-B)	総数	-	3.0	...	-	4.4	...	-	1.9	...
	健康や医療サービス	-	0.7	2.2	-	0.5	2.9	-	0.9	1.9
	高齢者を対象	-	0.1	5.7	-	0.5	3.0	-	0.6	11.4
	障害者を対象	-	0.8	3.2	-	0.7	2.7	-	1.0	3.8
	子ども対象	-	1.9	0.3	-	1.3	4.9	-	2.4	3.2
	スポーツ・文化 芸術	-	1.3	5.7	-	1.3	4.3	-	1.3	5.9
	まちづくり	-	3.0	2.7	-	3.7	2.2	-	2.3	3.3
	安全な生活	-	0.5	1.7	-	0.5	2.9	-	0.6	0.3
	自然や環境保護	-	0.7	2.4	-	0.1	0.4	-	1.3	5.2
	災害	-	0.1	2.1	-	0.4	3.0	-	0.1	1.5
その他	-	0.9	...	-	0.4	...	-	1.4	...	

複数回答が可能のため、種類の計と総数は一致しない。

「全国との差(A-B)」の行動者数については、比較に適していないため「-」で表している。

平均行動日数の総数及びその他については、集計していないため「...」で表している。

(2) 35～44 歳階級の行動者率が最も高い

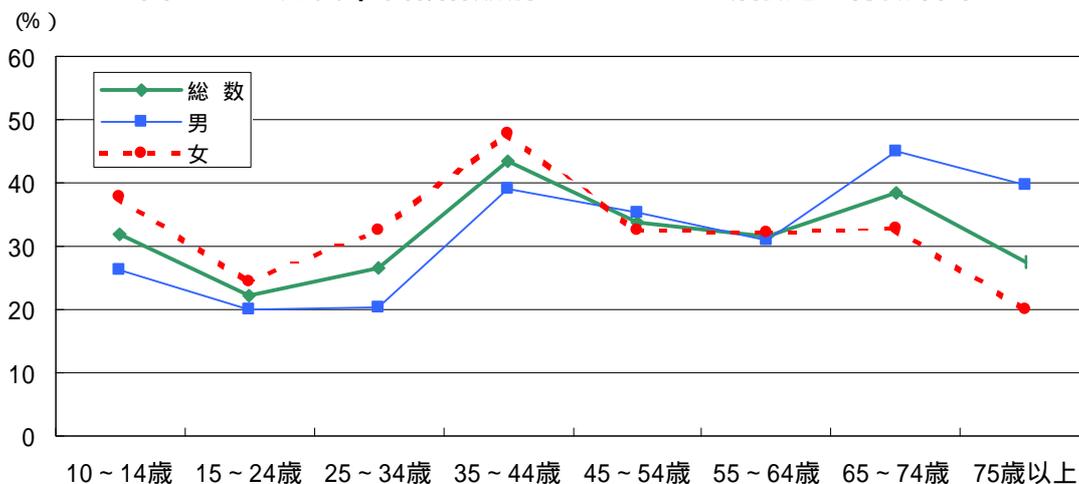
「ボランティア活動」の行動者率を年齢階級別にみると、35～44 歳階級が 43.5%と最も高く、15～24 歳階級が 22.3%と最も低くなっている。

これを男女別にみると、男性は 65～74 歳階級(45.1%)、女性は 35～44 歳階級(47.7%)で最も高くなっている。また、45～54 歳階級と 65 歳以上の階級を除くすべての年齢階級で女性が男性より高くなっている。(表 2 - 2 , 図 2 - 1)

表 2 - 2 男女 , 年齢階級別 「ボランティア活動」の行動者率

年齢階級	総数	男	女
総数	31.9	31.4	32.5
10～14歳	31.8	26.1	37.8
15～24歳	22.3	20.1	24.5
25～34歳	26.5	20.3	32.5
35～44歳	43.5	39.2	47.7
45～54歳	33.8	35.2	32.4
55～64歳	31.6	31.0	32.1
65～74歳	38.4	45.1	32.8
75歳以上	27.4	39.6	20.1

図 2 - 1 男女 , 年齢階級別 「ボランティア活動」の行動者率



(3) 「まちづくりのための活動」の行動者率が最も高い

「ボランティア活動」の行動者率を活動の種類別にみると、「まちづくりのための活動」(道路や公園の清掃, 花いっぱい運動, 地域おこし等)が 17.0% (行動者数 43 万 2 千人)と最も多く、次いで「自然や環境を守るための活動」が 7.3% (18 万 5 千人), 「子どもを対象とした活動」(子ども会, 電話相談等)が 7.2% (18 万 3 千人), 「健康や医療サービスに関係した活動」(献血等)が 5.3% (13 万 5 千人)となっている。(表 2 - 1)

これを全国の行動者率(上位 5 位)と比べると、種類はほぼ同じであるが、広島県では「健康や医療サービスに関係した活動」が 4 位(5.3%)になっているのに対し、全国では 6 位以下になっている。(表 2 - 3)

表 2 - 3 「ボランティア活動」の種類別行動者率の順位 (広島県 全国)

県,全国	1位	2位	3位	4位	5位
広島県	まちづくり (17.0%)	自然 環境保護 (7.3%)	子どもを対象 (7.2%)	健康や医療サービス (6.3%)	高齢者を対象 (6.0%)
全国	まちづくり (14.0%)	自然 環境保護 (8.0%)	安全な生活 (6.5%)	子どもを対象 (6.3%)	高齢者を対象 (6.1%)

行動者率が同率の場合は,行動者数により順位付けした。

(4) 男性は「まちづくりのための活動」と「自然や環境を守るための活動」、女性は「まちづくりのための活動」と「子どもを対象とした活動」の行動者率が高い

「ボランティア活動」の行動者率を種類別・男女別にみると、男性は「まちづくりのための活動」と「自然や環境を守るための活動」、女性は「まちづくりのための活動」と「子どもを対象とした活動」が高くなっている。

また、年齢階級別にみると、女性の15～24歳階級と35～44歳階級を除くすべての年齢階級で「まちづくりのための活動」が最も高くなっている。(表2-4)

表 2 - 4 年齢階級,「ボランティア活動」の種類別行動者率の順位

総数	1位	2位	3位	4位	5位
総数	まちづくり	自然 環境保護	子どもを対象	健康や医療サービス	高齢者を対象
10～14歳	まちづくり	自然 環境保護	スポーツ・文化・芸術	高齢者を対象	子どもを対象
15～24歳	健康や医療サービス	まちづくり	スポーツ・文化・芸術	子どもを対象	高齢者を対象
25～34歳	まちづくり	子どもを対象	自然 環境保護	健康や医療サービス	スポーツ・文化・芸術
35～44歳	まちづくり	子どもを対象	自然 環境保護	安全な生活	健康や医療サービス
45～54歳	まちづくり	自然 環境保護	子どもを対象	安全な生活	スポーツ・文化・芸術
55～64歳	まちづくり	自然 環境保護	高齢者を対象	安全な生活	健康や医療サービス
65～74歳	まちづくり	高齢者を対象	自然 環境保護	安全な生活	子どもを対象
75歳以上	まちづくり	高齢者を対象	自然 環境保護	安全な生活	子どもを対象

男	1位	2位	3位	4位	5位
総数	まちづくり	自然 環境保護	安全な生活	子どもを対象	スポーツ・文化・芸術
10～14歳	まちづくり	自然 環境保護	スポーツ・文化・芸術	高齢者を対象	子どもを対象
15～24歳	まちづくり	健康や医療サービス	スポーツ・文化・芸術	子どもを対象	高齢者を対象
25～34歳	まちづくり	自然 環境保護	スポーツ・文化・芸術	健康や医療サービス	安全な生活
35～44歳	まちづくり	子どもを対象	スポーツ・文化・芸術	自然 環境保護	健康や医療サービス
45～54歳	まちづくり	安全な生活	スポーツ・文化・芸術	自然 環境保護	子どもを対象
55～64歳	まちづくり	自然 環境保護	安全な生活	高齢者を対象	健康や医療サービス 子どもを対象 スポーツ・文化・芸術
65～74歳	まちづくり	自然 環境保護	高齢者を対象	安全な生活	子どもを対象
75歳以上	まちづくり	高齢者を対象	安全な生活	自然 環境保護	子どもを対象

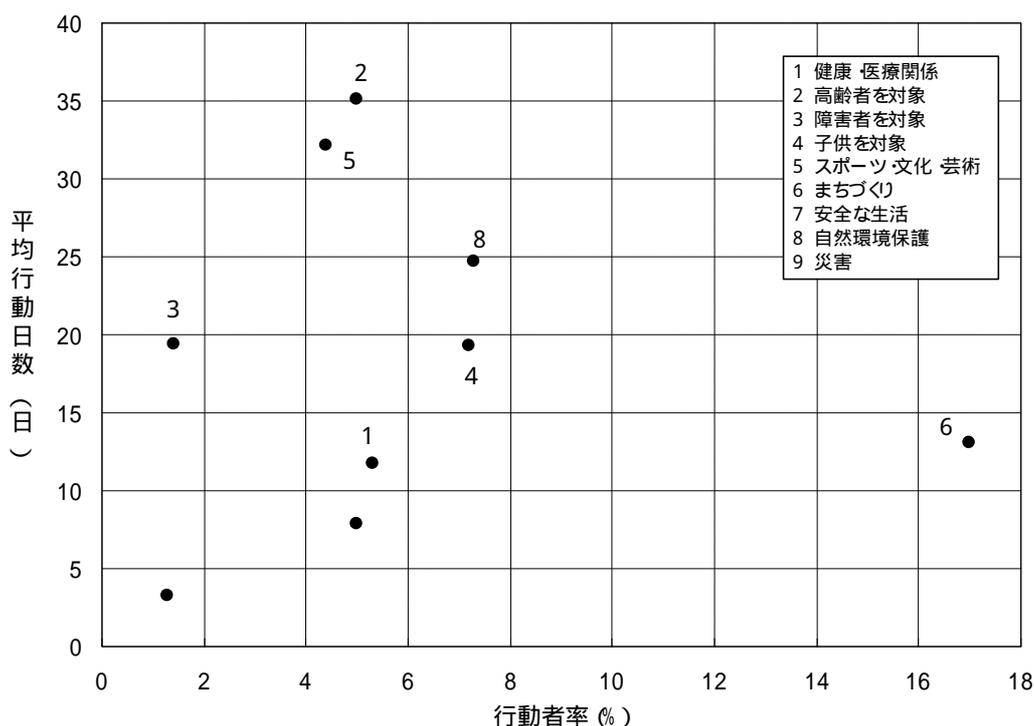
女	1位	2位	3位	4位	5位
総数	まちづくり	子どもを対象	自然 環境保護	高齢者を対象	健康や医療サービス
10～14歳	まちづくり	自然 環境保護	スポーツ・文化・芸術	障害者を対象	高齢者を対象
15～24歳	健康や医療サービス	スポーツ・文化・芸術	子どもを対象	高齢者を対象	まちづくり
25～34歳	まちづくり	子どもを対象	自然 環境保護	健康や医療サービス	スポーツ・文化・芸術
35～44歳	子どもを対象	まちづくり	自然 環境保護	安全な生活	健康や医療サービス
45～54歳	まちづくり	自然 環境保護	子どもを対象	高齢者を対象	安全な生活
55～64歳	まちづくり	高齢者を対象	自然 環境保護	健康や医療サービス	子どもを対象
65～74歳	まちづくり	高齢者を対象	子どもを対象	健康や医療サービス	自然 環境保護
75歳以上	まちづくり	自然 環境保護	高齢者を対象	健康や医療サービス	災害

行動者率が同率の場合は,行動者数により順位付けした。

(5) 平均行動日数は、男性は「スポーツ・文化・芸術に関係した活動」、女性は「高齢者を対象とした活動」が最も多い

1年間の平均行動日数を「ボランティア活動」の種類別にみると、「高齢者を対象とした活動」が35.1日と最も多く、次いで、「スポーツ・文化・芸術に関係した活動」が32.1日、「自然や環境を守るための活動」が24.7日となっている。(図2-2, 表2-5)

図2-2 「ボランティア活動」の種類別行動者率及び平均行動日数



これを男女別にみると、男性は「スポーツ・文化・芸術に関係した活動」(39.2日)、女性は「高齢者を対象とした活動」(43.1日)が最も多くなっている。(表2-1)

これを全国の平均行動日数(上位5位)と比べると、1位は、全国では「スポーツ・文化・芸術に関係した活動」となっているのに対し、広島県では「高齢者を対象とした活動」となっている。(表2-5)

表2-5 「ボランティア活動」の種類別平均行動日数の順位(広島県・全国)

県,全国	1位	2位	3位	4位	5位
広島県	高齢者を対象 (35.1日)	スポーツ・文化・芸術 (32.1日)	自然環境保護 (24.7日)	障害者を対象 (19.4日)	子どもを対象 (19.3日)
全国	スポーツ・文化・芸術 (37.8日)	高齢者を対象 (29.4日)	障害者を対象 (22.6日)	自然環境保護 (22.3日)	子どもを対象 (19.6日)

3 旅行・行楽

(1) 1年間に「旅行・行楽」を行った人は211万9千人，行動者率は83.4%

過去1年間に「旅行・行楽」を行った人は211万9千人で，10歳以上人口に占める割合（行動者率）は83.4%と，多くの人々が「旅行・行楽」に出かけている。

行動者率を平成8年と比べると2.3ポイント上昇している。

これを男女別にみると，男性は82.3%（行動者数100万4千人），女性は84.4%（111万5千人）で，女性が男性より2.1ポイント高くなっている。これを平成8年と比べると，男性は2.8ポイント，女性は1.7ポイントそれぞれ上昇している。

行動者率を全国と比べると，総数では2.5ポイント上回っている。これを男女別にみると，男性は2.5ポイント，女性は2.6ポイント上回っている。（表3-1）

表3-1 「旅行・行楽」の種類別行動者数・行動者率

(千人，%，ポイント)

県,全国,旅行・行楽の種類	総数		男		女		
	行動者数	行動者率	行動者数	行動者率	行動者数	行動者率	
広島県 (A)	総数	2,119	83.4 (2.3)	1,004	82.3 (2.8)	1,115	84.4 (1.7)
	行楽(日帰り)	1,763	69.4 (3.9)	811	66.5 (5.0)	952	72.1 (2.9)
	旅行(1泊2日以上)	1,759	69.2 (1.4)	873	71.6 (3.0)	885	67.1 (0.2)
	国内旅行	1,730	68.1 (1.6)	864	70.8 (3.6)	866	65.6 (0.3)
	観光旅行	1,325	52.2 (1.6)	639	52.4 (3.4)	685	51.9 (0.2)
	帰省・訪問等の旅行	841	33.1 (1.6)	413	33.9 (3.6)	428	32.4 (0.3)
	業務出張・研修・その他	449	17.7 (1.1)	335	27.4 (0.9)	114	8.6 (1.3)
	海外旅行	228	9.0 (0.9)	108	8.9 (1.7)	120	9.1 (0.1)
	観光旅行	200	7.9 (0.3)	87	7.1 (0.9)	113	8.6 (0.3)
	業務出張・研修・その他	37	1.4 (1.1)	27	2.2 (1.3)	10	0.7 (0.8)
全国 (B)	総数	91,439	80.9 (1.9)	43,973	79.8 (2.6)	47,466	81.8 (1.4)
	行楽(日帰り)	74,178	65.6 (0.3)	34,623	62.9 (0.4)	39,555	68.2 (0.1)
	旅行(1泊2日以上)	77,684	68.7 (2.8)	38,107	69.2 (3.3)	39,578	68.2 (2.3)
	国内旅行	75,780	67.0 (2.8)	37,185	67.5 (3.3)	38,595	66.5 (2.5)
	観光旅行	61,635	54.5 (2.3)	29,564	53.7 (2.6)	32,072	55.3 (2.0)
	帰省・訪問等の旅行	30,530	27.0 (0.7)	14,270	25.9 (1.0)	16,259	28.0 (0.4)
	業務出張・研修・その他	18,403	16.3 (1.7)	13,546	24.6 (2.4)	4,857	8.4 (1.0)
	海外旅行	13,203	11.7 (0.4)	6,492	11.8 (0.7)	6,710	11.6 (0.1)
	観光旅行	11,325	10.0 (0.4)	5,047	9.2 (0.6)	6,277	10.8 (0.2)
	業務出張・研修・その他	2,760	2.4 (0.3)	2,088	3.8 (0.3)	673	1.2 (0.1)
全国との差 (A-B)	総数	-	2.5 (4.2)	-	2.5 (5.4)	-	2.6 (3.1)
	行楽(日帰り)	-	3.8 (4.2)	-	3.6 (5.4)	-	3.9 (3.0)
	旅行(1泊2日以上)	-	0.5 (4.2)	-	2.4 (6.3)	-	1.1 (2.5)
	国内旅行	-	1.1 (4.4)	-	3.3 (6.9)	-	0.9 (2.2)
	観光旅行	-	2.3 (3.9)	-	1.3 (6.0)	-	3.4 (1.8)
	帰省・訪問等の旅行	-	6.1 (2.3)	-	8.0 (4.6)	-	4.4 (0.1)
	業務出張・研修・その他	-	1.4 (0.6)	-	2.8 (1.5)	-	0.2 (0.3)
	海外旅行	-	2.7 (0.5)	-	2.9 (1.0)	-	2.5 (0.0)
	観光旅行	-	2.1 (0.1)	-	2.1 (0.3)	-	2.2 (0.5)
	業務出張・研修・その他	-	1.0 (0.8)	-	1.6 (1.0)	-	0.5 (0.7)

()内は平成8年との増減

全国との差(A-B)の行動者数については，比較に適していないため「-」で表している。

複数回答が可能のため，種類の計と総数は一致しない。

(2) 男性は35～44歳階級、女性は25～34歳階級の行動者率が高い

「旅行・行楽」の行動者率を年齢階級別にみると、15～24歳階級から年齢が高くなるに従って上昇し、35～44歳階級で92.0%と最も高くなり、45～54歳階級から年齢が高くなるに従って低下している。また、全国と比べると、55～64歳階級を除く全ての年齢階級で上回っている。(図3-1)

男女別にみると、男性は35～44歳階級(93.1%)、女性は25～34歳階級(92.1%)で最も高くなっている。また、35～44歳階級及び75歳以上階級を除くすべての年齢階級で女性が男性より高くなっている。(表3-2)

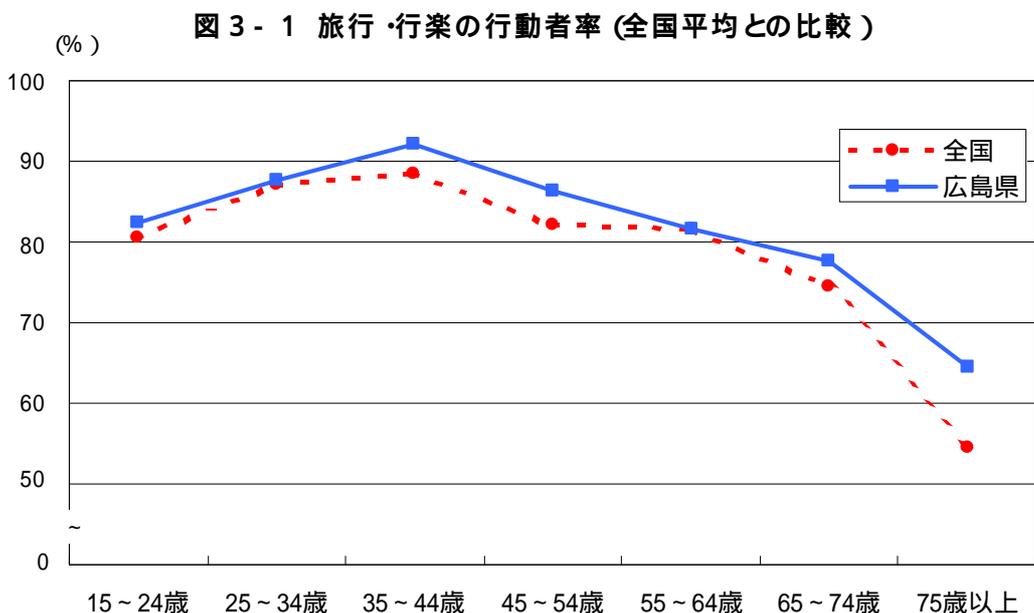


表3-2 男女,年齢階級別「旅行・行楽」の行動者率

(%)

年齢階級	総数			男			女		
	総数	行楽旅 (日帰り)	行 (1泊2日以上)	総数	行楽旅 (日帰り)	行 (1泊2日以上)	総数	行楽旅 (日帰り)	行 (1泊2日以上)
総数	83.4	69.4	69.2	82.3	66.5	71.6	84.4	72.1	67.1
10～14歳
15～24歳	82.3	66.0	66.2	77.0	55.8	63.2	87.8	76.4	69.3
25～34歳	87.7	79.9	72.8	83.2	76.8	70.9	92.1	83.0	74.6
35～44歳	92.0	83.1	80.7	93.1	84.2	85.0	91.0	82.0	76.5
45～54歳	86.3	67.2	72.8	85.9	60.2	76.2	86.8	74.2	69.5
55～64歳	81.5	66.6	68.4	81.4	64.1	69.1	81.6	69.0	67.8
65～74歳	77.7	59.6	63.2	77.4	59.7	70.3	77.9	59.6	57.4
75歳以上	64.4	48.6	46.8	66.1	47.6	51.0	63.3	49.2	44.4

10～14歳階級については、集計していないため「...」で表している。

複数回答が可能のため、種類の計と総数は一致しない。

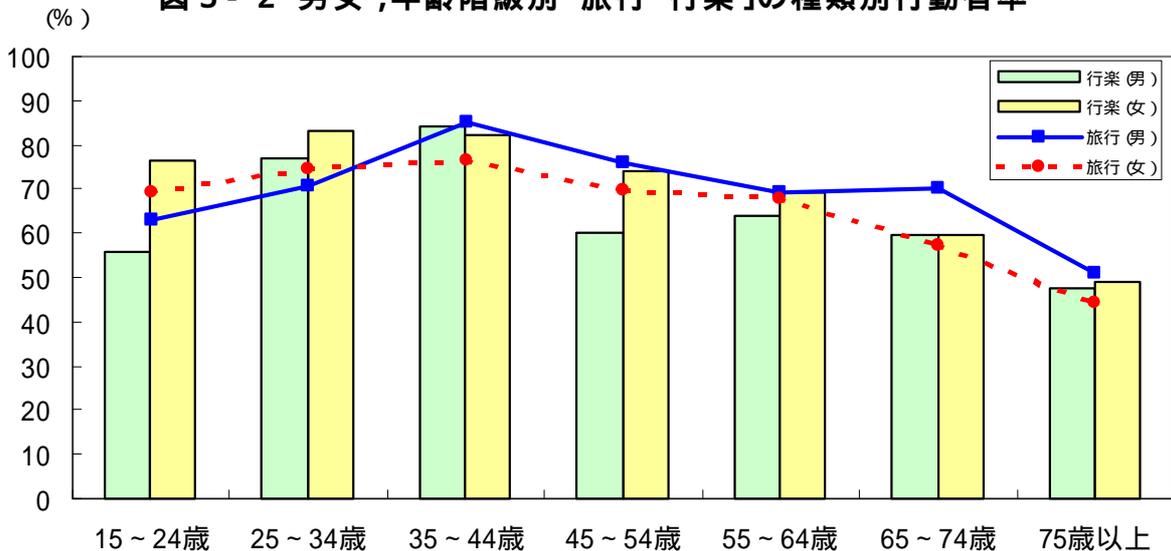
(3) 「行楽」は女性, 「旅行」は男性の行動者率が高い

「旅行・行楽」の行動者率を「行楽」(日帰り)と「旅行」(1泊2日以上)に分けてみると、「行楽」は69.4%(行動者数176万3千人),「旅行」は69.2%(175万9千人)となっている。

「行楽」と「旅行」の行動者率を男女別にみると,「行楽」は男性が66.5%,女性が72.1%,「旅行」は男性が71.6%,女性が67.1%で,「行楽」は女性,「旅行」は男性が高くなっている。ただし,「旅行」を種類別にみると,海外の「観光旅行」では女性が男性より高くなっている。(表3-1)

これを年齢階級別にみると,「行楽」では35~44歳階級と65~74歳階級を除くすべての年齢階級で女性が高くなっている。一方,「旅行」では15~24歳階級と25~34歳階級を除くすべての年齢階級で男性が高くなっている。(図3-2)

図3-2 男女,年齢階級別「旅行・行楽」の種類別行動者率



(4) 観光旅行の行動者率が低下

「旅行・行楽」の行動者率をその種類別に平成8年と比べると,男性は,国内の「業務出張・研修・その他」(0.9ポイント),海外の「観光旅行」(0.9ポイント),海外の「業務出張・研修・その他」(1.3ポイント)が低下している。一方,女性は,海外の「観光旅行」を除くすべての種類で低下している。

これを全国の行動者率と比べると,男女とも,国内の「観光旅行」,海外の「観光旅行」,海外の「業務出張・研修・その他」が下回っている。(表3-1)

(5) 25～34 歳階級の女性の 7 人に 1 人が海外観光旅行へ

「旅行」の行動者率をその種類別にみると，国内の「観光旅行」は男性が 52.4%，女性が 51.9%，海外の「観光旅行」は男性が 7.1%，女性が 8.6%で，国内の「観光旅行」は男性が，海外の「観光旅行」は女性が高くなっている。

これを年齢階級別にみると，国内の「観光旅行」では，男性は 35～44 歳階級（64.2%），女性は 25～34 歳階級（57.0%）で最も高くなっている。一方，海外の「観光旅行」では，男性は 75 歳以上階級（8.8%），女性は 25～34 歳階級（14.1%）で最も高くなっており，25～34 歳階級の女性の 7 人に 1 人が海外の観光旅行に出かけている。

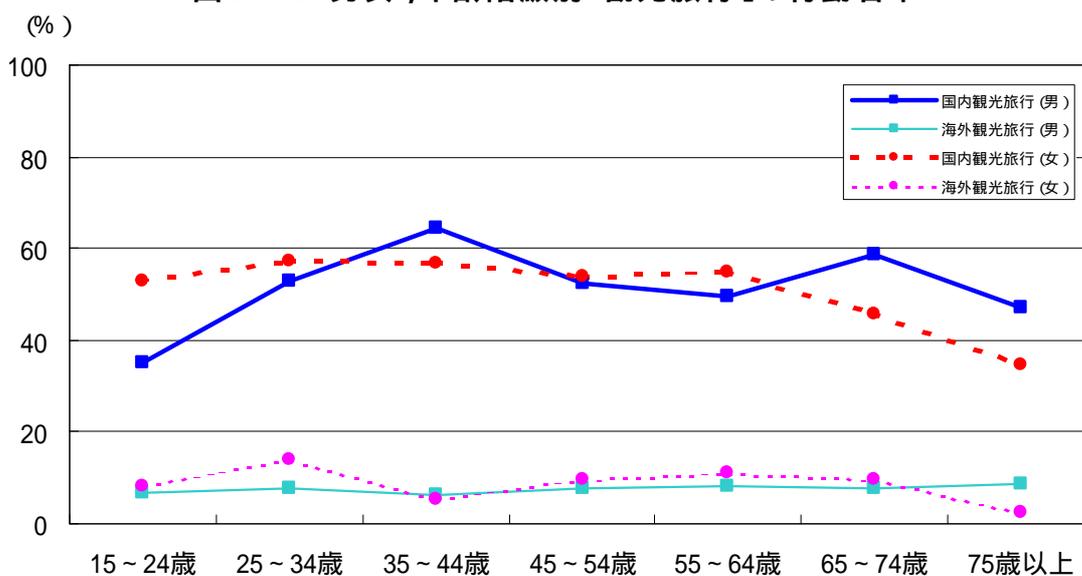
（表 3 - 3 ，図 3 - 3 ）

表 3 - 3 男女 , 年齢階級別 「観光旅行」の行動者率

年齢階級	(%)					
	総 数		男		女	
	国 内	海 外	国 内	海 外	国 内	海 外
総 数	52.2	7.9	52.4	7.1	51.9	8.6
10～14歳
15～24歳	43.9	7.4	35.2	6.7	52.7	8.1
25～34歳	55.0	10.9	53.0	7.7	57.0	14.1
35～44歳	60.4	5.8	64.2	6.1	56.8	5.4
45～54歳	53.1	8.8	52.3	7.7	54.0	9.8
55～64歳	52.1	9.6	49.3	8.1	54.7	11.0
65～74歳	51.6	8.8	58.7	7.8	45.8	9.5
75歳以上	39.2	4.9	47.0	8.8	34.5	2.6

10～14歳階級については，集計していないため「...」で表している。

図 3 - 3 男女 , 年齢階級別 「観光旅行」の行動者率



4 学習・研究

(1) 1年間に「学習・研究」を行った人は94万2千人、行動者率は37.1%

過去1年間に「学習・研究」を行った人は94万2千人で、10歳以上人口に占める割合（行動者率）は37.1%となっている。行動者率を平成8年と比べると、6.5ポイント上昇している。

行動者率を男女別にみると、男性は37.0%（行動者数45万1千人）、女性は37.2%（49万1千人）で、女性が男性より0.2ポイント高くなっている。これを平成8年と比べると、男性は7.4ポイント、女性は5.7ポイントそれぞれ上昇している。

行動者率を全国と比べると、総数では0.9ポイント上回っている。これを男女別にみると、男性は0.8ポイント、女性は1.0ポイント上回っている。（表4-1）

表4-1 「学習・研究」の種類別行動者数・行動者率・平均行動日数

(千人,%,ポイント,日)

県,全国,学習・研究の種類	総数				男			女		
	行動者数	行動者率	平均行動日数		行動者数	行動者率	平均行動日数	行動者数	行動者率	平均行動日数
広島県	942	37.1 (6.5)	451	37.0 (7.4)	...	491	37.2 (5.7)	...
外国語	255	10.0 (1.0)	113	9.3 (0.2)	...	142	10.8 (1.8)	...
英語	234	9.2 (...)	88.0	...	107	8.8 (...)	...	127	9.6 (...)	74.7
英語以外の外国語	60	2.4 (...)	56.8	...	30	2.5 (...)	67.1	30	2.3 (...)	46.7
商業実務・ビジネス関係	517	20.4 (13.9)	316	25.9 (17.3)	...	202	15.3 (10.8)	...
パソコン等の情報処理	429	16.9 (...)	57.9	...	257	21.1 (...)	63.7	172	13.0 (...)	49.4
商業実務・ビジネス関係	172	6.8 (...)	54.1	...	118	9.7 (...)	54.9	54	4.1 (...)	52.4
介護関係	82	3.2 (...)	37.0	...	15	1.2 (...)	93.1	67	5.1 (...)	25.2
家政・家事 (料理・裁縫・家庭経営等)	210	8.3 (2.9)	79.0	...	42	3.5 (2.4)	85.0	167	12.7 (3.2)	77.5
人文・社会・自然科学 (歴史・経済・数学・生物等)	188	7.4 (...)	81.3	...	105	8.6 (...)	88.7	82	6.2 (...)	72.0
芸術・文化	262	10.3 (4.1)	59.2	...	95	7.7 (3.2)	56.2	167	12.7 (4.9)	60.9
その他	185	7.3 (3.2)	87	7.1 (2.8)	...	98	7.4 (3.5)	...
全国	40,937	36.2 (5.6)	19,953	36.2 (5.5)	...	20,984	36.2 (5.6)	...
外国語	12,084	10.7 (1.3)	6,030	10.9 (1.1)	...	6,054	10.4 (1.5)	...
英語	11,091	9.8 (...)	94.2	...	5,543	10.1 (...)	95.1	5,547	9.6 (...)	93.2
英語以外の外国語	2,817	2.5 (...)	66.1	...	1,443	2.6 (...)	67.2	1,374	2.4 (...)	65.0
商業実務・ビジネス関係	21,810	19.3 (13.4)	13,277	24.1 (15.5)	...	8,533	14.7 (11.3)	...
パソコン等の情報処理	17,964	15.9 (...)	66.1	...	10,556	19.2 (...)	74.4	7,408	12.8 (...)	54.4
商業実務・ビジネス関係	8,285	7.3 (...)	70.9	...	6,009	10.9 (...)	71.6	2,275	3.9 (...)	69.0
介護関係	3,680	3.3 (...)	52.7	...	1,015	1.8 (...)	50.8	2,665	4.6 (...)	53.4
家政・家事 (料理・裁縫・家庭経営等)	10,299	9.1 (3.7)	87.2	...	2,090	3.8 (2.5)	79.1	8,210	14.2 (4.9)	89.3
人文・社会・自然科学 (歴史・経済・数学・生物等)	9,483	8.4 (...)	89.9	...	5,876	10.7 (...)	93.4	3,607	6.2 (...)	84.3
芸術・文化	10,729	9.5 (3.4)	69.1	...	4,242	7.7 (2.7)	72.6	6,487	11.2 (4.0)	66.9
その他	8,111	7.2 (3.3)	4,083	7.4 (3.1)	...	4,028	6.9 (3.4)	...
全国との差	-	0.9 (0.9)	-	0.8 (1.9)	...	-	1.0 (0.1)	...
(A)	-	0.7 (0.3)	-	1.6 (0.9)	...	-	0.4 (0.3)	...
(B)	-	0.6 (...)	6.2	...	-	1.3 (...)	8.4	-	0.0 (...)	18.5
英語以外の外国語	-	0.1 (...)	9.3	...	-	0.1 (...)	0.1	-	0.1 (...)	18.3
商業実務・ビジネス関係	-	1.1 (0.5)	-	1.8 (1.8)	...	-	0.6 (0.5)	...
パソコン等の情報処理	-	1.0 (...)	8.2	...	-	1.9 (...)	10.7	-	0.2 (...)	5.0
商業実務・ビジネス関係	-	0.5 (...)	16.8	...	-	1.2 (...)	16.7	-	0.2 (...)	16.6
介護関係	-	0.1 (...)	15.7	...	-	0.6 (...)	42.3	-	0.5 (...)	28.2
家政・家事 (料理・裁縫・家庭経営等)	-	0.8 (0.8)	8.2	...	-	0.3 (0.1)	5.9	-	1.5 (1.7)	11.8
人文・社会・自然科学 (歴史・経済・数学・生物等)	-	1.0 (...)	8.6	...	-	2.1 (...)	4.7	-	0.0 (...)	12.3
芸術・文化	-	0.8 (0.7)	9.9	...	-	0.0 (0.5)	16.4	-	1.5 (0.9)	6.0
その他	-	0.1 (0.1)	-	0.3 (0.3)	...	-	0.5 (2.6)	...

()内は平成8年との増減

集計していない場合は「...」で表している。

複数回答が可能なため、種類の計と総数は一致しない。

全国との差(A-B)の行動者数については、比較に適していないため「-」で表している。

学習・研究は、児童・生徒・学生が予習・復習として行うものや社会人の職場研修を含まないが、クラブ活動や部活動を含む。

(2) 10～24 歳階級の行動者率が高い

「学習・研究」の行動者率を年齢階級別にみると、15～24 歳階級が 51.1%と最も高く、次いで、10～14 歳階級と 35～44 歳階級が 46.1%となっている。

また、男女別にみると、35～44 歳階級と 65 歳以上の階級では男性が高くなっているが、それ以外の年齢階級では女性が高くなっている。(表 4 - 2 , 図 4 - 1)

さらに、平成 8 年と比べると、25～34 歳階級及び 65～74 歳階級以外の全ての年齢階級で上回っている。(図 4 - 2)

表 4 - 2 男女 , 年齢階級別 「学習・研究」の行動者率 (%)

年齢階級	総数	男	女
総数	37.1	37.0	37.2
10～14歳	46.1	40.9	51.4
15～24歳	51.1	48.8	53.4
25～34歳	39.8	35.3	44.1
35～44歳	46.1	48.3	43.8
45～54歳	39.2	38.8	39.6
55～64歳	32.4	31.9	32.9
65～74歳	21.0	23.6	18.9
75歳以上	15.1	17.2	13.8

図 4 - 1 男女 , 年齢階級別 「学習・研究」の行動者率

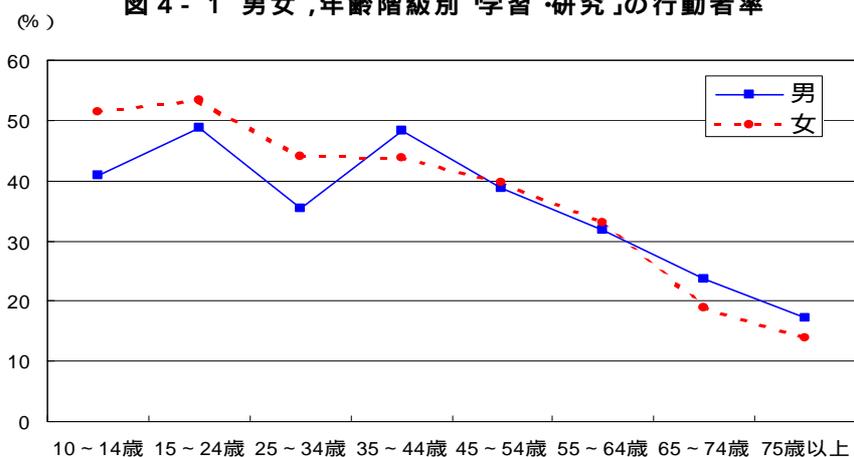
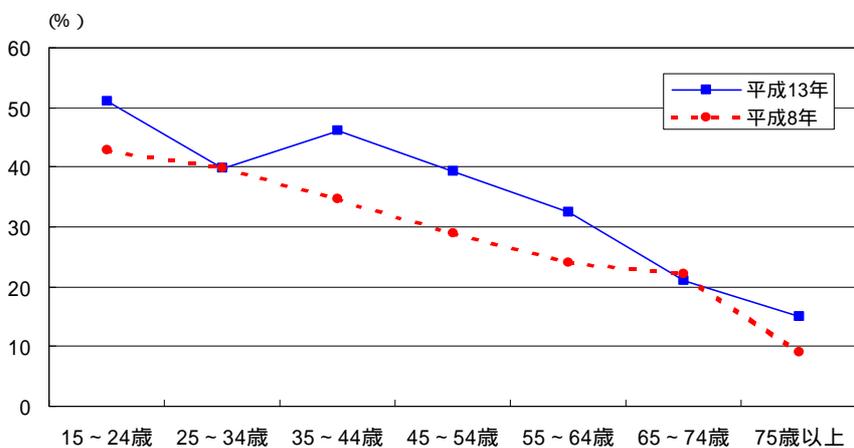


図 4 - 2 年齢階級別 「学習・研究」の行動者率の推移



(3) 「英語」,「人文・社会・自然科学」,「家政・家事」の平均行動日数が多い

「学習・研究」の行動者率をその種類別にみると,「パソコン等の情報処理」が16.9% (行動者数42万9千人)で最も高く,次いで,「芸術・文化」が10.3%(26万2千人),「英語」が9.2%(23万4千人),「家政・家事(料理・裁縫・家庭経営等)」が8.3%(21万人)となっている。

また,1年間の平均行動日数を「学習・研究」の種類別にみると,「英語」が88.0日で最も多く,次いで,「人文・社会・自然科学(歴史・経済・数学・生物等)」が81.3日,「家政・家事」が79.0日,「芸術・文化」が59.2日となっている。(表4-1,4-3)

行動者率(上位5位)を種類別に全国と比べると,種類は同じであるが,全国では2位が「英語」,3位が「芸術・文化」となっているのに対し,広島県では2位が「芸術・文化」,3位が「英語」となっている。

また,1年間の平均行動日数(上位5位)を種類別に全国と比べると,4種類は同じであるが,全国では「商業実務・ビジネス関係」が入っているのに対し,広島県では「パソコン等の情報処理」が入っている。(表4-3)

表4-3 「学習・研究」の種類別行動者率・平均行動日数の順位(広島県・全国)

県,全国		1位	2位	3位	4位	5位
行動者率	広島県	パソコン等の情報処理(16.9%)	芸術・文化(10.3%)	英語(9.2%)	家政・家事(8.3%)	人文・社会・自然科学(7.4%)
	全国	パソコン等の情報処理(15.9%)	英語(9.8%)	芸術・文化(9.5%)	家政・家事(9.1%)	人文・社会・自然科学(8.4%)
平均行動日数	広島県	英語(88.0日)	人文・社会・自然科学(81.3日)	家政・家事(79.0日)	芸術・文化(59.2日)	パソコン等の情報処理(57.9日)
	全国	英語(94.2日)	人文・社会・自然科学(89.9日)	家政・家事(87.2日)	商業実務・ビジネス関係(70.9日)	芸術・文化(69.1日)

(4) 男性は「パソコン等の情報処理」,「商業実務・ビジネス関係」,「英語」が,女性は「パソコン等の情報処理」,「家政・家事」,「芸術・文化」の行動者率が高い

「学習・研究」の行動者率を男女別にみると,男性は,「パソコン等の情報処理」が21.1%(行動者数25万7千人)と最も高く,次いで,「商業実務・ビジネス関係」が9.7%(11万8千人),「英語」が8.8%(10万7千人),「人文・社会・自然科学」が8.6%(10万5千人)となっている。

一方,女性は,「パソコン等の情報処理」が13.0%(行動者数17万2千人)と最も高く,次いで,「家政・家事」と「芸術・文化」が,12.7%(16万7千人),「英語」が9.6%(12万7千人)となっている。(表4-1,4-4)

(5) 10～14歳階級は「英語」、15～64歳までの階級は「パソコン等の情報処理」、65歳以上の階級は「芸術・文化」の行動者率が最も高い

「学習・研究」の行動者率を年齢階級別にみると、10～14歳階級は「英語」、15～64歳までの階級は「パソコン等の情報処理」、65歳以上の階級は「芸術・文化」が最も高い。

また、男女別にみると、男性は、10～14歳階級では「英語」、15歳～74歳までの階級では「パソコン等の情報処理」、75歳以上階級では「芸術・文化」が最も高くなっている。

一方、女性は、10～24歳までの階級では「英語」、25～34歳階級では「パソコン等の情報処理」、35～44歳階級では「家政・家事」、45～54歳階級では「パソコン等の情報処理」、55歳以上の階級では「芸術・文化」が最も高くなっている。(表4-4)

表4-4 年齢階級、「学習・研究」の種類別行動者率の順位

総数	1位	2位	3位	4位	5位
総数	パソコン等の情報処理	芸術・文化	英語	家政・家事	人文・社会・自然科学
10～14歳	英語	芸術・文化	家政・家事	人文・社会・自然科学	パソコン等の情報処理
15～24歳	パソコン等の情報処理	英語	芸術・文化	人文・社会・自然科学	家政・家事
25～34歳	パソコン等の情報処理	商業実務・ビジネス	家政・家事	英語	芸術・文化
35～44歳	パソコン等の情報処理	芸術・文化	家政・家事	商業実務・ビジネス	英語
45～54歳	パソコン等の情報処理	芸術・文化	人文・社会・自然科学	商業実務・ビジネス 家政・家事	
55～64歳	パソコン等の情報処理	芸術・文化	商業実務・ビジネス	家政・家事	人文・社会・自然科学
65～74歳	芸術・文化	パソコン等の情報処理	家政・家事	人文・社会・自然科学	介護関係
75歳以上	芸術・文化	家政・家事	人文・社会・自然科学	パソコン等の情報処理	英語以外の外国語

男	1位	2位	3位	4位	5位
総数	パソコン等の情報処理	商業実務・ビジネス	英語	人文・社会・自然科学	芸術・文化
10～14歳	英語	人文・社会・自然科学	パソコン等の情報処理	芸術・文化	家政・家事
15～24歳	パソコン等の情報処理	英語	人文・社会・自然科学	芸術・文化	英語以外の語学
25～34歳	パソコン等の情報処理	商業実務・ビジネス	人文・社会・自然科学	英語	家政・家事
35～44歳	パソコン等の情報処理	商業実務・ビジネス	芸術・文化	英語	人文・社会・自然科学
45～54歳	パソコン等の情報処理	商業実務・ビジネス	人文・社会・自然科学	芸術・文化	英語
55～64歳	パソコン等の情報処理	商業実務・ビジネス	芸術・文化	人文・社会・自然科学	英語
65～74歳	パソコン等の情報処理	人文・社会・自然科学	芸術・文化	商業実務・ビジネス	英語
75歳以上	芸術・文化	パソコン等の情報処理 人文・社会・自然科学		商業実務・ビジネス	英語以外の外国語

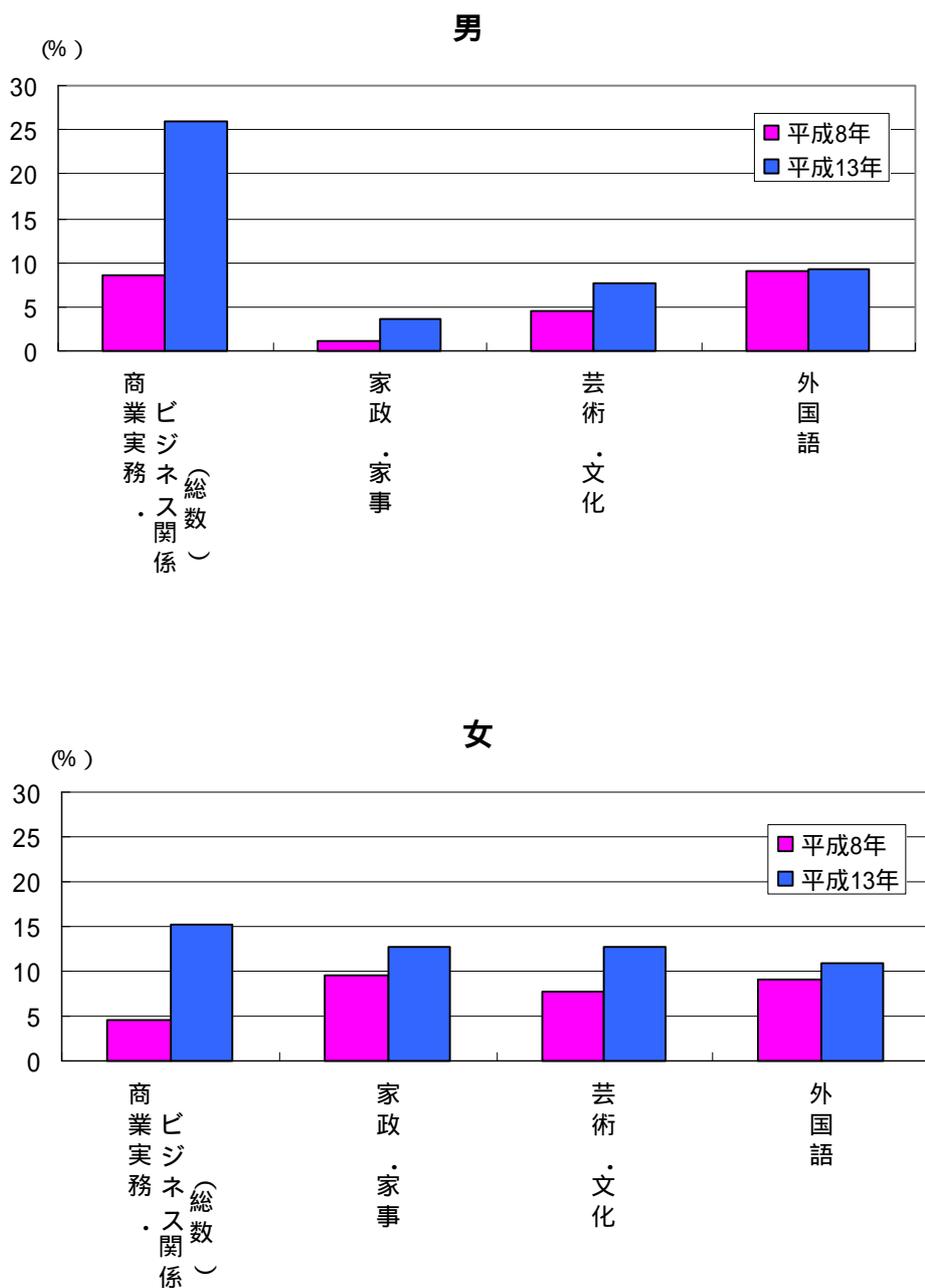
女	1位	2位	3位	4位	5位
総数	パソコン等の情報処理	家政・家事 芸術・文化		英語	人文・社会・自然科学
10～14歳	英語	芸術・文化	家政・家事	人文・社会・自然科学	パソコン等の情報処理
15～24歳	英語	パソコン等の情報処理	芸術・文化	人文・社会・自然科学	家政・家事
25～34歳	パソコン等の情報処理	家政・家事	芸術・文化	英語	商業実務・ビジネス
35～44歳	家政・家事	パソコン等の情報処理	芸術・文化	英語	介護関係
45～54歳	パソコン等の情報処理	家政・家事	芸術・文化	介護関係	英語
55～64歳	芸術・文化	家政・家事	パソコン等の情報処理	介護関係	人文・社会・自然科学
65～74歳	芸術・文化	家政・家事	人文・社会・自然科学	介護関係	パソコン等の情報処理
75歳以上	芸術・文化	家政・家事	介護関係	英語	英語以外の外国語

(6) 「商業実務・ビジネス関係(総数)」の行動者率が男女とも大幅に上昇

平成8年と比較可能な「学習・研究」の種類別について行動者率をみると、平成8年に比べすべての種類で上昇している。

特に、「商業実務・ビジネス関係」(総数)の上昇幅が大きく、男性は17.3ポイント、女性は10.8ポイントの上昇となっている。(表4-1, 図4-3)

図4-3 「学習・研究」の種類別行動者率 - 平成8年, 13年



5 スポ - ツ

(1) 1年間に「スポ - ツ」を行った人は187万人、行動者率は73.6%

過去1年間に「スポ - ツ」を行った人は187万人で、10歳以上人口に占める割合（行動者率）は73.6%となっている。行動者率を平成8年と比べると、2.6ポイント低下している。

行動者率を男女別にみると、男性は79.9%（行動者数97万5千人）、女性は67.8%（89万5千人）で、男性が女性より12.1ポイント高くなっている。これを平成8年と比べると、男性は1.9ポイント、女性は3.1ポイント低下している。

行動者率を全国と比べると、総数では1.4ポイント上回っている。これを男女別にみると、男性は1.7ポイント、女性は1.4ポイント上回っている。（表5 - 1）

表5 - 1 「スポーツ」の種類別行動者数 行動者率 平均行動日数

(千人,%,ポイント,日)

県,全国,スポーツの種類	総 数			男			女		
	行動者数	行動者率	平均 行動日数	行動者数	行動者率	平均 行動日数	行動者数	行動者率	平均 行動日数
総数	1,870	73.6 (2.6)	...	975	79.9 (1.9)	...	895	67.8 (3.1)	...
野球 (キャッチボールを含む)	324	12.8 (0.6)	35.6	261	21.4 (2.0)	39.1	64	4.8 (0.6)	21.6
ソフトボール	212	8.3 (3.1)	18.4	177	14.5 (5.0)	15.3	35	2.6 (1.2)	33.7
バレーボール	178	7.0 (3.7)	43.4	78	6.4 (3.7)	30.5	100	7.6 (3.8)	53.4
サッカー	137	5.4 (1.6)	46.8	115	9.4 (2.9)	51.5	22	1.7 (0.4)	22.5
卓球	208	8.2 (1.8)	23.7	109	9.0 (2.1)	25.3	99	7.5 (1.5)	21.9
テニス	126	4.9 (3.6)	46.8	68	5.6 (2.8)	57.1	58	4.4 (4.2)	34.9
バドミントン	222	8.7 (1.3)	17.3	94	7.7 (0.8)	24.1	127	9.6 (1.7)	12.3
ゴルフ(練習場を含む)	301	11.9 (1.2)	21.9	256	21.0 (1.0)	24.6	46	3.5 (1.3)	6.6
ゲートボール	31	1.2 (0.1)	62.1	16	1.3 (0.3)	65.0	15	1.1 (0.1)	59.1
ボウリング	592	23.3 (6.8)	6.3	322	26.4 (8.2)	5.9	270	20.5 (5.4)	6.8
つり	468	18.4 (4.6)	13.1	358	29.4 (6.6)	15.5	110	8.3 (2.7)	5.4
水泳	553	21.8 (1.9)	15.0	309	25.3 (1.4)	12.0	245	18.5 (2.5)	18.8
スキー・スノーボード	240	9.4 (2.2)	5.8	145	11.9 (1.7)	6.2	94	7.1 (2.7)	5.1
ジョギング・マラソン	264	10.4 (0.4)	57.2	162	13.3 (1.3)	58.5	102	7.7 (0.5)	55.1
運動としての散歩 軽い体操	1,111	43.7 (...)	101.1	472	38.7 (...)	107.1	639	48.4 (...)	96.8
その他	390	15.4 (13.5)	...	214	17.5 (15.6)	...	177	13.4 (11.4)	...

県,全国,スポーツの種類	総数			男			女			
	行動者数	行動者率	平均行動日数	行動者数	行動者率	平均行動日数	行動者数	行動者率	平均行動日数	
全 国 (B)	総数	81,627	72.2 (3.8)	...	43,087	78.2 (3.5)	...	38,541	66.4 (4.1)	...
	野球 (キャッチボールを含)	12,255	10.8 (3.0)	34.7	10,223	18.6 (5.2)	39.1	2,032	3.5 (0.8)	12.5
	ソフトボール	6,579	5.8 (3.6)	20.1	5,455	9.9 (5.5)	17.0	1,124	1.9 (1.7)	34.8
	バレーボール	7,232	6.4 (3.2)	42.1	3,002	5.4 (3.4)	30.7	4,230	7.3 (3.1)	50.2
	サッカー	6,519	5.8 (1.6)	48.2	5,597	10.2 (2.5)	53.2	922	1.6 (0.8)	17.9
	卓球	8,598	7.6 (1.6)	22.4	4,628	8.4 (2.2)	24.6	3,970	6.8 (1.1)	20.0
	テニス	6,979	6.2 (2.9)	49.5	3,592	6.5 (2.7)	47.0	3,387	5.8 (3.2)	52.1
	バドミントン	8,474	7.5 (1.4)	21.6	3,403	6.2 (1.2)	20.1	5,071	8.7 (1.6)	22.6
	ゴルフ(練習場を含む)	12,541	11.1 (2.7)	23.5	10,269	18.6 (3.8)	24.5	2,272	3.9 (1.7)	18.8
	ゲートボール	1,490	1.3 (0.4)	60.6	801	1.5 (0.3)	53.3	690	1.2 (0.3)	69.1
	ボウリング	26,074	23.1 (6.0)	5.6	14,684	26.7 (7.0)	6.2	11,389	19.6 (5.0)	4.9
	つり	16,074	14.2 (2.7)	13.6	12,695	23.0 (3.9)	15.6	3,379	5.8 (1.7)	6.1
	水泳	22,361	19.8 (2.9)	22.0	11,519	20.9 (3.7)	18.4	10,842	18.7 (2.2)	25.8
	スキー・スノーボード	11,999	10.6 (3.4)	8.3	7,267	13.2 (3.6)	9.1	4,731	8.2 (3.1)	7.0
	ジョギング・マラソン 運動としての散歩 軽い体操 その他	48,124	42.6 (...)	99.4	21,655	39.3 (...)	101.9	26,468	45.6 (...)	97.3
	全 国 と の 差 (A) (B)	総数	-	1.4 (1.2)	...	-	1.7 (1.6)	...	-	1.4 (1.0)
野球 (キャッチボールを含)		-	2.0 (2.4)	0.9	-	2.8 (3.2)	0.0	-	1.3 (1.4)	9.1
ソフトボール		-	2.5 (0.5)	1.7	-	4.6 (0.5)	1.7	-	0.7 (0.5)	1.1
バレーボール		-	0.6 (0.5)	1.3	-	1.0 (0.3)	0.2	-	0.3 (0.7)	3.2
サッカー		-	0.4 (0.0)	1.4	-	0.8 (0.4)	1.7	-	0.1 (0.4)	4.6
卓球		-	0.6 (0.2)	1.3	-	0.6 (0.1)	0.7	-	0.7 (0.4)	1.9
テニス		-	1.3 (0.7)	2.7	-	0.9 (0.1)	10.1	-	1.4 (1.0)	17.2
バドミントン		-	1.2 (0.1)	4.3	-	1.5 (0.4)	4.0	-	0.9 (0.1)	10.3
ゴルフ(練習場を含む)		-	0.8 (1.5)	1.6	-	2.4 (2.8)	0.1	-	0.4 (0.4)	12.2
ゲートボール		-	0.1 (0.3)	1.5	-	0.2 (0.0)	11.7	-	0.1 (0.4)	10.0
ボウリング		-	0.2 (0.8)	0.7	-	0.3 (1.2)	0.3	-	0.9 (0.4)	1.9
つり		-	4.2 (1.9)	0.5	-	6.4 (2.7)	0.1	-	2.5 (1.0)	0.7
水泳		-	2.0 (1.0)	7.0	-	4.4 (2.3)	6.4	-	0.2 (0.3)	7.0
スキー・スノーボード		-	1.2 (1.2)	2.5	-	1.3 (1.9)	2.9	-	1.1 (0.4)	1.9
ジョギング・マラソン 運動としての散歩 軽い体操 その他		-	1.4 (0.5)	0.8	-	1.6 (0.3)	1.8	-	1.1 (0.7)	0.9
		-	1.1 (...)	1.7	-	0.6 (...)	5.2	-	2.8 (...)	0.5
	-	0.7 (0.5)	...	-	1.0 (0.9)	...	-	0.5 (0.3)	...	

()内は平成8年との増減
集計していない場合は「...」で表している。
複数回答が可能なため、種類の計と総数は一致しない。
全国との差(A-B)の行動者数については、比較に適していないため「-」で表している。

(2) 行動者率は25～34歳階級で最も低下,75歳以上階級で最も上昇

「スポ・ツ」の行動者率を年齢階級別にみると,15～24歳階級が85.9%と最も高くなっており,35～44歳階級以上では,年齢階級が高くなるに従って低下している。

また,男女別にみると,すべての年齢階級で男性が女性より高くなっている。

これを平成8年と比較すると,25～34歳階級で最も低下し,75歳以上階級で最も上昇している。(表5-2,図5-1)

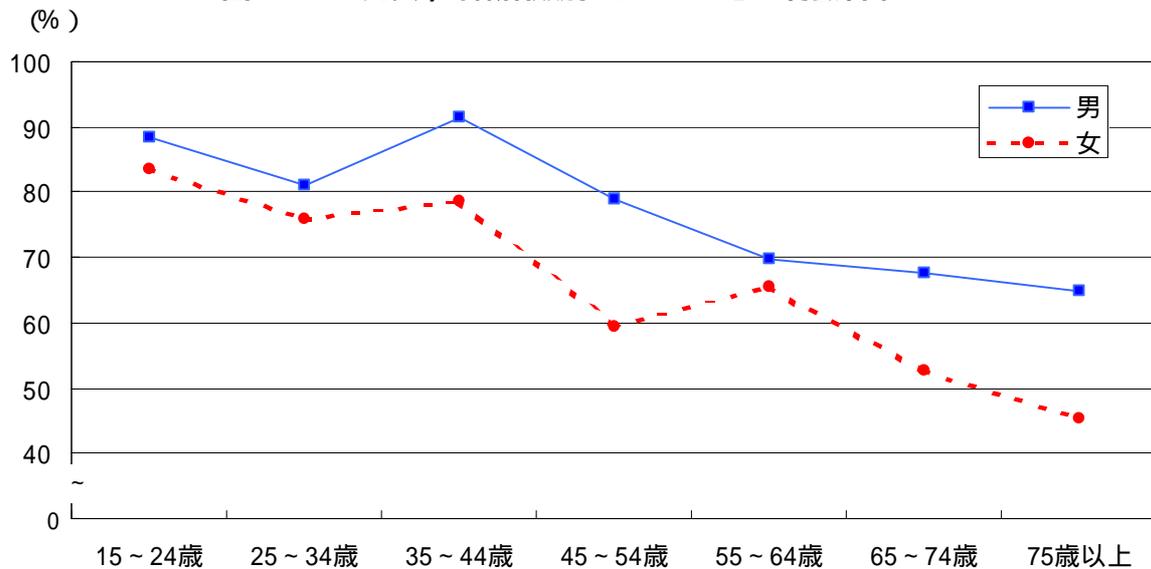
表 5 - 2 男女 , 年齢階級別「スポーツ」の行動者率

年齢階級	総 数		男		女	
		(%)		(%)		(%)
総 数	73.6	(-2.6)	79.9	(-1.9)	67.8	(-3.1)
10～14歳
15～24歳	85.9	(-5.2)	88.4	(-3.6)	83.4	(-6.7)
25～34歳	78.4	(-7.0)	81.0	(-8.6)	75.8	(-5.5)
35～44歳	84.8	(-0.6)	91.3	(3.3)	78.5	(-4.4)
45～54歳	69.0	(-3.6)	78.8	(0.1)	59.4	(-7.2)
55～64歳	67.6	(3.7)	69.7	(-0.1)	65.6	(7.1)
65～74歳	59.4	(1.2)	67.7	(-0.1)	52.6	(2.0)
75歳以上	52.7	(9.9)	65.0	(9.4)	45.3	(10.1)

集計していない場合は「...」で表している。

()内は平成8年との増減

図 5 - 1 男女 , 年齢階級別「スポーツ」の行動者率



(3) 「運動としての散歩・軽い体操」の行動者率が最も高く、平均行動日数も多い

「スポーツ」の行動者率をその種類別にみると、「運動としての散歩・軽い体操」が43.7% (行動者数 111万1千人)と最も高く、次いで、「ボウリング」が23.3% (59万2千人), 「水泳」が21.8% (55万3千人)となっている。

また、1年間の平均行動日数を「スポーツ」の種類別にみると、「運動としての散歩・軽い体操」が101.1日と最も多く、次いで、「ゲートボール」が62.1日, 「ジョギング・マラソン」が57.2日となっている。(表5-1)

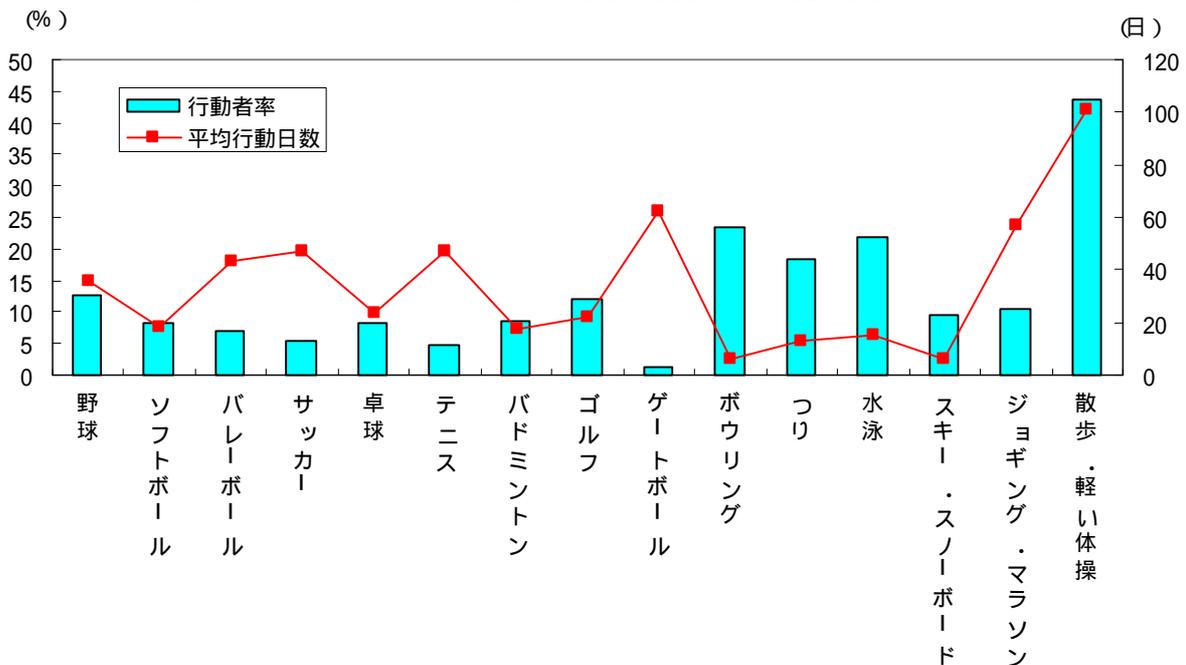
行動者率（上位5位）を種類別に全国と比べると，1位から4位までは同じであるが，5位は，全国で「ジョギング・マラソン」，広島県で「野球」となっている。

また，1年間の平均行動日数（上位5位）を種類別に全国と比べると，概ね同じ種類が同じ順位となっている。（表5 - 3，図5 - 2）

表5 - 3 「スポーツ」の種類別行動者率・平均行動日数の順位（広島県 全国）

県,全国		1位	2位	3位	4位	5位
行動者率	広島県	運動としての散歩・軽い体操(43.7%)	ボウリング(23.3%)	水泳(21.8%)	つり(18.4%)	野球(12.8%)
	全国	運動としての散歩・軽い体操(42.6%)	ボウリング(23.1%)	水泳(19.8%)	つり(14.2%)	ジョギング・マラソン(11.8%)
平均行動日数	広島県	運動としての散歩・軽い体操(101.1日)	ゲートボール(62.1日)	ジョギング・マラソン(57.2日)	サッカー(46.8日)	
	全国	運動としての散歩・軽い体操(99.4日)	ゲートボール(60.6日)	ジョギング・マラソン(58.0日)	テニス(49.5日)	サッカー(48.2日)

図5 - 2 「スポーツ」の種類別行動者率・平均行動日数



(4) 男性は「運動としての散歩・軽い体操」,「つり」と「ボウリング」, 女性は「運動としての散歩・軽い体操」,「ボウリング」と「水泳」の行動者率が高い

「スポーツ」の行動者率を男女別にみると，男女とも「運動としての散歩・軽い体操」が最も高くなっている。

次いで，男性は「つり」,「ボウリング」,「水泳」,「野球」の順となっている。

一方，女性は「ボウリング」,「水泳」,「バドミントン」,「つり」の順となっている。

(表5 - 4)

- (5) 15～24 歳階級では「ボウリング」、25～34 歳以上の年齢階級では「運動としての散歩・軽い体操」の行動者率が最も高い

「スポーツ」の行動者率を年齢階級別にみると、15～24 歳階級では「ボウリング」が最も高く、次いで、「運動としての散歩・軽い体操」、「野球（キャッチボールを含む）」などとなっている。25～34 歳階級以上の階級では、すべての年齢階級で「運動としての散歩・軽い体操」が1位になっているが、2位は年齢階級によって異なり、25～44 歳までの各階級では「ボウリング」、45～74 歳までの各階級では「つり」、75 歳以上階級では「ゲートボール」となっている。（表5-4）

表5-4 年齢階級、「スポーツ」の種類別行動者率の順位

総数	1位	2位	3位	4位	5位
総数	散歩 体操	ボウリング	水泳	つり	野球
15～24歳	ボウリング	散歩 体操	野球	水泳	バドミントン
25～34歳	散歩 体操	ボウリング	水泳	つり	スキー・スノーボード
35～44歳	散歩 体操	ボウリング	水泳	つり	野球
45～54歳	散歩 体操	つり	ボウリング	ゴルフ	水泳
55～64歳	散歩 体操	つり	ゴルフ	水泳	ボウリング ジョギング・マラソン
65～74歳	散歩 体操	つり	ゴルフ 水泳		ジョギング・マラソン
75歳以上	散歩 体操	ゲートボール	つり	ゴルフ	ジョギング・マラソン

男	1位	2位	3位	4位	5位
総数	散歩 体操	つり	ボウリング	水泳	野球
15～24歳	野球	ボウリング	水泳	つり	スキー・スノーボード ジョギング・マラソン
25～34歳	ボウリング	つり	ゴルフ	水泳	散歩 体操
35～44歳	散歩 体操	水泳	ボウリング	つり	野球
45～54歳	散歩 体操	つり	ゴルフ	ボウリング	水泳
55～64歳	散歩 体操	つり	ゴルフ	ボウリング 水泳	
65～74歳	散歩 体操	つり	ゴルフ	ジョギング・マラソン	水泳
75歳以上	散歩 体操	ゲートボール	つり	ゴルフ	野球

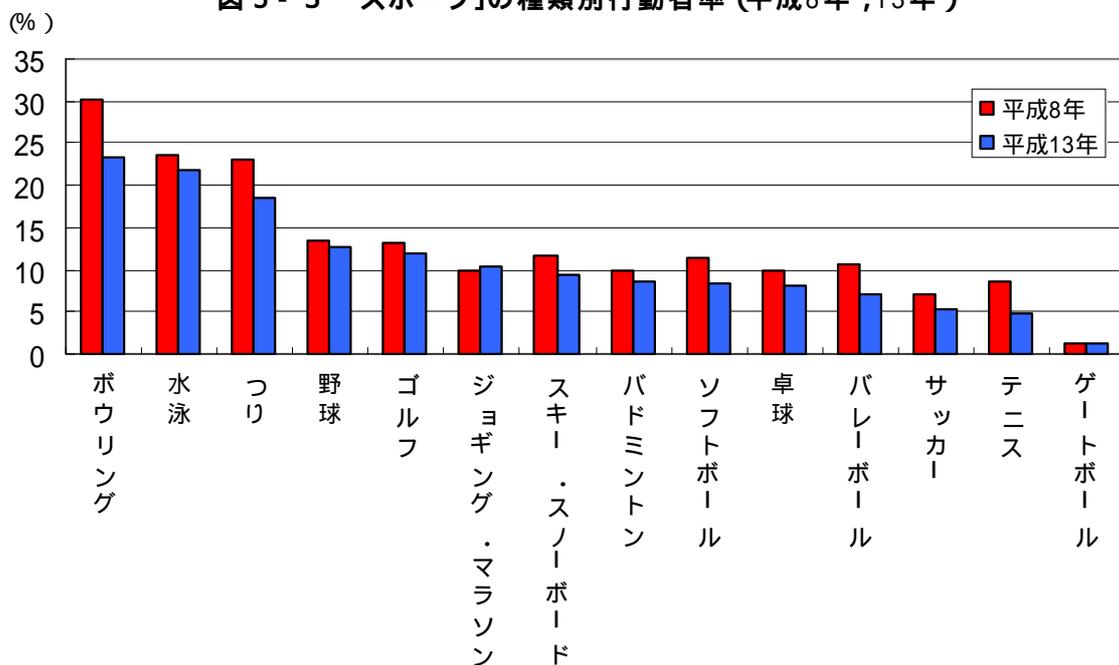
女	1位	2位	3位	4位	5位
総数	散歩 体操	ボウリング	水泳	バドミントン	つり
15～24歳	散歩 体操	ボウリング	バレーボール	バドミントン	水泳
25～34歳	散歩 体操	水泳	ボウリング	スキー・スノーボード	つり
35～44歳	散歩 体操	ボウリング	水泳	バドミントン	つり
45～54歳	散歩 体操	ボウリング	水泳	つり	卓球
55～64歳	散歩 体操	水泳	ジョギング・マラソン	ボウリング	卓球
65～74歳	散歩 体操	水泳	ジョギング・マラソン	卓球	ゲートボール
75歳以上	散歩 体操	ゲートボール	ジョギング・マラソン	水泳	つり 卓球

(注) 野球」～キャッチボ-ルを含む、「ゴルフ」～練習場を含む、「散歩 体操」～運動としての散歩 軽い体操

(6) 行動者率が上昇したのは「ジョギング・マラソン」、低下したのは「ボウリング」、
「つり」など

平成8年と比較可能な「スポーツ」の種類について行動者率をみると、平成8年に比べ
上昇したものは「ジョギング・マラソン」(0.4ポイント)のみとなっており、低下したも
のは、低下幅の大きい順に、「ボウリング」(6.8ポイント),「つり」(4.6ポイント),
「バレーボール」(3.7ポイント),「テニス」(3.6ポイント)などとなっている。
(図5 - 3)

図5 - 3 「スポーツ」の種類別行動者率(平成8年,13年)



6 趣味・娯楽

(1) 1年間に「趣味・娯楽」を行った人は222万4千人，行動者率は87.5%

過去1年間に「趣味・娯楽」を行った人は222万4千人で，10歳以上人口に占める割合（行動者率）は87.5%となっている。行動者率を平成8年と比べると，3.1ポイント低下している。

行動者率を男女別にみると，男性は88.0%（行動者数107万3千人），女性は87.2%（115万1千人）で，男性が女性より0.8ポイント高くなっている。これを平成8年と比べると，男性は3.1ポイント，女性は3.0ポイントそれぞれ低下している。

行動者率を全国と比べると，総数では1.6ポイント上回っている。これを男女別にみると，男性は1.7ポイント，女性は1.6ポイント上回っている。（表6-1）

表6-1 「趣味・娯楽」の種類別行動者数 行動者率 平均行動日数

(千人，%，ポイント，日)

県,全国,趣味・娯楽の種類	総数			男			女		
	行動者数	行動者率	平均行動日数	行動者数	行動者率	平均行動日数	行動者数	行動者率	平均行動日数
総数	2,224	87.5 (3.1)	...	1,073	88.0 (3.1)	...	1,151	87.2 (3.0)	...
スポーツ観覧 (テレビ等は除く)	579	22.8 (5.7)	9.5	332	27.2 (5.8)	10.7	247	18.7 (5.5)	7.8
美術鑑賞 (テレビ等は除く)	642	25.3 (3.8)	5.8	232	19.0 (2.2)	6.8	410	31.1 (5.2)	5.2
演芸 演劇 舞踊鑑賞 (テレビ等は除く)	452	17.8 (3.7)	4.6	147	12.1 (3.3)	3.9	305	23.1 (4.0)	4.9
映画鑑賞 (テレビ・ビデオ等は除く)	860	33.9 (8.9)	5.7	348	28.5 (6.5)	6.3	512	38.8 (10.9)	5.3
音楽会等による クラシック音楽鑑賞	292	11.5 (2.6)	5.4	89	7.3 (1.6)	7.9	202	15.3 (3.4)	4.3
音楽会等による ポピュラー音楽 歌謡曲鑑賞	352	13.9 (2.2)	12.7	114	9.3 (1.3)	13.5	239	18.1 (2.9)	12.3
楽器の演奏	311	12.2 (0.7)	65.9	105	8.6 (0.8)	68.7	206	15.6 (0.5)	64.4
邦楽 (日本古来の音楽)	49	1.9 (...)	62.5	24	1.9 (...)	54.9	26	1.9 (...)	69.5
華道	111	4.4 (0.9)	27.8	0	0.0 (0.2)	149.5	111	8.4 (1.7)	27.5
茶道	66	2.6 (0.5)	42.3	7	0.6 (0.1)	67.7	59	4.5 (0.9)	39.0
和裁 洋裁	249	9.8 (1.4)	25.5	6	0.5 (0.1)	44.0	243	18.4 (2.6)	25.1
編み物 手芸	313	12.3 (2.2)	33.3	2	0.2 (0.0)	5.1	311	23.5 (4.1)	33.6
趣味としての料理 菓子作り	477	18.8 (3.0)	22.7	62	5.1 (2.0)	33.7	415	31.4 (3.8)	21.0
園芸 庭いじり・ガーデニング	900	35.4 (2.3)	66.6	313	25.7 (0.6)	58.7	587	44.5 (5.1)	70.8
日曜大工	333	13.1 (2.7)	13.3	274	22.5 (4.4)	14.2	59	4.4 (1.2)	9.5
趣味としての読書	1,206	47.5 (9.9)	89.1	512	42.0 (8.0)	94.6	694	52.6 (11.6)	84.9
パチンコ	372	14.6 (4.6)	35.6	292	23.9 (6.6)	39.0	80	6.0 (2.6)	23.1
テレビゲーム (家庭で行うもの 携帯用を含む)	753	29.7 (2.6)	84.7	456	37.4 (3.5)	106.7	298	22.5 (1.6)	50.8
カラオケ	940	37.0 (6.7)	12.3	457	37.5 (7.6)	13.3	483	36.6 (5.8)	11.3
その他	782	30.8 (29.1)	...	355	29.1 (27.0)	...	427	32.3 (31.1)	...

県,全国,趣味 娯楽の種類	総数			男			女			
	行動者数	行動者率	平均行動日数	行動者数	行動者率	平均行動日数	行動者数	行動者率	平均行動日数	
全	総数	97,195	85.9 (4.6)	...	47,535	86.3 (5.4)	...	49,661	85.6 (3.8)	...
国	スポーツ観覧 (テレビ等は除く)	21,966	19.4 (2.9)	11.1	13,165	23.9 (3.2)	11.8	8,801	15.2 (2.4)	10.0
	美術鑑賞 (テレビ等は除く)	23,238	20.5 (0.6)	6.0	9,125	16.6 (0.8)	6.4	14,113	24.3 (0.4)	5.8
	演芸・演劇・舞踊鑑賞 (テレビ等は除く)	18,540	16.4 (0.6)	5.4	5,608	10.2 (0.3)	5.3	12,932	22.3 (0.8)	5.5
	映画鑑賞 (テレビ・ビデオ等は除く)	40,464	35.8 (0.8)	6.6	18,036	32.7 (0.0)	6.8	22,428	38.7 (0.6)	6.5
	音楽会等による クラシック音楽鑑賞	10,893	9.6 (1.5)	6.5	3,600	6.5 (1.1)	7.7	7,293	12.6 (1.9)	5.9
	音楽会等による ポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞	15,290	13.5 (1.7)	10.2	5,212	9.5 (1.3)	11.9	10,077	17.4 (2.1)	9.4
	楽器の演奏	12,809	11.3 (0.2)	67.0	4,924	8.9 (0.2)	68.4	7,885	13.6 (0.1)	66.2
	邦楽 (日本古来の音楽)	1,789	1.6 (0.0)	51.7	580	1.1 (0.3)	56.0	1,210	2.1 (0.3)	49.7
	華道	4,306	3.8 (0.3)	30.7	113	0.2 (0.0)	19.6	4,193	7.2 (0.6)	31.0
	茶道	2,729	2.4 (0.0)	26.8	329	0.6 (0.1)	18.7	2,400	4.1 (0.0)	27.9
	和裁・洋裁	11,545	10.2 (2.1)	25.9	363	0.7 (0.3)	16.2	11,182	19.3 (3.9)	26.2
	編み物・手芸	13,709	12.1 (1.4)	34.6	249	0.5 (0.2)	15.6	13,461	23.2 (2.6)	35.0
	趣味としての料理・菓子作り	21,082	18.6 (2.9)	25.0	3,011	5.5 (1.8)	31.7	18,071	31.2 (4.0)	23.9
	園芸・庭いじり・ガーデニング	36,750	32.5 (1.0)	62.0	13,724	24.9 (1.0)	52.7	23,026	39.7 (3.0)	67.6
	日曜大工	14,161	12.5 (3.0)	13.3	11,818	21.5 (4.4)	14.2	2,343	4.0 (1.6)	9.1
	趣味としての読書	51,419	45.5 (7.9)	85.5	22,756	41.3 (7.6)	89.6	28,663	49.4 (8.1)	82.3
	パチンコ	17,322	15.3 (3.2)	42.7	13,306	24.2 (4.4)	45.7	4,016	6.9 (2.1)	32.4
	テレビゲーム (家庭で行うもの 携帯用を含む)	32,883	29.1 (1.7)	86.1	20,195	36.7 (2.5)	104.7	12,688	21.9 (0.9)	56.5
	カラオケ	44,192	39.1 (6.0)	14.3	22,082	40.1 (6.9)	13.8	22,110	38.1 (5.2)	14.8
	その他	34,767	30.7 (2.4)	...	17,488	31.7 (30.1)	...	17,278	29.8 (2.7)	...
全 国 と の 差	総数	-	1.6 (1.5)	...	-	1.7 (2.3)	...	-	1.6 (0.8)	...
	スポーツ観覧 (テレビ等は除く)	-	3.4 (2.8)	1.6	-	3.3 (2.6)	1.1	-	3.5 (3.1)	2.2
	美術鑑賞 (テレビ等は除く)	-	4.8 (4.4)	0.2	-	2.4 (3.0)	0.4	-	6.8 (5.6)	0.6
	演芸・演劇・舞踊鑑賞 (テレビ等は除く)	-	1.4 (3.1)	0.8	-	1.9 (3.0)	1.4	-	0.8 (3.2)	0.6
	映画鑑賞 (テレビ・ビデオ等は除く)	-	1.9 (0.1)	0.9	-	4.2 (1.5)	0.5	-	0.1 (1.3)	1.2
	音楽会等による クラシック音楽鑑賞	-	1.9 (1.1)	1.1	-	0.8 (0.5)	0.2	-	2.7 (1.5)	1.6
	音楽会等による ポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞	-	0.4 (0.5)	2.5	-	0.2 (0.0)	1.6	-	0.7 (0.8)	2.9
	楽器の演奏	-	0.9 (0.5)	1.1	-	0.3 (0.6)	0.3	-	2.0 (0.4)	1.8
	邦楽 (日本古来の音楽)	-	0.3 (...)	10.8	-	0.8 (...)	1.1	-	0.2 (...)	19.8
	華道	-	0.6 (0.6)	2.9	-	0.2 (0.2)	129.9	-	1.2 (1.1)	3.5
	茶道	-	0.2 (0.5)	15.5	-	0.0 (0.2)	49.0	-	0.4 (0.9)	11.1
	和裁・洋裁	-	0.4 (0.7)	0.4	-	0.2 (0.2)	27.8	-	0.9 (1.3)	1.1
	編み物・手芸	-	0.2 (0.8)	1.3	-	0.3 (0.2)	10.5	-	0.3 (1.5)	1.4
	趣味としての料理・菓子作り	-	0.2 (0.1)	2.3	-	0.4 (0.2)	2.0	-	0.2 (0.2)	2.9
	園芸・庭いじり・ガーデニング	-	2.9 (1.3)	4.6	-	0.8 (0.4)	6.0	-	4.8 (2.1)	3.2
	日曜大工	-	0.6 (0.3)	0.0	-	1.0 (0.0)	0.0	-	0.4 (0.4)	0.4
	趣味としての読書	-	2.0 (2.0)	3.6	-	0.7 (0.4)	5.0	-	3.2 (3.5)	2.6
	パチンコ	-	0.7 (1.4)	7.1	-	0.3 (2.2)	6.7	-	0.9 (0.5)	9.3
	テレビゲーム (家庭で行うもの 携帯用を含む)	-	0.6 (0.9)	1.4	-	0.7 (1.0)	2.0	-	0.6 (0.7)	5.7
	カラオケ	-	2.1 (0.7)	2.0	-	2.6 (0.7)	0.5	-	1.5 (0.6)	3.5
その他	-	0.1 (0.3)	...	-	2.6 (3.1)	...	-	2.5 (2.4)	...	

()内は平成8年との増減
集計していない場合は「...」で表している。
複数回答が可能なため、種類の計と総数は一致しない。
全国との差(A-B)の行動者数については、比較に適していないため「-」で表している。

(2) 行動者率は10～14歳階級の行動者率が最も高く、35歳以上では年齢階級が高くなるにつれて低下

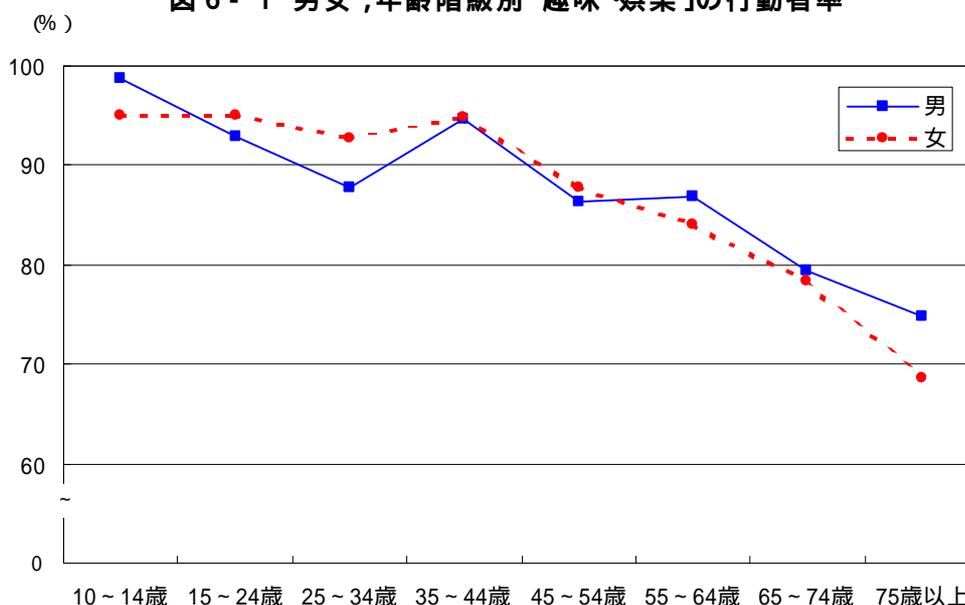
「趣味・娯楽」の行動者率を年齢階級別にみると、10～14歳階級が97.0%と最も高くなっており、35～44歳階級以上では、年齢階級が高くなるにつれて低下している。

また、男女別にみると、10～14歳階級と55歳以上の階級では男性が高くなっているが、15～54歳までの階級では女性が高くなっている。(表6-2, 図6-1)

表6-2 男女,年齢階級別「趣味・娯楽」の行動者率 (%)

年齢階級	総数	男	女
総数	87.5	88.0	87.2
10～14歳	97.0	98.8	95.1
15～24歳	94.0	92.9	95.0
25～34歳	90.3	87.7	92.8
35～44歳	94.8	94.7	94.8
45～54歳	87.1	86.4	87.8
55～64歳	85.4	86.9	84.0
65～74歳	78.8	79.4	78.3
75歳以上	71.0	74.9	68.6

図6-1 男女,年齢階級別「趣味・娯楽」の行動者率 (%)



(3) 「趣味としての読書」の行動者率が最も高く、平均行動日数も最も長い

「趣味・娯楽」の行動者率をその種類別にみると、「趣味としての読書」が47.5% (行動者数120万6千人)と最も高く、次いで、「カラオケ」が37.0% (94万人),「園芸・庭いじり・ガーデニング」が35.4% (90万人),「映画鑑賞(テレビ・ビデオ等は除く)」が33.9% (86万人)となっている。

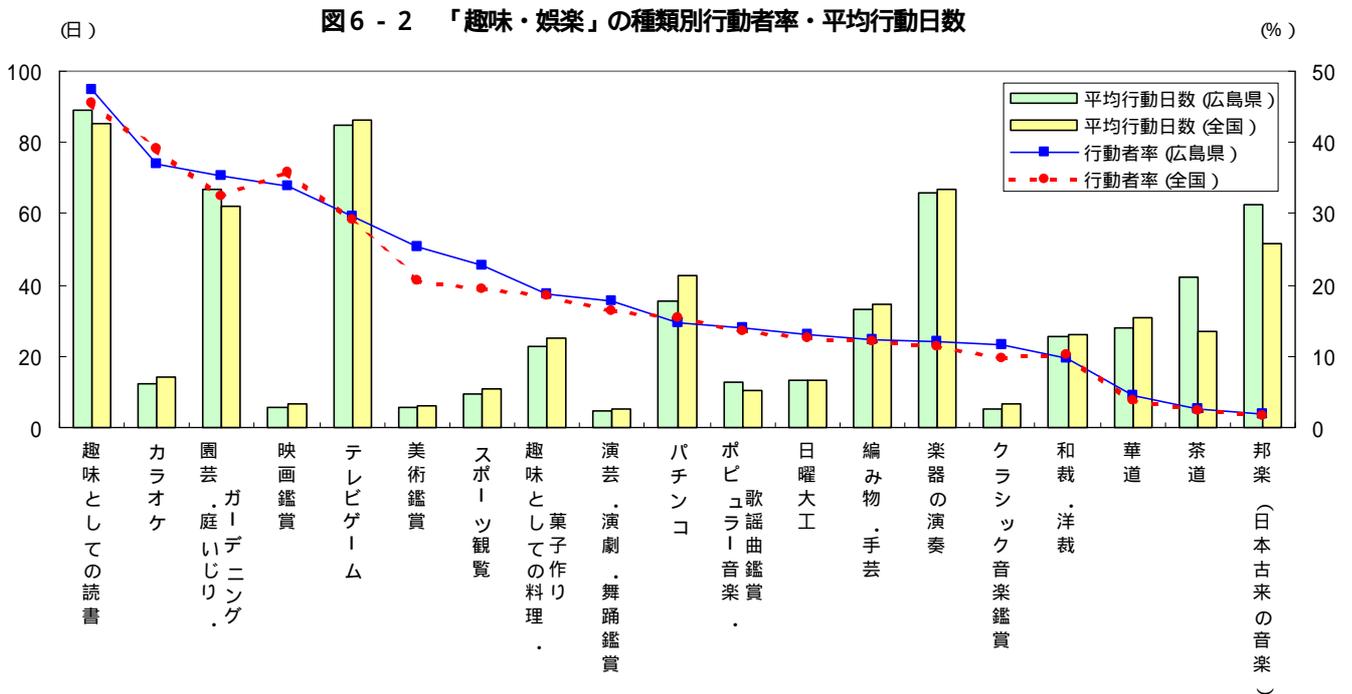
また、1年間の平均行動日数を「趣味・娯楽」の種類別にみると、「趣味としての読書」が89.1日と最も長く、次いで「テレビゲーム（家庭で行うもの、携帯用を含む）」が84.7日、「園芸・庭いじり・ガーデニング」が66.6日となっている。（表6-1）

行動者率（上位5位）を種類別に全国と比べると、種類は同じであるが、全国では、3位が「映画鑑賞」、4位が「園芸・庭いじり・ガーデニング」となっているのに対し、広島県では、3位が「園芸・庭いじり・ガーデニング」、4位が「映画鑑賞」となっている。

また、1年間の平均行動日数（上位5位）を種類別に全国と比べると、種類は同じであるが、1位は、全国では「テレビゲーム」となっているのに対し、広島県では「趣味としての読書」となっている。（表6-3、図6-2）

表6-3 「趣味・娯楽」の種類別行動者率・平均行動日数の順位（広島県・全国）

県,全国		1位	2位	3位	4位	5位
行動者率	広島県	趣味としての読書 (47.5%)	カラオケ (37.0%)	園芸・庭いじり・ ガーデニング(35.4%)	映画鑑賞 (33.9%)	テレビゲーム (29.7%)
	全国	趣味としての読書 (45.5%)	カラオケ (39.1%)	映画鑑賞 (35.8%)	園芸・庭いじり・ ガーデニング(32.5%)	テレビゲーム (29.1%)
平均 行動日数	広島県	趣味としての読書 (89.1日)	テレビゲーム (84.7日)	園芸・庭いじり・ ガーデニング(66.6日)	楽器の演奏 (65.9日)	邦楽 (62.5日)
	全国	テレビゲーム (86.1日)	趣味としての読書 (85.5日)	楽器の演奏 (67.0日)	園芸・庭いじり・ ガーデニング(62.0日)	邦楽 (51.7日)

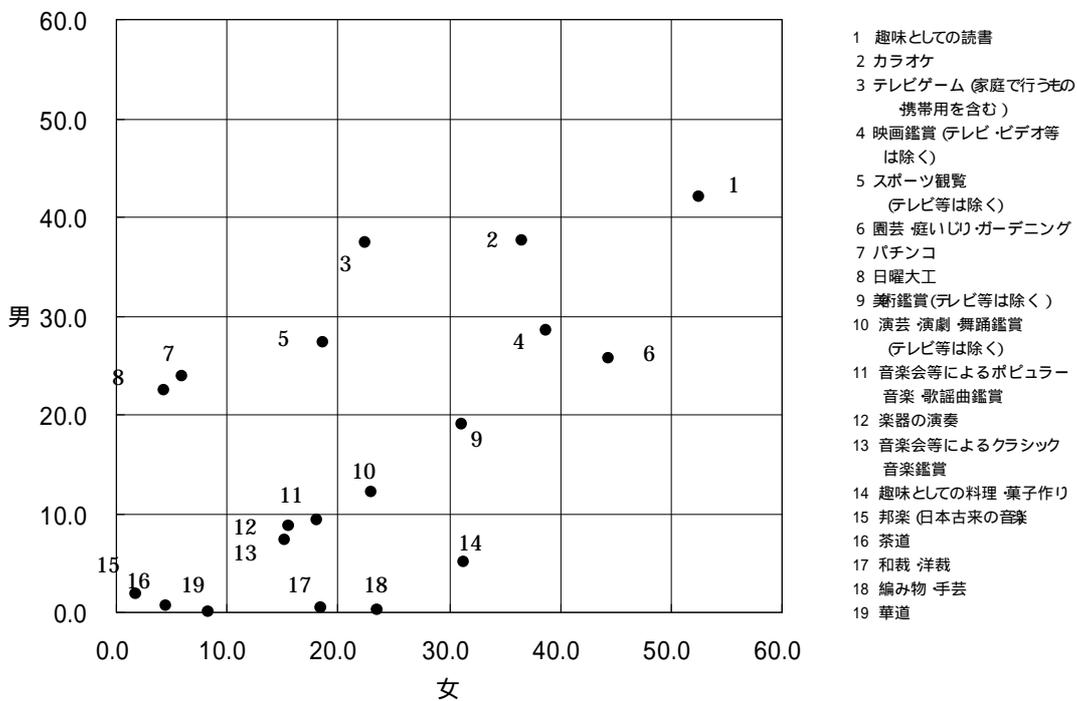


(4) 男性は「趣味としての読書」、「カラオケ」、「テレビゲーム」が、女性は「趣味としての読書」、「園芸・庭いじり・ガーデニング」、「映画鑑賞」の行動者率が高い

「趣味・娯楽」の行動者率を男女別にみると、男女とも「趣味としての読書」が最も高くなっている。

次いで、男性は、「カラオケ」、「テレビゲーム」、「映画鑑賞」、「園芸・庭いじり・ガーデニング」の順となっている。一方、女性は「園芸・庭いじり・ガーデニング」、「映画鑑賞」、「カラオケ」、「趣味としての料理・菓子作り」の順となっている。(表6-4, 図6-3)

図6-3 男女、「趣味・娯楽」の種類別行動者率



(5) 10~14歳階級は「テレビゲーム」、15~34歳階級は「カラオケ」、35~54歳階級は「趣味としての読書」、55歳以上の階級では「園芸・庭いじり・ガーデニング」の行動者率が最も高い

「趣味・娯楽」の行動者率を年齢階級別に最も高くなっているものをみると、10~14歳階級では「テレビゲーム」、15~34歳階級では「カラオケ」、35~54歳階級では「趣味としての読書」、55歳以上の階級では「園芸・庭いじり・ガーデニング」となっている。

(表6-4)

表6-4 年齢階級、「趣味・娯楽」の種類別行動者率の順位

総数	1位	2位	3位	4位	5位
総数	読書	カラオケ	園芸・ガーデニング	映画鑑賞	テレビゲーム
10～14歳	テレビゲーム	映画鑑賞	読書	楽器の演奏	スポーツ観覧
15～24歳	カラオケ	テレビゲーム	映画鑑賞	読書	スポーツ観覧
25～34歳	カラオケ	読書	テレビゲーム	映画鑑賞	スポーツ観覧
35～44歳	読書	カラオケ	映画鑑賞	テレビゲーム	園芸・ガーデニング
45～54歳	読書	園芸・ガーデニング	カラオケ	美術鑑賞	映画鑑賞
55～64歳	園芸・ガーデニング	読書	美術鑑賞	カラオケ	日曜大工
65～74歳	園芸・ガーデニング	読書	美術鑑賞	カラオケ	演芸・演劇・舞踊鑑賞
75歳以上	園芸・ガーデニング	読書	美術鑑賞	カラオケ	演芸・演劇・舞踊鑑賞

男	1位	2位	3位	4位	5位
総数	読書	カラオケ	テレビゲーム	映画鑑賞	スポーツ観覧
10～14歳	テレビゲーム	映画鑑賞	読書	スポーツ観覧	楽器の演奏
15～24歳	テレビゲーム	カラオケ	映画鑑賞	読書	スポーツ観覧
25～34歳	テレビゲーム	カラオケ	読書	パチンコ	映画鑑賞
35～44歳	テレビゲーム カラオケ		読書	パチンコ	スポーツ観覧
45～54歳	読書	カラオケ	園芸・ガーデニング パチンコ		スポーツ観覧
55～64歳	園芸・ガーデニング	読書	日曜大工	カラオケ	美術鑑賞
65～74歳	園芸・ガーデニング	日曜大工	読書	カラオケ	美術鑑賞
75歳以上	園芸・ガーデニング	読書	日曜大工	美術鑑賞	カラオケ

女	1位	2位	3位	4位	5位
総数	読書	園芸・ガーデニング	映画鑑賞	カラオケ	料理・菓子作り
10～14歳	テレビゲーム	映画鑑賞	料理・菓子作り	読書	楽器の演奏
15～24歳	カラオケ	映画鑑賞	読書	料理・菓子作り	テレビゲーム
25～34歳	読書	映画鑑賞	カラオケ	料理・菓子作り	テレビゲーム
35～44歳	読書	園芸・ガーデニング	映画鑑賞	カラオケ	料理・菓子作り
45～54歳	園芸・ガーデニング	読書	美術鑑賞	カラオケ	映画鑑賞
55～64歳	園芸・ガーデニング	読書	美術鑑賞	演芸・演劇・舞踊鑑賞	映画鑑賞
65～74歳	園芸・ガーデニング	読書	美術鑑賞	演芸・演劇・舞踊鑑賞	編み物・手芸
75歳以上	園芸・ガーデニング	読書	編み物・手芸	演芸・演劇・舞踊鑑賞	カラオケ

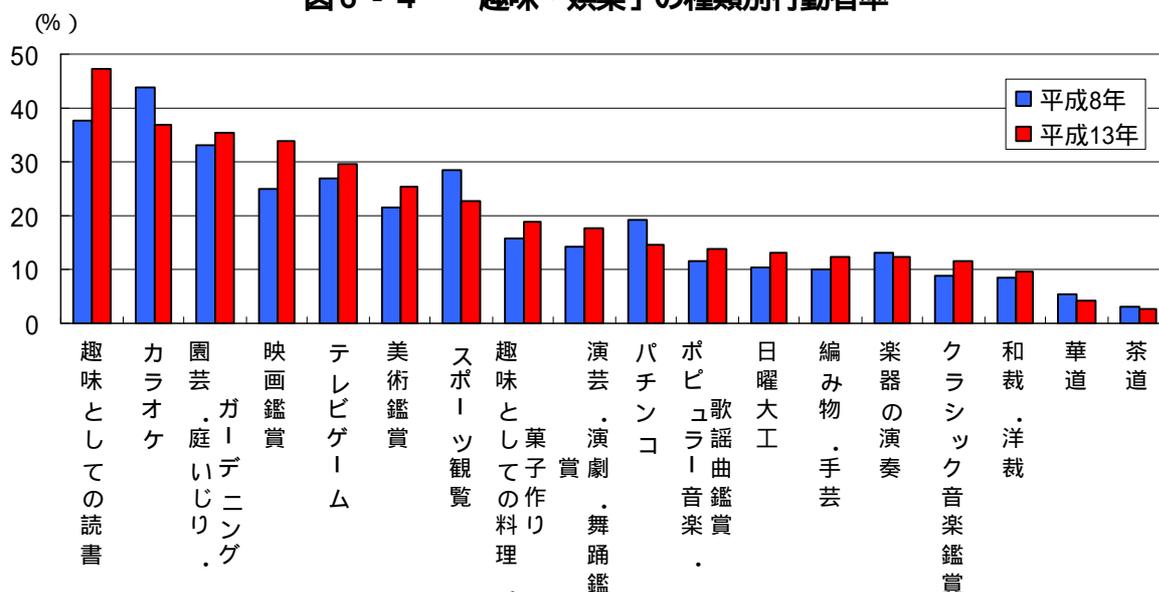
(注) 「スポーツ観覧」～テレビ等は除く、「美術鑑賞」～テレビ等は除く、「演芸・演劇・舞踊鑑賞」～テレビ等は除く、「映画鑑賞」～テレビ・ビデオ等は除く、「料理・菓子作り」～趣味としての料理・菓子作り、「園芸・ガーデニング」～庭いじりを含む、「読書」～趣味としての読書、「テレビゲーム」～家庭で行うもの・携帯用を含む

(6) 「趣味としての読書」,「映画鑑賞」などの行動者率が上昇

平成8年と比較が可能な「趣味・娯楽」の種類について行動者率をみると,平成8年に比べ,上昇幅の大きい順に「趣味としての読書」(9.9ポイント),「映画鑑賞」(8.9ポイント),「美術鑑賞」(3.8ポイント)などとなっている。

逆に,行動者率が低下したものは,低下幅の大きい順に,「カラオケ」(6.7ポイント),「スポーツ観覧」(5.7ポイント),「パチンコ」(4.6ポイント)などとなっている。(図6-4,表6-1)

図6-4 「趣味・娯楽」の種類別行動者率



1 1日の生活時間の配分

(1) 概況

広島県に住んでいる10歳以上の人について、1日の生活時間（週全体平均（以下週全体」という。））をみると、1次活動（睡眠、食事など生理的に必要な活動）の時間が10時間33分、2次活動（仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動）の時間が7時間5分、3次活動（余暇活動など）の時間が6時間22分となっている。

これを男女別にみると、1次及び2次活動時間は、女性が男性より長くなっており、3次活動時間は男性が長くなっている。

広島県に住んでいる人の生活時間を全国と比べると、1次活動及び3次活動の時間が短く、2次活動の時間が長い。女性においてその傾向がより強くあらわれている。

（表1-1）

表1-1 1日の生活時間 - 週全体,10歳以上

広島県,全国 活動の種類		総数			男			女			男-女	
		平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年
広島県	1次活動	10.33	10.39	-0.06	10.27	10.31	-0.04	10.38	10.47	-0.09	-0.11	-0.16
	2次活動	7.05	7.10	-0.05	6.55	7.09	-0.14	7.15	7.12	0.03	-0.20	-0.03
	3次活動	6.22	6.11	0.11	6.38	6.20	0.18	6.07	6.02	0.05	0.31	0.18
全国	1次活動	10.36	10.35	0.01	10.30	10.29	0.01	10.42	10.40	0.02	-0.12	-0.11
	2次活動	6.56	7.13	-0.17	6.51	7.10	-0.19	7.01	7.17	-0.16	-0.10	-0.07
	3次活動	6.28	6.12	0.16	6.39	6.21	0.18	6.17	6.03	0.14	0.22	0.18
広島県 全国	1次活動	-0.03	0.04	-0.07	-0.03	0.02	-0.05	-0.04	0.07	-0.11	0.01	-0.05
	2次活動	0.09	-0.03	0.12	0.04	-0.01	0.05	0.14	-0.05	0.19	-0.10	0.04
	3次活動	-0.06	-0.01	-0.05	-0.01	-0.01	0.00	-0.10	-0.01	-0.09	0.09	0.00

(2) 生活時間の動向

1次及び2次活動時間は減少、3次活動時間は増加

10歳以上の人について、生活時間を平成8年と比べると、1次活動時間は6分、2次活動時間は5分それぞれ減少し、逆に3次活動時間は11分増加している。

これを男女別にみると、男女とも1次活動時間が減少し3次活動時間が増加しているが、2次活動時間については男性が減少しているのに対し女性は増加している。

（表1-1, 1-2）

2次及び3次活動時間の男女差が拡大

10歳以上の人について、生活時間の男女差を平成8年と比べると、1次活動時間は16分から11分へ縮小したものの、2次活動時間は3分から20分へ、3次活動時間は18分から31分へ拡大している。（表1-1）

表 1- 2 行動の種類別生活時間 - 週全体,10歳以上

(時間.分)

行動の種類	総数			男			女		
	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年
1次活動	10.33	10.39	-0.06	10.27	10.31	-0.04	10.38	10.47	-0.09
睡眠	7.42	7.50	-0.08	7.50	7.59	-0.09	7.35	7.42	-0.07
身の回りの用事	1.14	1.10	0.04	1.03	0.58	0.05	1.23	1.21	0.02
食	1.37	1.39	-0.02	1.33	1.35	-0.02	1.40	1.44	-0.04
2次活動	7.05	7.10	-0.05	6.55	7.09	-0.14	7.15	7.12	0.03
通勤・通学	0.29	0.29	0.00	0.37	0.37	0.00	0.21	0.21	0.00
仕事	3.43	3.53	-0.10	5.02	5.16	-0.14	2.30	2.36	-0.06
学業	0.40	0.45	-0.05	0.43	0.47	-0.04	0.38	0.42	-0.04
介護・看護	1.30	1.26	0.04	0.13	0.11	0.02	2.41	2.35	0.06
育児	0.05	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.07	0.05	0.02
買い物	0.13	0.12	0.01	0.03	0.02	0.01	0.21	0.20	0.01
	0.25	0.23	0.02	0.14	0.13	0.01	0.35	0.33	0.02
3次活動	6.22	6.11	0.11	6.38	6.20	0.18	6.07	6.02	0.05
移動(通勤・通学を除く)	0.33	0.23	0.10	0.33	0.24	0.09	0.34	0.23	0.11
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.36	2.32	0.04	2.44	2.38	0.06	2.29	2.27	0.02
休養・くつろぎ	1.13	1.15	-0.02	1.16	1.14	0.02	1.10	1.16	-0.06
学習・研究(学業以外)	0.12	0.13	-0.01	0.12	0.13	-0.01	0.13	0.13	0.00
趣味・娯楽	0.42	0.37	0.05	0.49	0.43	0.06	0.36	0.31	0.05
スポーツ	0.12	0.12	0.00	0.16	0.15	0.01	0.09	0.09	0.00
ボランティア活動・社会参加活動	0.05	0.05	0.00	0.06	0.05	0.01	0.05	0.05	0.00
交際・付き合い	0.23	0.22	0.01	0.22	0.22	0.00	0.24	0.23	0.01
受診・療養	0.09	0.08	0.01	0.07	0.05	0.02	0.11	0.11	0.00
その他	0.16	0.23	-0.07	0.13	0.20	-0.07	0.17	0.25	-0.08
(再掲)									
家事関連時間	2.13	2.04	0.09	0.32	0.27	0.05	3.44	3.33	0.11
休養等自由時間活動	3.49	3.47	0.02	4.00	3.52	0.08	3.39	3.43	-0.04
積極的自由時間活動	1.11	1.07	0.04	1.23	1.16	0.07	1.03	0.58	0.05

注1 家事関連時間」は、家事」、介護・看護」、育児」、買い物」の合計時間

注2 休養等自由時間活動」は、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」、休養・くつろぎ」の合計時間

注3 積極的自由時間活動」は、学習・研究」、趣味・娯楽」、スポーツ」、ボランティア活動・社会参加活動」の合計時間

土曜日の3次活動時間が大きく増加

10歳以上の人について、曜日別の生活時間を平成8年と比べると、日曜日の1次活動時間が変化しない以外は、平日、土曜日、日曜日のいずれについても、1次及び2次活動時間が減少し3次活動時間が増加している。

とりわけ土曜日の2次活動時間が20分減少する一方、3次活動時間が21分増加している。(表1-3)

表1-3 曜日別生活時間(10歳以上)

男 女 活動の種類		平日			土曜日			日曜日		
		平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年
総 数	1次活動	10.21	10.29	-0.08	10.45	10.46	-0.01	11.24	11.24	0.00
	2次活動	8.00	8.03	-0.03	5.41	6.01	-0.20	3.56	3.57	-0.01
	3次活動	5.39	5.28	0.11	7.34	7.13	0.21	8.40	8.39	0.01
男	1次活動	10.13	10.22	-0.09	10.44	10.35	0.09	11.22	11.18	0.04
	2次活動	8.04	8.16	-0.12	5.07	5.41	-0.34	2.57	2.59	-0.02
	3次活動	5.43	5.23	0.20	8.09	7.44	0.25	9.41	9.43	-0.02
女	1次活動	10.28	10.36	-0.08	10.45	10.56	-0.11	11.26	11.30	-0.04
	2次活動	7.56	7.50	0.06	6.13	6.19	-0.06	4.50	4.51	-0.01
	3次活動	5.36	5.33	0.03	7.02	6.45	0.17	7.45	7.39	0.06

(3) 年齢階級別にみた生活時間

1次及び3次活動時間は若年層と高齢層が長い

15歳以上の人について、年齢階級別に生活時間をみると、1次活動時間は、男性の25～34歳階級(9時間47分)、女性の45～54歳階級(9時間55分)が最も短く、男女とも15～24歳階級と65歳以上の階級が長くなっている。

2次活動時間は、男性では25～34歳階級(8時間57分)、女性では45～54歳階級(8時間41分)が最も長く、これより年齢が低い又は高いほど短くなっている。

3次活動時間は、男性では35～44歳階級(5時間12分)、女性では25～34歳階級(5時間5分)が最も短く、男女とも15～24歳階級と65歳以上の階級が長くなっている。

(表1-4, 図1-1)

表1-4 年齢階級別生活時間 - 週全体,15歳以上

男

(時間.分)

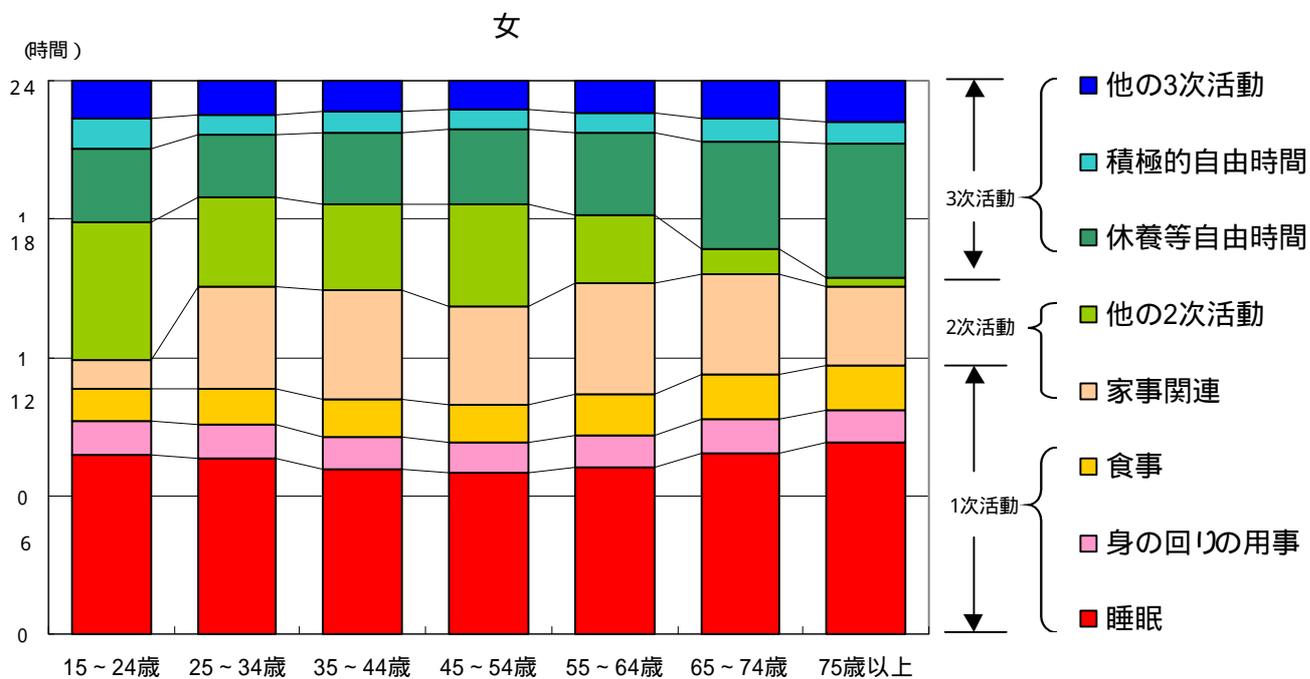
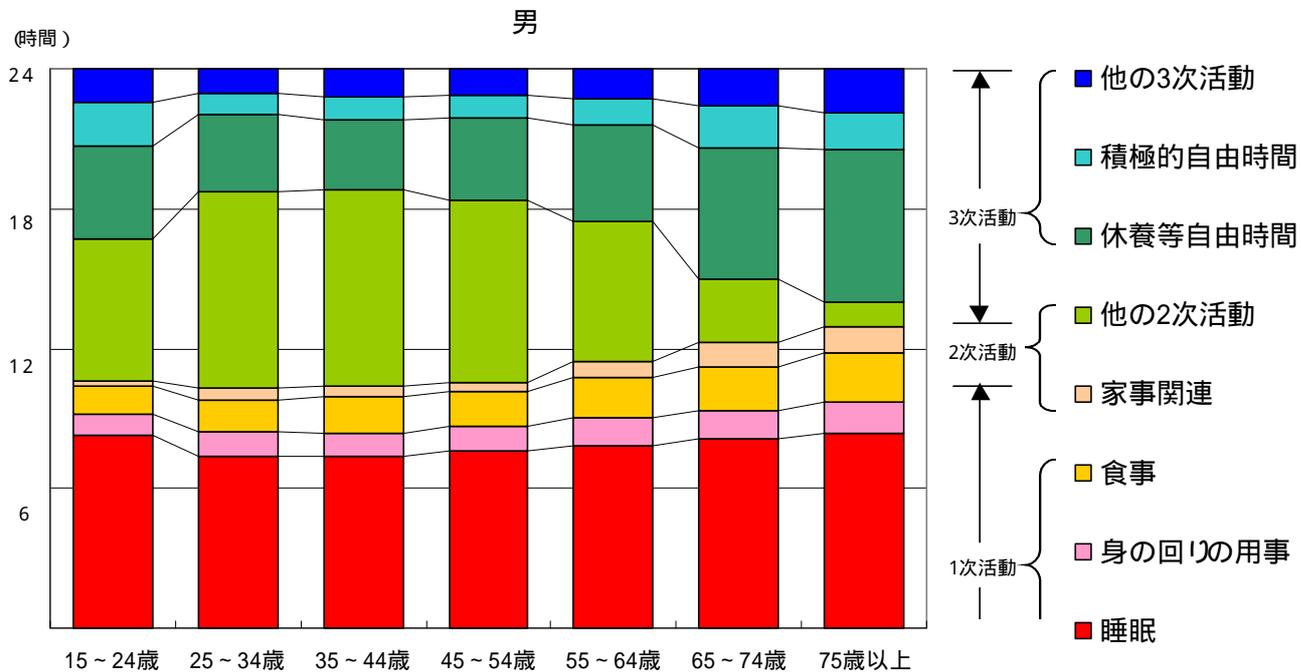
行動の種類	15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65~74歳	75歳以上
1次活動	10.22	9.47	9.54	10.11	10.45	11.14	11.48
睡眠の回りの用	8.16	7.24	7.22	7.38	7.51	8.08	8.20
食事	0.54	1.00	1.00	1.02	1.09	1.13	1.24
食	1.13	1.23	1.32	1.31	1.45	1.53	2.04
2次活動	6.19	8.57	8.54	8.12	6.41	3.43	2.11
通勤・通学	0.41	0.50	0.46	0.45	0.37	0.08	0.04
仕事	2.33	7.33	7.35	7.06	5.23	2.32	0.59
学業	2.49	-	0.03	-	-	-	-
介護・看	0.03	0.05	0.07	0.09	0.18	0.28	0.47
育児	-	0.00	0.00	0.01	0.09	0.08	0.02
買い物	-	0.11	0.05	0.01	0.02	0.04	-
その他	0.12	0.17	0.17	0.09	0.12	0.23	0.20
3次活動	7.19	5.16	5.12	5.37	6.34	9.04	10.01
移動(通勤・通学を除く)	0.24	0.30	0.42	0.35	0.34	0.34	0.37
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.22	2.16	1.54	2.25	3.06	4.06	4.54
休養・くつろぎ	1.38	1.02	1.05	1.05	1.02	1.36	1.38
学習・研究(学業以外)	0.29	0.06	0.05	0.05	0.10	0.08	0.08
趣味・娯楽	1.00	0.42	0.39	0.36	0.42	1.08	1.02
スポーツ	0.22	0.07	0.12	0.10	0.13	0.21	0.24
ボランティア活動・社会参加活動	0.04	0.02	0.06	0.09	0.04	0.12	0.03
交際・付き合い	0.43	0.22	0.18	0.21	0.23	0.14	0.12
受診・療養	0.02	0.03	0.01	0.04	0.05	0.22	0.31
その他	0.16	0.07	0.09	0.08	0.15	0.23	0.32

女

(時間.分)

行動の種類	15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65~74歳	75歳以上
1次活動	10.39	10.39	10.07	9.55	10.25	11.17	11.40
睡眠の回りの用	7.48	7.36	7.08	7.01	7.15	7.50	8.21
食事	1.28	1.30	1.22	1.19	1.20	1.31	1.23
食	1.24	1.33	1.38	1.36	1.51	1.55	1.56
2次活動	7.12	8.16	8.31	8.41	7.42	5.27	3.46
通勤・通学	0.43	0.25	0.17	0.24	0.18	0.02	0.00
仕事	2.32	3.20	3.27	3.59	2.39	1.06	0.21
学業	2.44	0.06	-	-	0.00	0.00	-
介護・看	0.24	2.25	3.33	3.23	3.37	3.31	2.49
育児	0.01	0.05	0.03	0.13	0.15	0.08	0.07
買い物	0.23	1.17	0.32	0.07	0.05	0.03	0.00
その他	0.26	0.38	0.39	0.35	0.48	0.37	0.29
3次活動	6.08	5.05	5.21	5.23	5.53	7.17	8.35
移動(通勤・通学を除く)	0.29	0.40	0.37	0.34	0.38	0.39	0.23
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	1.46	1.47	2.01	2.16	2.42	3.32	4.05
休養・くつろぎ	1.24	0.57	1.03	1.01	0.54	1.06	1.47
学習・研究(学業以外)	0.32	0.09	0.08	0.08	0.06	0.08	0.02
趣味・娯楽	0.33	0.37	0.33	0.32	0.34	0.40	0.46
スポーツ	0.09	0.04	0.08	0.06	0.10	0.06	0.08
ボランティア活動・社会参加活動	0.03	0.03	0.10	0.06	0.02	0.05	0.01
交際・付き合い	0.52	0.26	0.18	0.18	0.20	0.17	0.24
受診・療養	0.02	0.06	0.03	0.10	0.04	0.27	0.36
その他	0.17	0.16	0.19	0.13	0.21	0.17	0.23

図1 - 1 年齢階級別生活時間 - 週全体, 15歳以上



3次活動時間が増加，特に男性の15～24歳階級，75歳以上が大きく増加

10歳以上の人について，生活時間を平成8年と比べると，1次活動時間は，男性は4分，女性は9分の減少となっている。

2次活動時間は，男性は14分の減少，女性は3分の増加となっている。

3次活動時間は，男性は18分の増加，女性は5分の増加となっている。

15歳以上の人について年齢階級別にみると，1次活動時間は，男性は15～24歳階級（12分），55～64歳階級（7分），女性は25～34歳階級（5分），35～44歳階級（10分）で増加しているが，それ以外の年齢階級では減少している。

2次活動時間は，男性は，25～34歳階級（29分）で大幅に増加しているが，15～24歳階級（47分），55～64歳階級（27分），75歳以上階級（23分）で大幅に減少している。一方，女性は，35～44歳階級（17分）を除くすべての年齢階級で増加している。

3次活動時間は，男性の25～34歳階級（13分），女性の15～24歳階級（17分），25～34歳階級（5分）を除くすべての年齢階級で増加している。

（表1-5，図1-2）

表1-5 年齢階級別生活時間の増減（平成13年-8年） - 週全体

男

(時間.分)

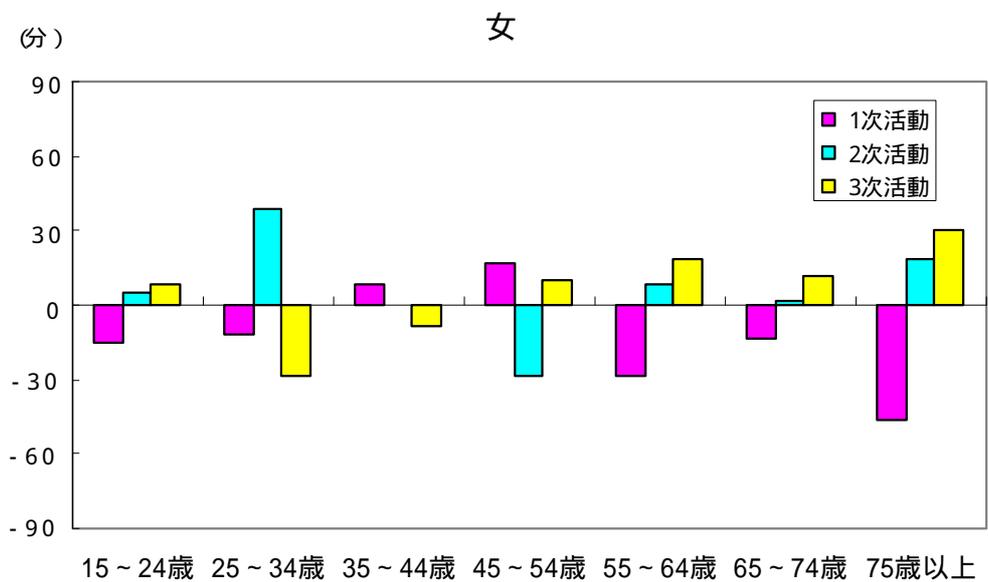
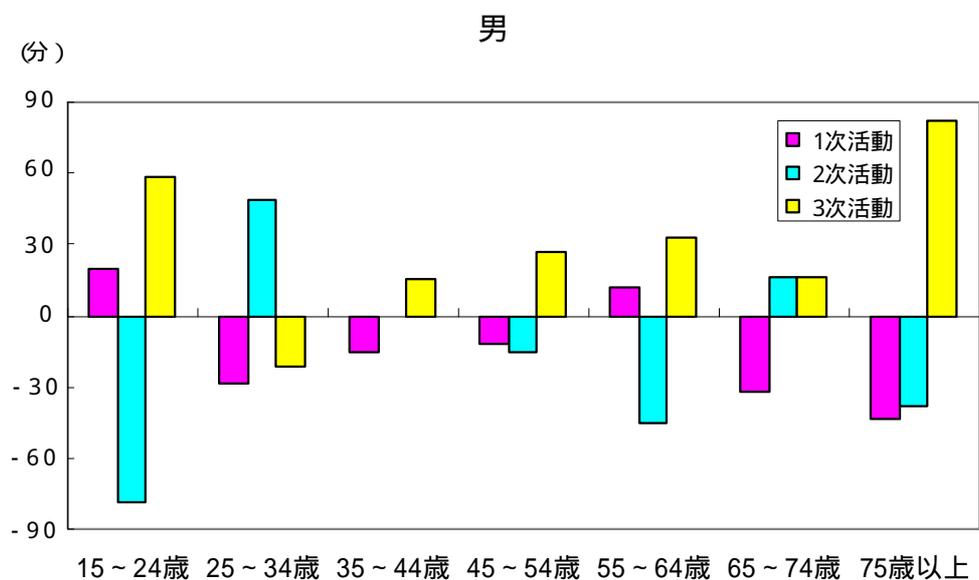
年齢階級	1次活動			2次活動			3次活動		
	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年
総数	10.27	10.31	-0.04	6.55	7.09	-0.14	6.38	6.20	0.18
10～14歳
15～24歳	10.22	10.10	0.12	6.19	7.06	-0.47	7.19	6.44	0.35
25～34歳	9.47	10.04	-0.17	8.57	8.28	0.29	5.16	5.29	-0.13
35～44歳	9.54	10.03	-0.09	8.54	8.54	0.00	5.12	5.03	0.09
45～54歳	10.11	10.18	-0.07	8.12	8.21	-0.09	5.37	5.21	0.16
55～64歳	10.45	10.38	0.07	6.41	7.08	-0.27	6.34	6.14	0.20
65～74歳	11.14	11.33	-0.19	3.43	3.33	0.10	9.04	8.54	0.10
75歳以上	11.48	12.14	-0.26	2.11	2.34	-0.23	10.01	9.12	0.49

女

(時間.分)

年齢階級	1次活動			2次活動			3次活動		
	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年
総数	10.38	10.47	-0.09	7.15	7.12	0.03	6.07	6.02	0.05
10～14歳
15～24歳	10.39	10.46	-0.07	7.12	6.49	0.23	6.08	6.25	-0.17
25～34歳	10.39	10.34	0.05	8.16	8.16	0.00	5.05	5.1	-0.05
35～44歳	10.07	9.57	0.10	8.31	8.48	-0.17	5.21	5.15	0.06
45～54歳	9.55	10.12	-0.17	8.41	8.36	0.05	5.23	5.12	0.11
55～64歳	10.25	10.33	-0.08	7.42	7.41	0.01	5.53	5.46	0.07
65～74歳	11.17	11.45	-0.28	5.27	5.16	0.11	7.17	6.59	0.18
75歳以上	11.40	12.38	-0.58	3.46	2.59	0.47	8.35	8.24	0.11

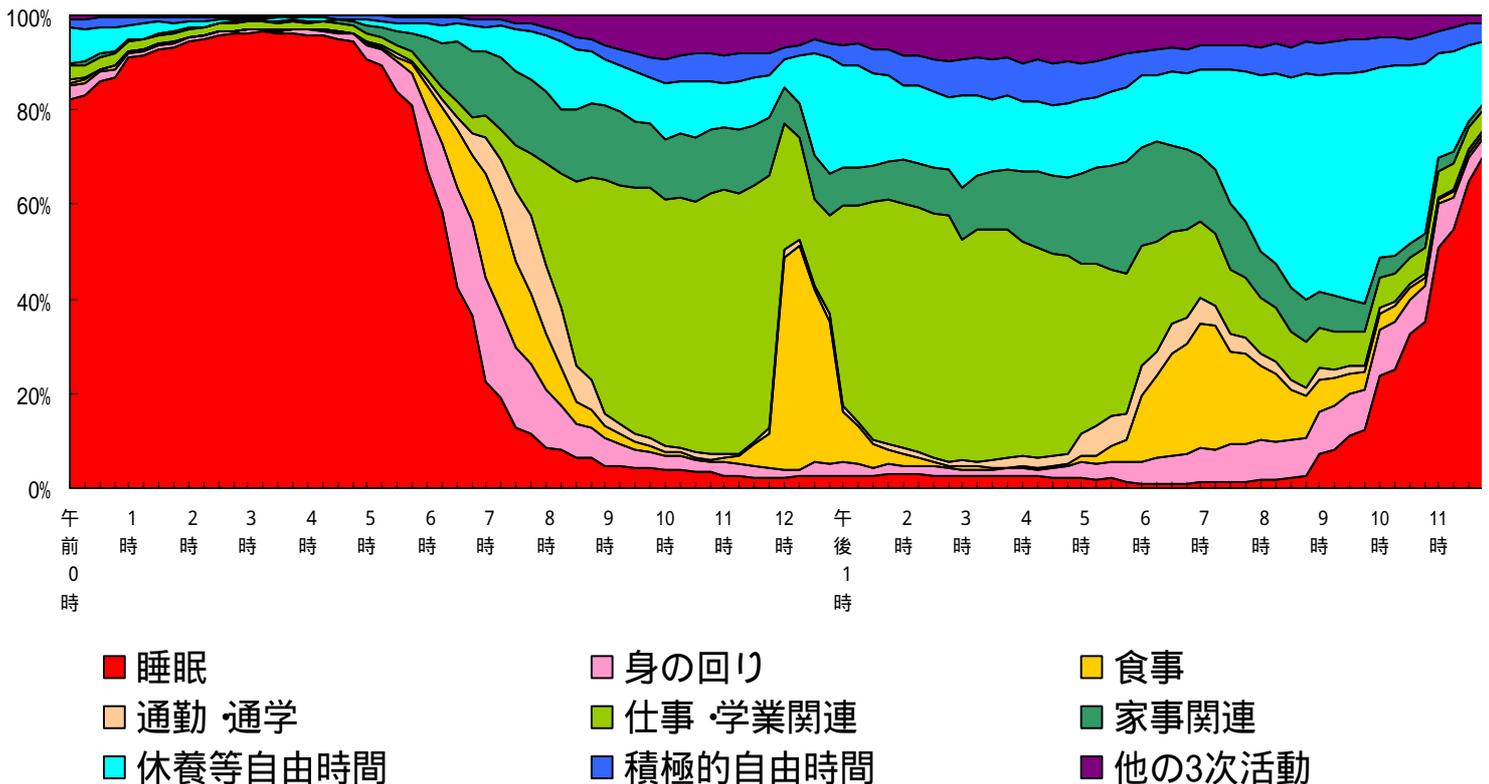
図1 - 2 年齢階級別生活時間の増減(平成8年~13年) - 週全体, 15歳以上



(4) 時間帯別にみた行動者率

15歳以上の人について、平日の時間帯別に行動者率（人口に対する行動者数の割合）をみると、昼食をとっている人の割合は正午から午後12時30分の間で約5割となっており、昼食の時間帯が正午から午後12時30分までの間に集中していることがわかる。一方朝食が高くなっている時間帯は午前6時30分から午前8時15分で、時間帯の幅は約2時間、行動者率も1割から2割程度である。夕食が高くなっている時間帯は午後6時から午後8時45分で、時間帯の幅は約3時間、行動者率は1割から2割程度である。また、テレビ・ラジオの視聴やくつろぎなどの休養等自由時間活動を行っている人の割合は、午後7時ごろから上昇し、午後11時30分ごろまで約2割から5割近くと高くなっている。（図1-3）

図1-3 時間帯,行動の種類別行動者率(15歳以上) - 平日



2 1次活動時間

(1) 睡眠時間

35～44歳階級の睡眠時間が短い

10歳以上の人の睡眠時間（週全体）は7時間42分で、男性が7時間50分、女性が7時間35分と男性が長くなっている。

15歳以上の人について年齢階級別にみると、35～44歳階級が7時間15分と最も短く、逆に75歳以上階級が8時間20分、15～24歳階級が8時間2分と長くなっている。

また、男女別にみると、女性の睡眠時間は25～34歳階級と75歳以上階級を除くすべての年齢階級で男性より短くなっており、特に45～64歳階級では30分以上短くなっている。

広島県に住んでいる人の睡眠時間を全国と比べると、男女とも75歳以上階級で大幅に短くなっている（男性 49分、女性 37分）。（表2-1）

表2-1 年齢階級別睡眠時間 - 週全体

広島県,全国 年齢階級		総数			男			女			男-女	
		平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年
広島県	10歳以上総数	7.42	7.50	-0.08	7.50	7.59	-0.09	7.35	7.42	-0.07	0.15	0.17
	15歳以上総数	7.39	7.47	-0.08	7.47	7.56	-0.09	7.31	7.39	-0.08	0.16	0.17
	10～14歳
	15～24歳	8.02	7.54	0.08	8.16	8.01	0.15	7.48	7.48	0.00	0.28	0.13
	25～34歳	7.30	7.44	-0.14	7.24	7.47	-0.23	7.36	7.41	-0.05	-0.12	0.06
	35～44歳	7.15	7.23	-0.08	7.22	7.36	-0.14	7.08	7.10	-0.02	0.14	0.26
	45～54歳	7.19	7.26	-0.07	7.38	7.42	-0.04	7.01	7.10	-0.09	0.37	0.32
	55～64歳	7.33	7.42	-0.09	7.51	8.00	-0.09	7.15	7.26	-0.11	0.36	0.34
	65～74歳	7.58	8.06	-0.08	8.08	8.22	-0.14	7.50	7.53	-0.03	0.18	0.29
75歳以上	8.20	9.00	-0.40	8.20	8.48	-0.28	8.21	9.07	-0.46	-0.01	-0.19	
全国	10歳以上総数	7.45	7.47	-0.02	7.52	7.55	-0.03	7.38	7.40	-0.02	0.14	0.15
	15歳以上総数	7.42	7.44	-0.02	7.49	7.52	-0.03	7.35	7.36	-0.01	0.14	0.16
	10～14歳	8.34	8.38	-0.04	8.38	8.42	-0.04	8.31	8.33	-0.02	0.07	0.09
	15～24歳	7.48	7.50	-0.02	7.53	7.56	-0.03	7.44	7.43	0.01	0.09	0.13
	25～34歳	7.35	7.34	0.01	7.37	7.37	0.00	7.33	7.31	0.02	0.04	0.06
	35～44歳	7.17	7.21	-0.04	7.28	7.34	-0.06	7.07	7.08	-0.01	0.21	0.26
	45～54歳	7.17	7.23	-0.06	7.32	7.39	-0.07	7.02	7.08	-0.06	0.30	0.31
	55～64歳	7.36	7.40	-0.04	7.48	7.53	-0.05	7.24	7.28	-0.04	0.24	0.25
	65～74歳	8.09	8.12	-0.03	8.21	8.23	-0.02	7.58	8.02	-0.04	0.23	0.21
75歳以上	9.02	9.11	-0.09	9.09	9.16	-0.07	8.58	9.08	-0.10	0.11	0.08	
広島県 全国	10歳以上総数	-0.03	0.03	-0.06	-0.02	0.04	-0.06	-0.03	0.02	-0.05	0.01	0.02
	15歳以上総数	-0.03	0.03	-0.06	-0.02	0.04	-0.06	-0.04	0.03	-0.07	0.02	0.01
	10～14歳
	15～24歳	0.14	0.04	0.10	0.23	0.05	0.18	0.04	0.05	-0.01	0.19	0.00
	25～34歳	-0.05	0.10	-0.15	-0.13	0.10	-0.23	0.03	0.10	-0.07	-0.16	0.00
	35～44歳	-0.02	0.02	-0.04	-0.06	0.02	-0.08	0.01	0.02	-0.01	-0.07	0.00
	45～54歳	0.02	0.03	-0.01	0.06	0.03	0.03	-0.01	0.02	-0.03	0.07	0.01
	55～64歳	-0.03	0.02	-0.05	0.03	0.07	-0.04	-0.09	-0.02	-0.07	0.12	0.09
	65～74歳	-0.11	-0.06	-0.05	-0.13	-0.01	-0.12	-0.08	-0.09	0.01	-0.05	0.08
75歳以上	-0.42	-0.11	-0.31	-0.49	-0.28	-0.21	-0.37	-0.01	-0.36	-0.12	-0.27	

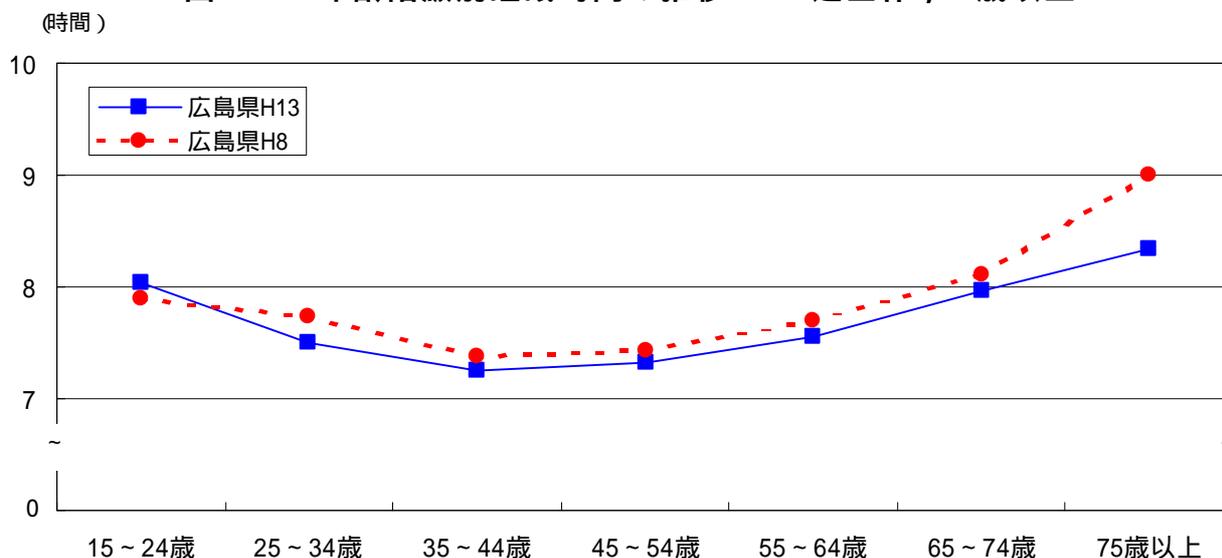
男性は25～34歳階級と75歳以上、女性は75歳以上で睡眠時間が大幅に減少

10歳以上の人について、睡眠時間を平成8年と比べると8分減少している。

15歳以上の人について年齢階級別にみると、15～24歳階級を除くすべての年齢階級で減少している。

また、男女別にみると、男性は25～34歳階級で23分、75歳以上階級で28分、女性は75歳以上で46分と大幅に減少している。(表2-1, 図2-1)

図2-1 年齢階級別睡眠時間の推移 - 週全体, 15歳以上



平日、日曜日ともに睡眠時間が減少

10歳以上の人について、曜日別に睡眠時間をみると、1日(午前0時から起算する24時間)のうち、平日が7時間32分、土曜日が7時間52分、日曜日が8時間26分で、平日に比べ日曜日の睡眠時間が大幅に長く、その差は54分となっている。

平成8年と比べると、平日、土曜日、日曜日ともに減少している。

広島県に住んでいる人の「睡眠時間」は、全国と比べてもほとんど差はない。

(表2-2)

表 2 - 2 曜日別睡眠時間 (10歳以上)

(時間 .分)

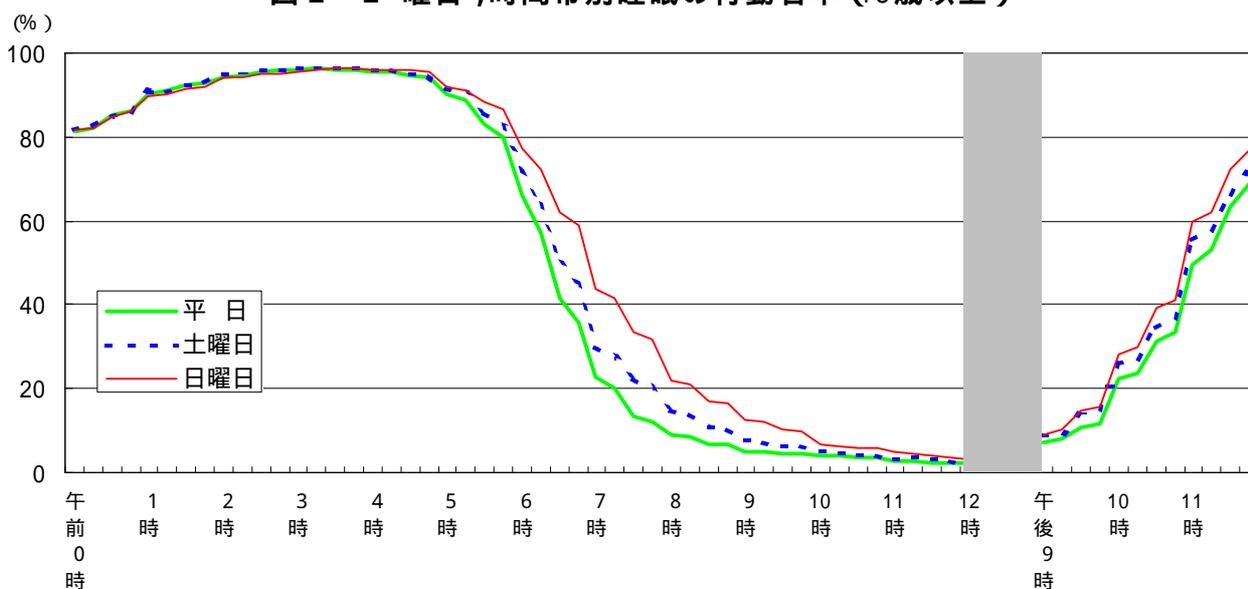
広島県,全国 曜	曜日	総数			男			女		
		平成13年	平成8年	13年 - 8年	平成13年	平成8年	13年 - 8年	平成13年	平成8年	13年 - 8年
広島県	平日	7.32	7.41	-0.09	7.38	7.51	-0.13	7.26	7.32	-0.06
	土曜日	7.52	7.56	-0.04	8.05	8.01	0.04	7.40	7.51	-0.11
	日曜日	8.26	8.29	-0.03	8.40	8.38	0.02	8.12	8.20	-0.08
全国	平日	7.35	7.38	-0.03	7.41	7.45	-0.04	7.29	7.30	-0.01
	土曜日	7.56	7.55	0.01	8.04	8.03	0.01	7.49	7.48	0.01
	日曜日	8.25	8.29	-0.04	8.35	8.40	-0.05	8.16	8.18	-0.02
広島全国	平日	-0.03	0.03	-0.06	-0.03	0.06	-0.09	-0.03	0.02	-0.05
	土曜日	-0.04	0.01	-0.05	0.01	-0.02	0.03	-0.09	0.03	-0.12
	日曜日	0.01	0.00	0.01	0.05	-0.02	0.07	-0.04	0.02	-0.06

曜日で異なる起床時刻

15歳以上の人について1日の時間帯別に「睡眠」の行動者率をみると、就寝している人の割合（睡眠の行動者率）が9割に達するのは、平日及び土曜日が午前1時～午前1時15分、日曜日が午前1時30分～午前1時45分、一方、起床している人の割合が9割に達する（睡眠の行動者率が1割未満となる）のは、平日が午前8時～午前8時15分、土曜日が午前9時～午前9時15分、日曜日が午前9時45分～午前10時となっており、起床時刻は平日と比べ土曜日は1時間、日曜日は約2時間遅くなっている。

(図2-2)

図 2 - 2 曜日, 時間帯別睡眠の行動者率 (15歳以上)



(2) 身の回りの用事の時間

65歳以上の女性の身の回りの用事の時間が長い

10歳以上の人の洗顔，入浴，身じたく，化粧などの「身の回りの用事」の時間（週全体）は1時間14分で，男性は1時間3分，女性は1時間23分と，女性が長くなっている。

15歳以上の人について年齢階級別にみると，45～54歳階級が1時間10分と最も短く，「65～74歳」及び「75歳以上」階級が1時間23分で最も長くなっている。

また，男女別にみると，男性は15～24歳階級で54分と短く，75歳以上階級で1時間24分と長くなっている。一方，女性はすべての年齢階級で1時間を超えており，特に65～74歳階級では1時間31分となっている。

広島県に住んでいる人の「身の回りの用事」の時間は，全国と比べてもほとんど差はない。（表2-3）

表2-3 男女，年齢階級別身の回りの用事の時間 - 週全体

(時間 .分)

広島県,全国 年齢階級	総数			男			女			
	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	
広島県	10歳以上総	1.14	1.10	0.04	1.03	0.58	0.05	1.23	1.21	0.02
	15歳以上総	1.15	1.11	0.04	1.04	0.58	0.06	1.24	1.22	0.02
	10～14歳
	15～24歳	1.11	1.11	0.00	0.54	0.55	-0.01	1.28	1.26	0.02
	25～34歳	1.15	1.04	0.11	1.00	0.51	0.09	1.30	1.18	0.12
	35～44歳	1.11	1.03	0.08	1.00	0.55	0.05	1.22	1.11	0.11
	45～54歳	1.10	1.10	0.00	1.02	1.00	0.02	1.19	1.20	-0.01
	55～64歳	1.14	1.05	0.09	1.09	0.58	0.11	1.20	1.12	0.08
	65～74歳	1.23	1.28	-0.05	1.13	1.06	0.07	1.31	1.45	-0.14
75歳以上	1.23	1.29	-0.06	1.24	1.19	0.05	1.23	1.36	-0.13	
全国	10歳以上総	1.13	1.09	0.04	1.02	0.58	0.04	1.23	1.19	0.04
	15歳以上総	1.13	1.09	0.04	1.02	0.58	0.04	1.23	1.19	0.04
	10～14歳	1.03	0.59	0.04	0.57	0.54	0.03	1.09	1.05	0.04
	15～24歳	1.10	1.08	0.02	0.56	0.54	0.02	1.24	1.23	0.01
	25～34歳	1.12	1.09	0.03	1.00	0.57	0.03	1.24	1.21	0.03
	35～44歳	1.10	1.04	0.06	1.01	0.56	0.05	1.19	1.13	0.06
	45～54歳	1.09	1.06	0.03	1.00	0.55	0.05	1.19	1.17	0.02
	55～64歳	1.14	1.10	0.04	1.05	1.01	0.04	1.23	1.18	0.05
	65～74歳	1.20	1.16	0.04	1.11	1.09	0.02	1.27	1.22	0.05
75歳以上	1.26	1.22	0.04	1.16	1.13	0.03	1.32	1.27	0.05	

身の回りの用事にかかる時間は，男性の55～64歳階級，女性の25～44歳階級が特に増加，女性の65歳以上階級で特に減少

10歳以上の人の「身の回りの用事」の時間を平成8年と比べると，4分の増加となっている。

15歳以上の人について年齢階級別にみると，65～74歳階級及び75歳以上階級を除くすべての年齢階級で増加している。

これを男女別にみると，男性は55～64歳階級，女性は25～34歳及び35～44歳階級で10分以上増加している。（表2-3）

(3) 食事時間

食事時間は若年層では短く、高齢層では長い

10歳以上の人の食事時間（週全体）は1時間37分で、男性が1時間33分、女性が1時間40分と女性が長くなっている。

15歳以上の人について年齢階級別にみると、15～24歳階級が1時間18分と最も短く、これより年齢が高くなるほど概ね長くなる傾向となっており、65歳以上の高齢層は1時間50分以上と長くなっている。

また、男女別にみると、75歳以上階級を除くすべての年齢階級で女性が男性より長く、特に15～24歳階級では女性が11分長くなっている。

広島県に住んでいる人の食事時間は、全国と比べてもほとんど差はない。

（表2 - 4）

表2-4 男女、年齢階級別食事時間 - 週全体

広島県,全国 年齢階級	総数			男			女			男-女	
	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年
10歳以上総数	1.37	1.39	-0.02	1.33	1.35	-0.02	1.40	1.44	-0.04	-0.07	-0.09
15歳以上総数	1.38	1.40	-0.02	1.34	1.35	-0.01	1.41	1.45	-0.04	-0.07	-0.10
10～14歳
15～24歳	1.18	1.23	-0.05	1.13	1.14	-0.01	1.24	1.33	-0.09	-0.11	-0.19
25～34歳	1.28	1.30	-0.02	1.23	1.25	-0.02	1.33	1.35	-0.02	-0.10	-0.10
35～44歳	1.35	1.34	0.01	1.32	1.32	0.00	1.38	1.37	0.01	-0.06	-0.05
45～54歳	1.34	1.39	-0.05	1.31	1.37	-0.06	1.36	1.41	-0.05	-0.05	-0.04
55～64歳	1.48	1.48	0.00	1.45	1.40	0.05	1.51	1.55	-0.04	-0.06	-0.15
65～74歳	1.54	2.06	-0.12	1.53	2.05	-0.12	1.55	2.07	-0.12	-0.02	-0.02
75歳以上	1.59	2.00	-0.01	2.04	2.08	-0.04	1.56	1.55	0.01	0.08	0.13
10歳以上総数	1.38	1.39	-0.01	1.36	1.35	0.01	1.41	1.42	-0.01	-0.05	-0.07
15歳以上総数	1.39	1.39	0.00	1.36	1.36	0.00	1.41	1.43	-0.02	-0.05	-0.07
10～14歳	1.30	1.30	0.00	1.29	1.30	-0.01	1.31	1.31	0.00	-0.02	-0.01
15～24歳	1.23	1.23	0.00	1.20	1.20	0.00	1.27	1.26	0.01	-0.07	-0.06
25～34歳	1.30	1.30	0.00	1.25	1.25	0.00	1.34	1.36	-0.02	-0.09	-0.11
35～44歳	1.33	1.35	-0.02	1.31	1.32	-0.01	1.35	1.38	-0.03	-0.04	-0.06
45～54歳	1.37	1.40	-0.03	1.36	1.38	-0.02	1.39	1.43	-0.04	-0.03	-0.05
55～64歳	1.48	1.49	-0.01	1.46	1.46	0.00	1.49	1.53	-0.04	-0.03	-0.07
65～74歳	1.56	1.59	-0.03	1.55	1.58	-0.03	1.56	2.00	-0.04	-0.01	-0.02
75歳以上	1.59	1.59	0.00	2.02	2.00	0.02	1.58	1.58	0.00	0.04	0.02

曜日により異なる食事時間帯

曜日別に「食事」の行動者率のピークをみると、朝食では平日、土曜日とも午前7時～午前7時15分、日曜日は午前7時30分～午前7時45分、昼食及び夕食では曜日に関係なく昼食が午後12時15分～午後12時30分、夕食が午後7時～午後7時15分となっている。

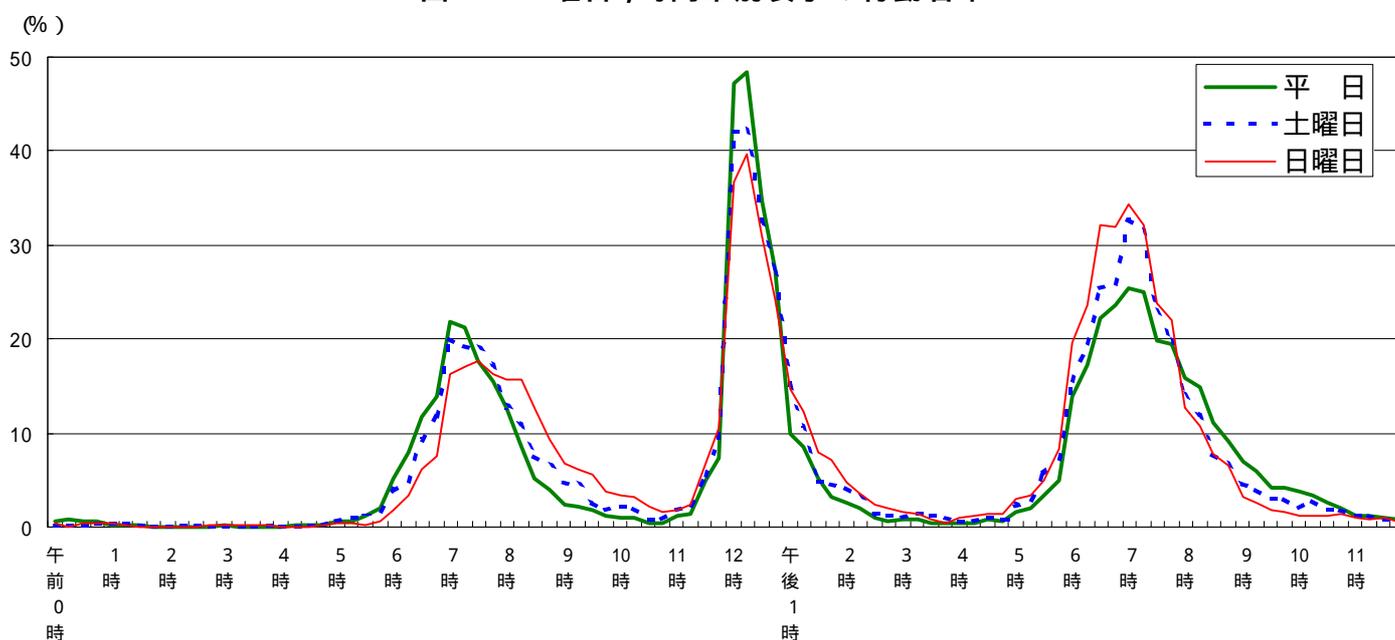
また、「食事」の行動者率が1割以上となる時間帯を曜日別にみると、朝食では平日が午前6時30分～午前8時15分、土曜日が午前6時45分～午前8時30分、日曜日が午前7時～午前8時45分となっており、開始時間がそれぞれ15分遅くなっている。また行動者率も平日に比べ、土曜日、日曜日は低く分散している。

昼食では平日が正午～午後1時，土曜日が正午～午後1時30分，日曜日が午前11時45分～午後1時30分となっており，土曜日及び日曜日において時間帯が30分程度広がるものの，行動者率が高い時間帯は正午～午後1時の間に集中している。

また，夕食では平日が午後6時～午後8時45分，土曜日が午後6時～午後8時30分，日曜日が午後6時～午後8時30分となっており，朝食の場合とは逆に土曜日及び日曜日に比べ平日の方が時間帯に幅があり，行動者率も低く分散している傾向にある。

(図 2 - 3)

図 2 - 3 曜日，時間帯別食事の行動者率



3 2次活動時間

(1) 仕事時間

25～34歳階級の仕事時間が最も長い

15歳以上の人のうち、有業者は153万4千人（15歳以上人口に占める有業者の割合（有業率）は64.1%）で、男性は88万人（同76.9%）、女性は65万4千人（同52.4%）となっている。（表3-1）

有業者の1日の仕事時間（週全体）は6時間5分で、男性が6時間55分、女性が4時間57分となっている。

これを年齢階級別にみると、25～34歳階級が6時間47分と最も長く、これより年齢が低く又は高くなるほど短くなっている。

また、男女別にみると、男性は25～34歳階級が7時間47分と最も長く、女性も25～34歳階級が5時間13分と最も長くなっている。

広島県に住んでいる人の仕事時間を全国と比べると、15～24歳階級及び65～74歳階級で短く、それ以外の年齢階級では長くなっている。

また、男女とも15～24歳階級で大幅に短くなっており（男性 40分、女性 25分）、女性の75歳以上階級では大幅に長くなっている（36分）。

（表3-1，表3-2，図3-1）

15～24歳階級の仕事時間が大幅に減少

15歳以上の人について仕事時間を平成8年と比べると、14分の減少となっている。これを男女別にみると、男性は13分の減少、女性は15分の減少となっている。

また、年齢階級別にみると、25～34歳階級と55～64歳階級を除くすべての年齢階級で減少しており、特に15～24歳階級では1時間32分と大幅に減少している。

（表3-2，図3-2）

表3-1 有業者数及び有業率の推移

総数 男女	有業者数(千人)			有業率(% ,ポイント)		
	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年
総数	1,534	1,544	-10	64.1	65.2	-1.1
男	880	898	-18	76.9	79.0	-2.1
女	654	646	8	52.4	52.4	0.0

表3-2 男女,年齢階級別仕事時間(有業者) - 週全体(15歳以上)

(時間.分)

広島県,全国 年齢階級	総数			男			女			
	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	
広島県	総数	6.05	6.19	-0.14	6.55	7.08	-0.13	4.57	5.12	-0.15
	15~24歳	4.54	6.26	-1.32	5.05	6.59	-1.54	4.45	5.45	-1.00
	25~34歳	6.47	6.41	0.06	7.47	7.25	0.22	5.13	5.28	-0.15
	35~44歳	6.38	6.44	-0.06	7.41	7.53	-0.12	5.06	5.04	0.02
	45~54歳	6.22	6.28	-0.06	7.19	7.17	0.02	5.11	5.23	-0.12
	55~64歳	5.58	5.50	0.08	6.39	6.47	-0.08	5.02	4.46	0.16
	65~74歳	4.20	4.26	-0.06	4.50	4.38	0.12	3.37	4.06	-0.29
	75歳以上	3.50	5.13	-1.23	3.55	5.22	-1.27	4.02	4.46	-0.44
全国	総数	5.59	6.15	-0.16	6.48	7.00	-0.12	4.51	5.11	-0.20
	15~24歳	5.28	6.03	-0.35	5.45	6.21	-0.36	5.10	5.44	-0.34
	25~34歳	6.33	6.41	-0.08	7.25	7.29	-0.04	5.16	5.21	-0.05
	35~44歳	6.24	6.34	-0.10	7.32	7.37	-0.05	4.45	5.03	-0.18
	45~54歳	6.09	6.24	-0.15	7.08	7.19	-0.11	4.53	5.11	-0.18
	55~64歳	5.38	6.01	-0.23	6.20	6.38	-0.18	4.38	5.05	-0.27
	65~74歳	4.40	4.55	-0.15	5.08	5.19	-0.11	3.56	4.18	-0.22
	75歳以上	3.39	4.01	-0.22	3.48	4.12	-0.24	3.26	3.43	-0.17
広島県 全国	総数	0.06	0.04	0.02	0.07	0.08	-0.01	0.06	0.01	0.05
	15~24歳	-0.34	0.23	-0.57	-0.40	0.38	-1.18	-0.25	0.01	-0.26
	25~34歳	0.14	0.00	0.14	0.22	-0.04	0.26	-0.03	0.07	-0.10
	35~44歳	0.14	0.10	0.04	0.09	0.16	-0.07	0.21	0.01	0.20
	45~54歳	0.13	0.04	0.09	0.11	-0.02	0.13	0.18	0.12	0.06
	55~64歳	0.20	-0.11	0.31	0.19	0.09	0.10	0.24	-0.19	0.43
	65~74歳	-0.20	-0.29	0.09	-0.18	-0.41	0.23	-0.19	-0.12	-0.07
	75歳以上	0.11	1.12	-1.01	0.07	1.10	-1.03	0.36	1.03	-0.27

図3-1 男女,年齢階級別仕事時間(有業者) - 週全体

(時間)

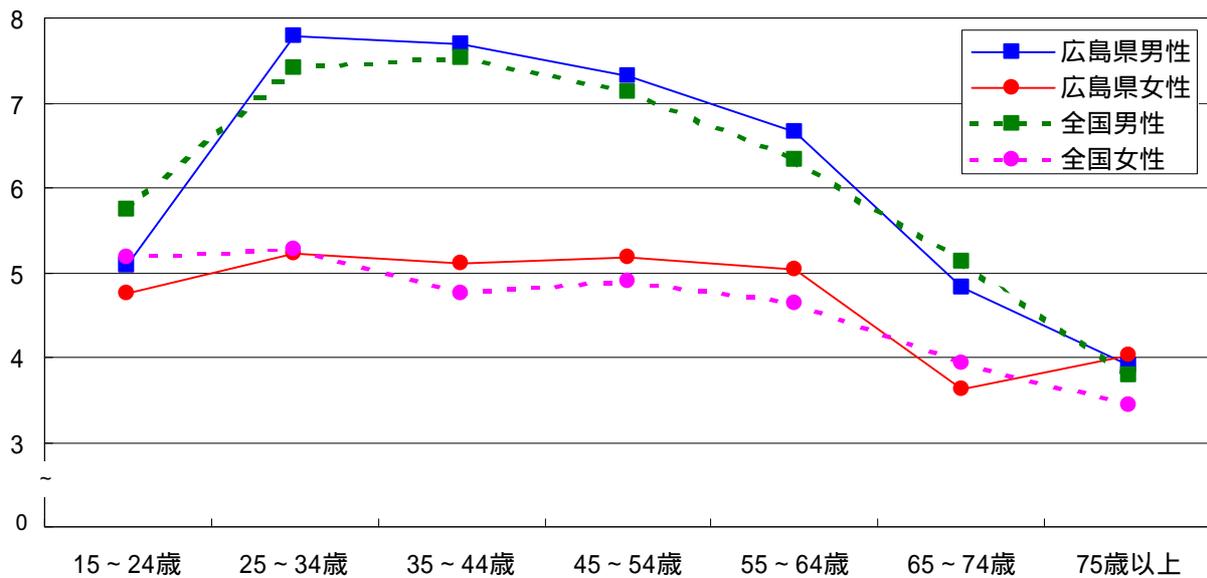
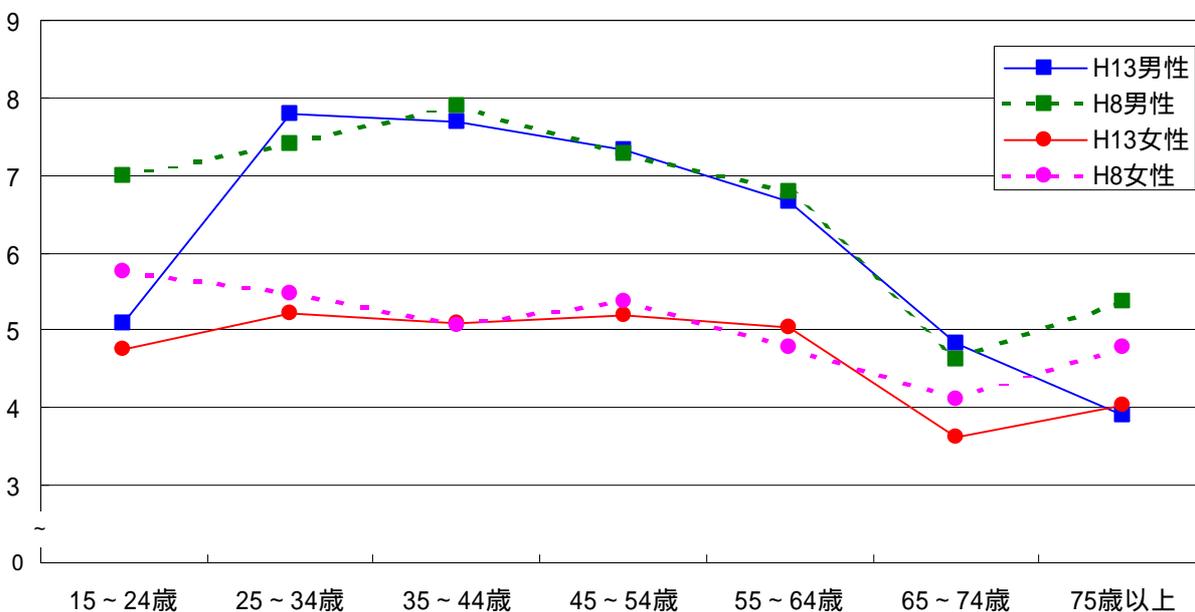


図3-2 男女,年齢階級別仕事時間の推移(有業者) - 週全体
(時間)



土曜日の仕事時間が大幅に減少

15歳以上の人の有業者の仕事時間について曜日別に平成8年と比べると、平日、土曜日、日曜日とも減少しているが、特に土曜日が37分と大幅に減少している。

また、仕事の行動者率について、曜日別に平成8年と比べると、平日、土曜日、日曜日とも低下しているが、特に土曜日が5.7ポイント低下している。(表3-3)

表3-3 男女,曜日別仕事時間及び行動者率 - 有業者(15歳以上)

時間, 行動者率		総数			男			女		
		平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年
時間	平日	7.12	7.25	-0.13	8.14	8.22	-0.08	5.50	6.06	-0.16
	土曜日	4.22	4.59	-0.37	4.51	5.43	-0.52	3.42	3.58	-0.16
	日曜日	2.09	2.10	-0.01	2.23	2.23	0.00	1.50	1.52	-0.02
行動者率	平日	86.7	88.4	-1.7	89.3	91.3	-2.0	83.2	84.4	-1.2
	土曜日	60.7	66.4	-5.7	61.7	69.3	-7.6	59.2	62.3	-3.1
	日曜日	31.7	32.5	-0.8	31.8	33.4	-1.6	31.5	31.2	0.3

(2) 家事関連時間

女性の家事関連時間は概ね4時間を超える

15歳以上の人の家事関連時間（「家事」、「介護・看護」、「育児」、「買い物」の合計時間）（週全体）は、2時間20分で、男性が35分、女性が3時間57分と男女の間に大きな差がある。

これを年齢階級別にみると、男性は65歳以上の年齢階級で長く、75歳以上階級では1時間9分と最も長くなっている。一方、女性は15～24歳階級及び75歳以上階級を除くすべての年齢階級で4時間を超えており、35～44歳階級で4時間47分と最も長くなっている。

広島県に住んでいる人の家事関連時間を全国と比べると、男性では75歳以上階級で、女性では35～44歳階級と45～54歳階級を除くすべての年齢階級で10分以上長くなっている。（表3-4）

表3-4 男女、年齢階級別家事関連時間 - 週全体（15歳以上）

広島県,全国 年齢階級		総数			男			女			男-女	
		平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年
広島県	総数	2.20	2.11	0.09	0.35	0.29	0.06	3.57	3.45	0.12	-3.22	-3.16
	15～24歳	0.44	0.41	0.03	0.15	0.14	0.01	1.14	1.06	0.08	-0.59	-0.52
	25～34歳	2.30	2.48	-0.18	0.33	0.31	0.02	4.25	5.00	-0.35	-3.52	-4.29
	35～44歳	2.40	2.42	-0.02	0.29	0.25	0.04	4.47	4.57	-0.10	-4.18	-4.32
	45～54歳	2.20	2.17	0.03	0.20	0.20	0.00	4.18	4.12	0.06	-3.58	-3.52
	55～64歳	2.47	2.30	0.17	0.41	0.37	0.04	4.45	4.15	0.30	-4.04	-3.38
	65～74歳	2.51	2.44	0.07	1.03	0.55	0.08	4.19	4.09	0.10	-3.16	-3.14
75歳以上	2.33	1.40	0.53	1.09	0.36	0.33	3.25	2.17	1.08	-2.16	-1.41	
全国	総数	2.11	2.09	0.02	0.33	0.27	0.06	3.45	3.46	-0.01	-3.12	-3.19
	15～24歳	0.37	0.39	-0.02	0.18	0.15	0.03	0.58	1.02	-0.04	-0.40	-0.47
	25～34歳	2.18	2.27	-0.09	0.30	0.26	0.04	4.06	4.30	-0.24	-3.36	-4.04
	35～44歳	2.45	2.45	0.00	0.31	0.24	0.07	5.02	5.07	-0.05	-4.31	-4.43
	45～54歳	2.24	2.23	0.01	0.26	0.19	0.07	4.22	4.26	-0.04	-3.56	-4.07
	55～64歳	2.31	2.30	0.01	0.35	0.29	0.06	4.21	4.23	-0.02	-3.46	-3.54
	65～74歳	2.38	2.36	0.02	0.55	0.47	0.08	4.06	4.07	-0.01	-3.11	-3.20
75歳以上	2.02	1.47	0.15	0.58	0.48	0.10	2.40	2.22	0.18	-1.42	-1.34	
広島県 全国	総数	0.09	0.02	0.07	0.02	0.02	0.00	0.12	-0.01	0.13	-0.10	0.03
	15～24歳	0.07	0.02	0.05	-0.03	-0.01	-0.02	0.16	0.04	0.12	-0.19	-0.05
	25～34歳	0.12	0.21	-0.09	0.03	0.05	-0.02	0.19	0.30	-0.11	-0.16	-0.25
	35～44歳	-0.05	-0.03	-0.02	-0.02	0.01	-0.03	-0.15	-0.10	-0.05	0.13	0.11
	45～54歳	-0.04	-0.06	0.02	-0.06	0.01	-0.07	-0.04	-0.14	0.10	-0.02	0.15
	55～64歳	0.16	0.00	0.16	0.06	0.08	-0.02	0.24	-0.08	0.32	-0.18	0.16
	65～74歳	0.13	0.08	0.05	0.08	0.08	0.00	0.13	0.02	0.11	-0.05	0.06
75歳以上	0.31	-0.07	0.38	0.11	-0.12	0.23	0.45	-0.05	0.50	-0.34	-0.07	

25～34歳階級では家事関連時間の男女差が30分以上縮小

15歳以上の人の家事関連時間を平成8年と比べると、男性が6分、女性が12分の増加となっている。

男女の差は拡大しているものの、年齢階級別にみると、25～34歳階級では4時間29分から3時間52分へと37分縮小している。（表3-4）

有業者の家事関連時間は6分、無業者の家事関連時間は11分増加

15歳以上の人について、ふだんの就業状態別に家事関連時間をみると、有業者は1時間36分、無業者は3時間41分で、有業者に比べ無業者が2時間5分長くなっている。平成8年と比べると、有業者は6分、無業者は11分増加している。(表3-5)

表3-5 男女、ふだんの就業状態別家事関連時間 - 週全体(15歳以上)

(時間 .分)

総数,男女 行動の種類	有業者			無業者			
	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	
総数	家事関連時間	1.36	1.30	0.06	3.41	3.30	0.11
	家事	1.04	1.03	0.01	2.31	2.25	0.06
	介護・看護	0.04	0.02	0.02	0.08	0.06	0.02
	育児	0.07	0.06	0.01	0.26	0.25	0.01
	買い物	0.21	0.19	0.02	0.36	0.34	0.02
男	家事関連時間	0.27	0.22	0.05	1.00	0.53	0.07
	家事	0.08	0.07	0.01	0.30	0.28	0.02
	介護・看護	0.01	0.01	0.00	0.08	0.04	0.04
	育児	0.04	0.03	0.01	0.03	0.01	0.02
	買い物	0.14	0.11	0.03	0.19	0.20	-0.01
女	家事関連時間	3.08	3.03	0.05	4.52	4.33	0.19
	家事	2.20	2.21	-0.01	3.25	3.13	0.12
	介護・看護	0.07	0.03	0.04	0.08	0.06	0.02
	育児	0.10	0.09	0.01	0.36	0.35	0.01
	買い物	0.31	0.30	0.01	0.43	0.39	0.04

家事関連時間は、男性は土曜日で、女性は平日で増加

15歳以上の人々の家事関連時間を曜日別にみると、男性は、平日が28分、土曜日が50分、日曜日が51分で、平日で短く、土曜日、日曜日で長くなっている。一方女性は、平日が3時間57分、土曜日が4時間4分、日曜日が3時間50分で、男性ほどの差はない。

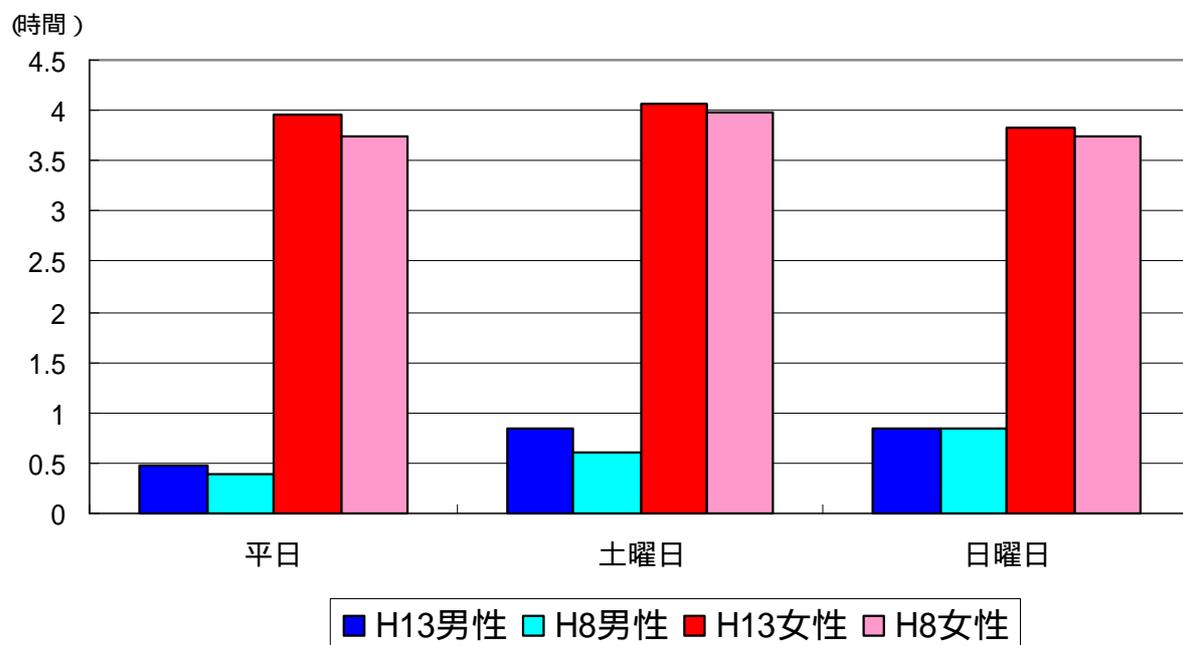
これを平成8年と比べると、男女とも曜日に関わりなく増加しているが、男性では土曜日が14分、女性では平日が13分増加している。(表3-6, 図3-3)

表3-6 曜日、男女別家事関連時間(15歳以上)

(時間 .分)

総数 男女	平成13年			平成8年			13年-8年		
	平日	土曜日	日曜日	平日	土曜日	日曜日	平日	土曜日	日曜日
総数	2.17	2.32	2.24	2.07	2.21	2.22	0.10	0.11	0.02
男	0.28	0.50	0.51	0.23	0.36	0.50	0.05	0.14	0.01
女	3.57	4.04	3.50	3.44	3.59	3.44	0.13	0.05	0.06

図 3 - 3 曜日 ,男女別家事関連時間の推移



4 3次活動時間

(1) 休養等自由時間活動の時間

休養等自由時間活動の時間は25～34歳階級が最も短い

10歳以上の人の休養等自由時間活動の時間(「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」,「休養・くつろぎ」の合計時間)は3時間49分で,このうち「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」に費やす時間が2時間36分となっている。(表4-1)

これを年齢階級別にみると,25～34歳階級が3時間と最も短く,年齢が低く又は高くなるほど長くなっている。(表4-2)

表4-1 行動の種類別生活時間 - 週全体,10歳以上

(時間.分)

広島県,全国 行動の種類		総数			男			女		
		平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年
広島県	3次活動	6.22	6.11	0.11	6.38	6.20	0.18	6.07	6.02	0.05
	休養等自由時間活動	3.49	3.47	0.02	4.00	3.52	0.08	3.39	3.43	-0.04
	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.36	2.32	0.04	2.44	2.38	0.06	2.29	2.27	0.02
	休養・くつろぎ	1.13	1.15	-0.02	1.16	1.14	0.02	1.10	1.16	-0.06
	積極的自由時間活動	1.11	1.07	0.04	1.23	1.16	0.07	1.03	0.58	0.05
	学習・研究(学業以外)	0.12	0.13	-0.01	0.12	0.13	-0.01	0.13	0.13	0.00
	趣味・娯楽	0.42	0.37	0.05	0.49	0.43	0.06	0.36	0.31	0.05
	スポーツ	0.12	0.12	0.00	0.16	0.15	0.01	0.09	0.09	0.00
	ボランティア活動・社会参加活動	0.05	0.05	0.00	0.06	0.05	0.01	0.05	0.05	0.00
	移動(通勤・通学を除く)	0.33	0.23	0.10	0.33	0.24	0.09	0.34	0.23	0.11
	交際・付き合い	0.23	0.22	0.01	0.22	0.22	0.00	0.24	0.23	0.01
	受診・療養 その他	0.09 0.16	0.08 0.23	0.01 -0.07	0.07 0.13	0.05 0.20	0.02 -0.07	0.11 0.17	0.11 0.25	0.00 -0.08
全国	3次活動	6.28	6.12	0.16	6.39	6.21	0.18	6.17	6.03	0.14
	休養等自由時間活動	3.52	3.48	0.04	3.57	3.50	0.07	3.47	3.46	0.01
	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.32	2.33	-0.01	2.38	2.37	0.01	2.26	2.29	-0.03
	休養・くつろぎ	1.20	1.15	0.05	1.19	1.13	0.06	1.21	1.17	0.04
	積極的自由時間活動	1.13	1.05	0.08	1.24	1.15	0.09	1.03	0.56	0.07
	学習・研究(学業以外)	0.14	0.12	0.02	0.14	0.12	0.02	0.13	0.12	0.01
	趣味・娯楽	0.42	0.36	0.06	0.50	0.42	0.08	0.35	0.30	0.05
	スポーツ	0.13	0.13	0.00	0.16	0.17	-0.01	0.10	0.10	0.00
	ボランティア活動・社会参加活動	0.04	0.04	0.00	0.04	0.04	0.00	0.05	0.04	0.01
	移動(通勤・通学を除く)	0.32	0.24	0.00	0.32	0.25	0.00	0.33	0.24	0.00
	交際・付き合い	0.26	0.27	-0.01	0.25	0.27	-0.02	0.27	0.27	0.00
	受診・療養 その他	0.08 0.16	0.07 0.20	0.01 -0.04	0.07 0.14	0.06 0.17	0.01 -0.03	0.10 0.18	0.08 0.22	0.02 -0.04

女性の15～24歳階級の休養等自由時間活動の時間が大きく減少

10歳以上の人について、休養等自由時間活動の時間を平成8年と比べると、合計では2分増加しており、「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」の時間が4分増加する一方、「くつろぎ」の時間が2分減少している。

広島県に住んでいる人の休養等自由時間活動の時間は、全国と比べてもほとんど差はない。(表4-1)

これを年齢階級別にみると、女性の15～24歳階級の減少が大きくなっている。(表4-2)

表4-2 男女,年齢階級別休養等自由時間活動の時間 - 週全体(10歳以上)

(時間.分)

年齢階級	総数			男			女		
	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年
総数	3.49	3.47	0.02	4.00	3.52	0.08	3.39	3.43	-0.04
10～14歳
15～24歳	3.35	3.42	-0.07	4.00	3.51	0.09	3.10	3.32	-0.22
25～34歳	3.00	3.14	-0.14	3.18	3.26	-0.08	2.44	3.03	-0.19
35～44歳	3.02	3.02	0.00	2.59	3.03	-0.04	3.04	3.03	0.01
45～54歳	3.23	3.21	0.02	3.30	3.22	0.08	3.17	3.19	-0.02
55～64歳	3.52	3.49	0.03	4.08	3.58	0.10	3.36	3.41	-0.05
65～74歳	5.08	5.09	-0.01	5.42	5.38	0.04	4.38	4.45	-0.07
75歳以上	6.07	6.07	0.00	6.32	6.28	0.04	5.52	5.55	-0.03

(2) 積極的自由時間活動の時間

45～54歳階級の積極的自由時間活動の時間が最も短い

10歳以上の人々の積極的自由時間活動(「学習・研究(学業以外)」,「趣味・娯楽」,「スポーツ」,「ボランティア活動・社会参加活動」の合計時間)は1時間11分で、このうち「趣味・娯楽」に費やす時間が42分と最も長く、次いで「学習・研究」・「スポーツ」の順となっている。

15歳以上の人について男女別にみると、男性は1時間23分、女性は1時間3分と男性が長くなっている。(表4-1)

また、年齢階級別にみると、45～54歳階級が55分と最も短く、15～24歳階級が1時間36分と最も長くなっている。(表4-3)

女性の45～54歳階級の積極的自由時間活動の時間が最も増加

10歳以上の人の積極的自由時間活動の時間を平成8年と比べると、4分の増加となっているが、このうち「趣味・娯楽」の時間が男性は6分、女性は5分増加している。(表4-1)

15歳以上の人について年齢階級別にみると、55～64歳階級と75歳以上を除くすべての年齢階級で増加している。(表4-3)

特に、女性の45～54歳階級では19分の増加となっている。

表4-3 男女,年齢階級別積極的自由時間活動の時間 - 週全体(10歳以上)

(時間.分)

年齢階級	総数			男			女		
	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年	平成13年	平成8年	13年-8年
総数	1.11	1.07	0.04	1.23	1.16	0.07	1.03	0.58	0.05
10～14歳
15～24歳	1.36	1.28	0.08	1.55	1.33	0.22	1.17	1.22	-0.05
25～34歳	0.56	0.45	0.11	0.57	0.50	0.07	0.53	0.39	0.14
35～44歳	1.01	0.52	0.09	1.02	0.52	0.10	0.59	0.52	0.07
45～54歳	0.55	0.45	0.10	1.00	0.54	0.06	0.52	0.33	0.19
55～64歳	1.01	1.02	-0.01	1.09	1.03	0.06	0.52	1.02	-0.10
65～74歳	1.22	1.15	0.07	1.49	1.47	0.02	0.59	0.51	0.08
75歳以上	1.12	1.13	-0.01	1.37	1.33	0.04	0.57	1.01	-0.04

5 各種属性別の生活時間

(1) 夫と妻の生活時間

概ね末子の年齢が低いほど長い育児時間

末子の年齢別に夫と妻の育児時間をみると、妻の育児時間は概ね末子の年齢が低いほど長く、0歳では最も長くなっている。夫の育児時間も妻と同様に末子の年齢が低いほど長くなっているが、妻に比べると大幅に短くなっている。

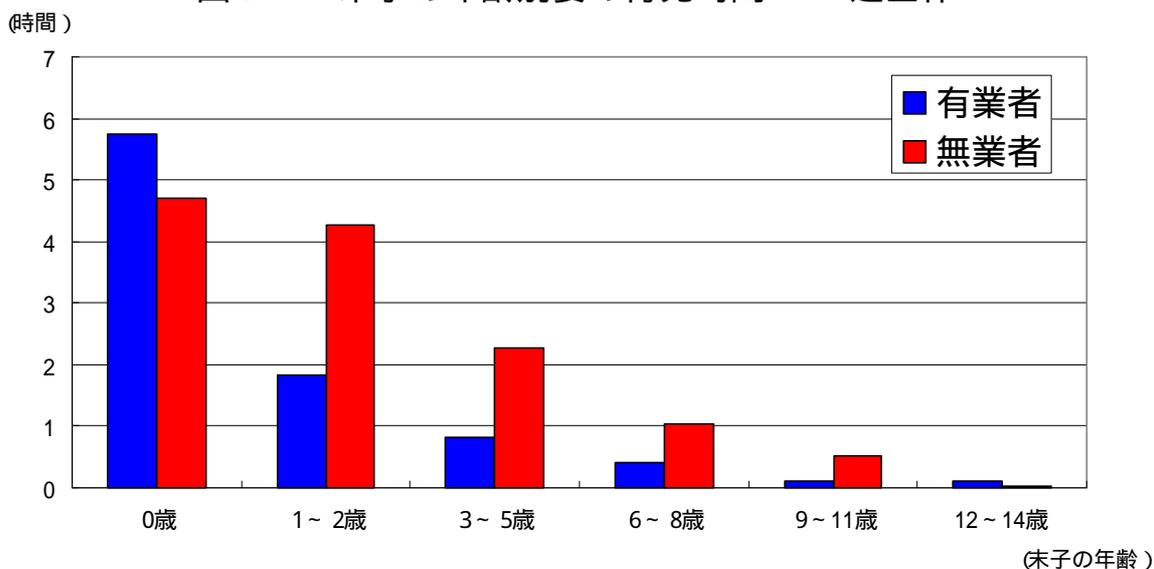
また、妻の育児時間を就業状態別にみると、有業者は末子の年齢が0歳の時に高く、1歳以上は急激に短くなっているのに対し、無業者は末子の年齢が上がるに従い徐々に短くなっている。(表5-1, 図5-1)

表5-1 末子の年齢別夫と妻の育児時間及びその他の家事関連時間

末子の年齢		夫				妻			
		有業者		有業者		無業者			
		育児時間	その他の家事関連	育児時間	その他の家事関連	育児時間	その他の家事関連	育児時間	その他の家事関連
総	数	0.08	0.22	0.23	4.03	1.54	5.39		
0	歳	0.29	0.39	5.44	3.34	4.42	5.06		
1	~ 2	0.24	0.32	1.50	2.06	4.16	4.45		
3	~ 5	0.13	0.23	0.49	3.58	2.16	4.50		
6	~ 8	0.05	0.21	0.25	4.24	1.02	6.31		
9	~ 11	0.03	0.12	0.06	3.44	0.31	6.55		
12	~ 14	-	0.24	0.07	3.48	0.01	5.44		

表中「-」は、該当数値がないものである。

図5-1 末子の年齢別妻の育児時間 - 週全体



(2) 介護をしている人の生活時間

ふだん家族を介護している人の介護・看護時間（行動者平均時間）は2時間26分

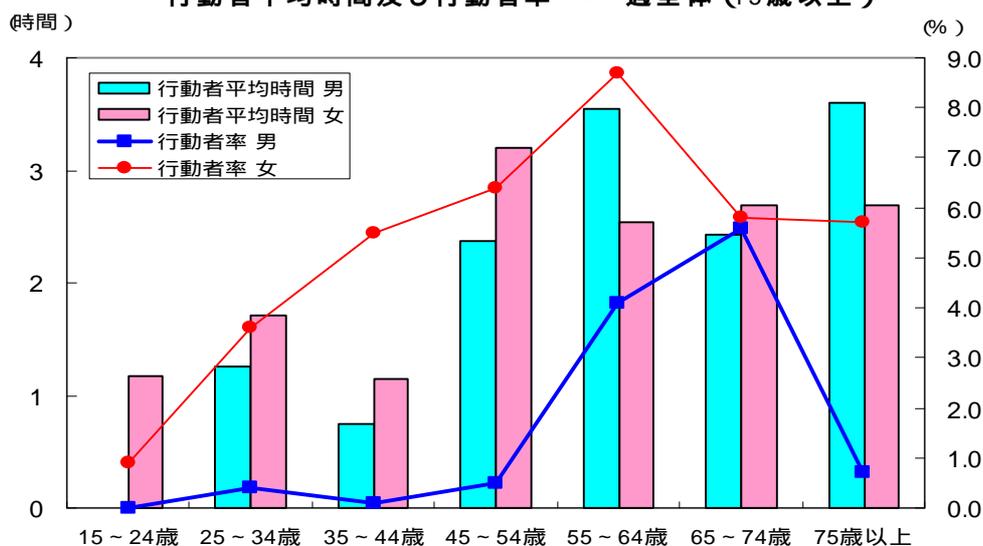
15歳以上の人のうち、調査当日に実際に家族の介護・看護を行った人の平均時間（行動者平均時間）は2時間26分となっている。これを男女別にみると、男性は2時間53分、女性は2時間23分となっており、男性が女性を30分上回っている。年齢階級別にみると、男性は75歳以上階級が、女性は45～54歳階級が最も長い。

介護・看護を行っている人の15歳以上人口に占める割合（行動者率）をみると、総数では3.5%となっている。これを男女別にみると、男性は1.5%、女性は5.3%で、女性が男性を3.8ポイント上回っている。また、年齢階級別にみると男性は65～74歳階級、女性は55～64歳階級が最も高くなっている。（表5-2、図5-2）

表5-2 普段介護をしている人の介護・看護時間及び行動者率
- 週全体（15歳以上）

年齢階級	行動者平均時間			行動者率		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	2.26	2.53	2.23	3.5	1.5	5.3
15～24歳	1.10	-	1.10	0.5	-	0.9
25～34歳	1.45	1.15	1.43	2.0	0.4	3.6
35～44歳	1.08	0.45	1.09	2.8	0.1	5.5
45～54歳	3.07	2.22	3.12	3.5	0.5	6.4
55～64歳	2.36	3.33	2.32	6.5	4.1	8.7
65～74歳	2.15	2.26	2.41	5.7	5.6	5.8
75歳以上	3.01	3.36	2.41	3.8	0.7	5.7

図5-2 「介護・看護」の男女、年齢階級別
行動者平均時間及び行動者率 - 週全体（15歳以上）



(3) 高齢者の生活時間

「睡眠」,「家事」及び「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」の時間が長い高齢者

65歳以上の高齢者の1日の生活時間をみると、1次活動時間は11時間27分で、10歳以上の平均よりも54分長くなっている。内訳をみると、睡眠時間が8時間8分、食事時間が1時間56分で、10歳以上の平均と比べて、それぞれ26分、19分長くなっている。

2次活動時間は4時間2分で、10歳以上の平均よりも3時間3分短くなっている。内訳をみると、通勤・通学時間が26分、仕事時間が2時間27分、学習時間が40分、それぞれ短くなっているが、逆に家事関連時間(「家事」、「介護・看護」、「育児」、「買い物」の合計時間)は29分長くなっている。家事関連時間を男女別にみると、女性は3時間54分で、10歳以上の平均と比べ10分長くなっており、男性は1時間4分で、32分長くなっている。

3次活動時間は8時間31分で、10歳以上の平均よりも2時間9分長くなっている。内訳をみると、「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」の時間が4時間2分、「休養・くつろぎ」の時間が1時間30分、「受診・療養」の時間が29分で、10歳以上の平均と比べてそれぞれ1時間26分、17分、20分長くなっている。(表5-3)

表5-3 高齢者の生活時間 - 週全体(10歳以上)

(時間.分)

活動の種類	総数			男			女		
	10歳以上	65歳以上 - 65歳以上	10歳以上	10歳以上	65歳以上 - 65歳以上	10歳以上	10歳以上	65歳以上 - 65歳以上	10歳以上
	1次活動	10.33	11.27	0.54	10.27	11.27	1.00	10.38	11.27
睡眠	7.42	8.08	0.26	7.50	8.12	0.22	7.35	8.04	0.29
身の回りの用事	1.14	1.23	0.09	1.03	1.17	0.14	1.23	1.28	0.05
食事	1.37	1.56	0.19	1.33	1.57	0.24	1.40	1.55	0.15
2次活動	7.05	4.02	-3.03	6.55	3.08	-3.47	7.15	4.41	-2.34
通勤・通学	0.29	0.03	-0.26	0.37	0.07	-0.30	0.21	0.01	-0.20
仕事	3.43	1.16	-2.27	5.02	1.57	-3.05	2.30	0.46	-1.44
学業	0.40	0.00	-0.40	0.43	-	-	0.38	0.00	-0.38
介護・看護	1.30	2.06	0.36	0.13	0.35	0.22	2.41	3.12	0.31
育児	0.05	0.06	0.01	0.02	0.05	0.03	0.07	0.07	0.00
買い物	0.13	0.02	-0.11	0.03	0.02	-0.01	0.21	0.02	-0.19
(再掲) 家事関連時間	0.25	0.28	0.03	0.14	0.22	0.08	0.35	0.33	-0.02
3次活動	2.13	2.42	0.29	0.32	1.04	0.32	3.44	3.54	0.10
移動(通勤・通学を除く)	6.22	8.31	2.09	6.38	9.25	2.47	6.07	7.52	1.45
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	0.33	0.33	0.00	0.33	0.35	0.02	0.34	0.32	-0.02
休養・くつろぎ	2.36	4.02	1.26	2.44	4.24	1.40	2.29	3.47	1.18
学習・研究(学業以外)	1.13	1.30	0.17	1.16	1.37	0.21	1.10	1.24	0.14
趣味・娯楽	0.12	0.06	-0.06	0.12	0.08	-0.04	0.13	0.05	-0.08
スポーツ	0.42	0.52	0.10	0.49	1.05	0.16	0.36	0.43	0.07
ボランティア活動・社会参加活	0.12	0.13	0.01	0.16	0.22	0.06	0.09	0.07	-0.02
交際・付き合い	0.05	0.06	0.01	0.06	0.09	0.03	0.05	0.04	-0.01
受診・療養	0.23	0.17	-0.06	0.22	0.13	-0.09	0.24	0.20	-0.04
その他の	0.09	0.29	0.20	0.07	0.25	0.18	0.11	0.31	0.20
	0.16	0.22	0.06	0.13	0.26	0.13	0.17	0.20	0.03